

武雄市

地域福祉計画・地域福祉活動計画  
策定のためのアンケート調査報告書

令和7年3月

武 雄 市

# 目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査時期	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	調査結果	2
1	市民	2
(1)	回答者属性	2
(2)	住まいの地域について	4
(3)	日常生活や福祉の課題について	16
(4)	福祉に対する考え方について	23
(5)	判断能力が低下した方への支援について	25
(6)	地域福祉を進めるための取組について	27
(7)	生活困窮者の自立支援について	30
(8)	避難行動要支援者及び災害時の避難について	34
(9)	その他（自由意見）	37
2	団体・法人	38
(1)	回答者属性	38
(2)	活動状況等について	39
(3)	その他（自由意見）	48

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

武雄市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定に際し、市民の日常生活や社会参加の状況、地域・世帯・個人が抱える課題等を把握し、次期計画の基礎資料とするためにアンケート調査を行った。

## 2 調査対象

市民：18歳以上の方から無作為に抽出した1,500人

団体：地域で活動している各種団体、ボランティア、市民活動を行っている団体やグループ103団体

## 3 調査時期

令和5(2023)年12月

## 4 調査方法

郵送配布・郵送回収方式

## 5 回収状況

市民：回答者数453件（回答率30.2%）

団体：回答団体数71件（回答率68.9%）

## 6 調査結果の表示方法

・設問には、1つだけ回答する単一回答と複数回答する設問があり、複数回答設問の表記の割合合計は100%を超える。

・表記の割合は、小数点以下第2位を四捨五入して第1位までを表示しているため、単一回答でも割合合計が100%にならない場合がある。

・設問の中には前問に回答した人だけが回答する設問があり、その場合の回答者数（n）は全体よりも少なくなる。

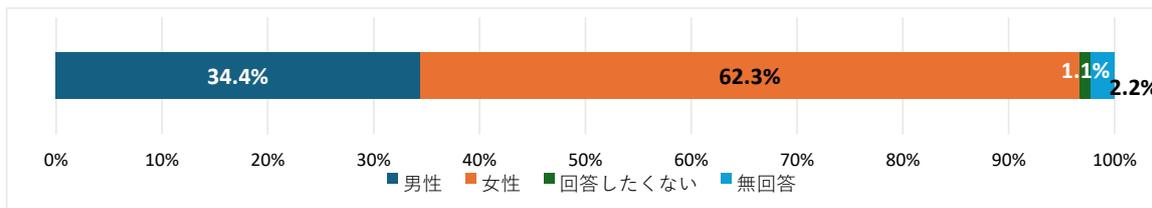
## II 調査結果

### 1 市民

#### (1) 回答者属性

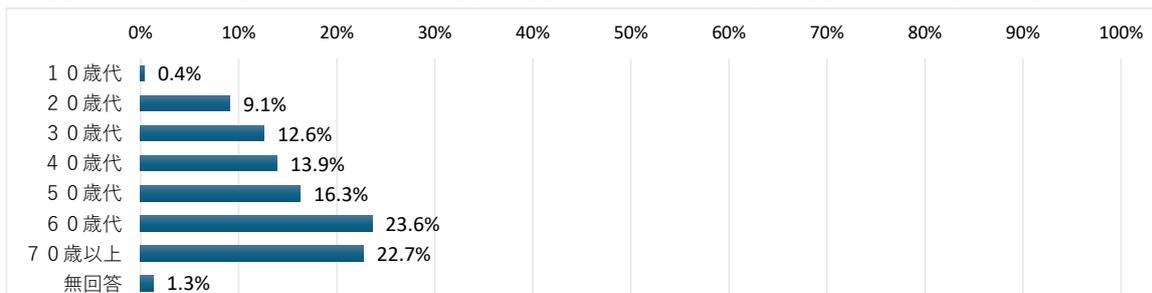
問1 あなたの性別をお聞かせください。(あてはまるもの1つに○)

「男性」が34.4%、「女性」が62.3%、「回答したくない」が1.1%となっています。



問2 あなたの年齢(令和5年(2023年)11月1日現在)をお聞かせください。(あてはまるもの1つに○)

「60歳代」の割合が23.6%で最も高く、次いで「70歳以上」の割合が22.7%、「50歳代」の割合が16.3%となっています。



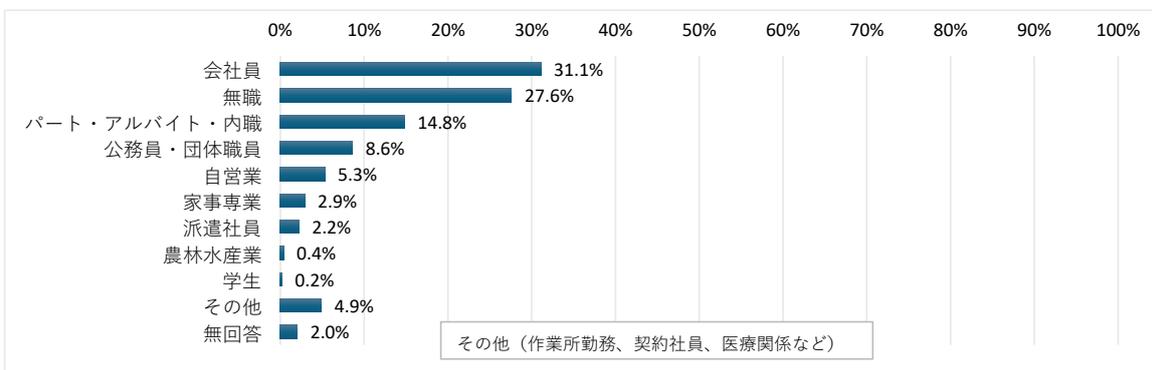
回答率は「70歳以上の女性」の割合が15%で最も高く、次いで「60歳代女性」の割合が13%、「60歳代男性」の割合が10.2%となっています。

単位：%

区分		回答者数(人)	18~29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
全体		453	9.5	12.6	13.9	16.3	23.6	22.7	1.3
性別	男性	156	3.5	3.5	4.2	6.2	10.2	6.8	0
	女性	282	5.7	8.8	9.5	9.9	13	15	0.2
	回答したくない	5	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0	0

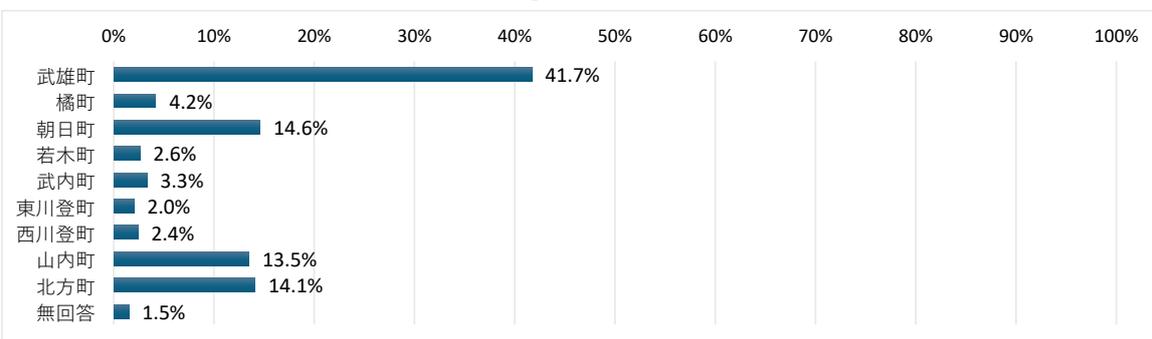
問3 あなたの職業をお聞かせください。(あてはまるもの1つに○)

「会社員」の割合が31.1%で最も高く、次いで「無職」の割合が27.6%、「パート・アルバイト・内職」の割合が14.8%となっています。



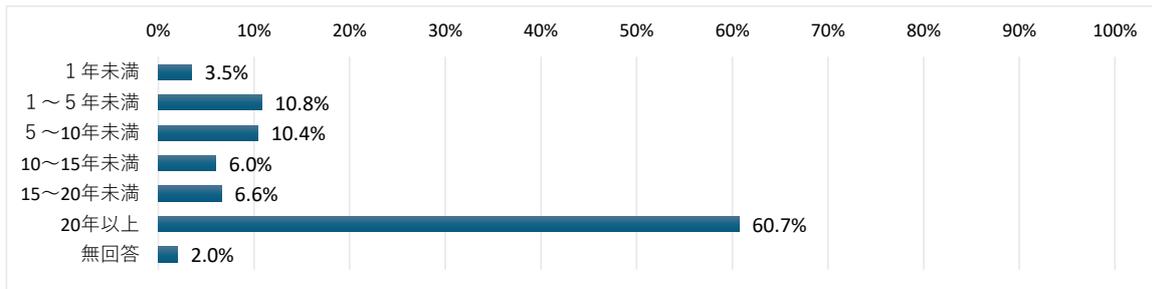
問4 あなたがお住まいの町(令和5年(2023年)11月1日現在)をお聞かせください。(あてはまるもの1つに○)

「武雄町」の割合が41.7%で最も高くなっています。「武雄町以外」の割合は56.7%となっています。



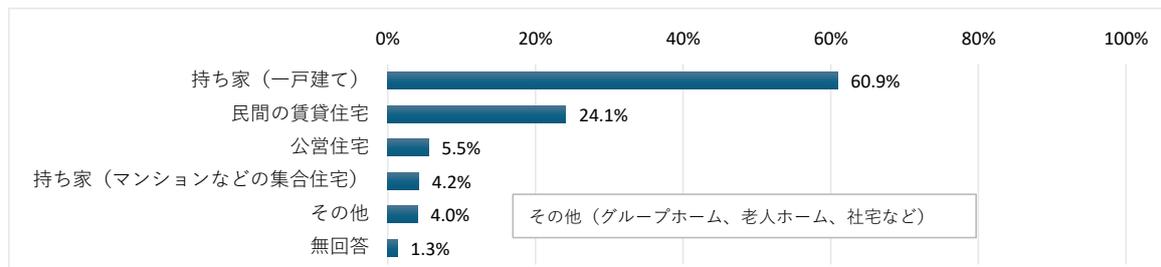
問5 あなたは、武雄市に住み始めて何年になりますか。（あてはまるもの1つに○）

「20年以上」の割合が60.7%で最も高く、次いで「1～5年未満」の割合が10.8%、「10～15年未満」の割合が10.4%となっています。



問6 あなたのお住まいについてお聞かせください。（あてはまるもの1つに○）

「持ち家（1戸建て）」の割合が60.9%で最も高く、次いで「民間の賃貸住宅」の割合が24.1%、「公営住宅」の割合が5.5%となっています。



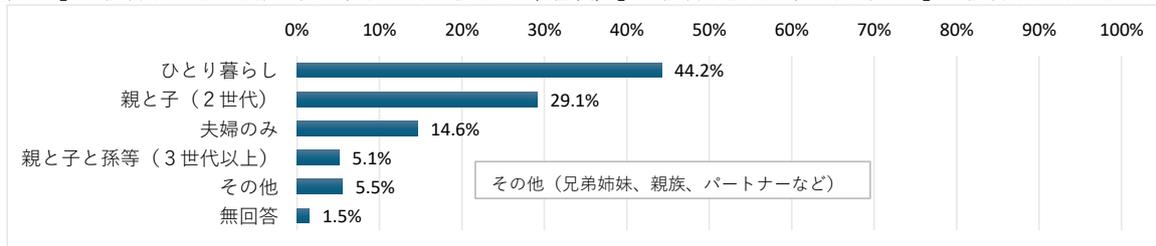
年代別にみると、ほかに比べて、60代、70歳以上で「持ち家（1戸建て）」の割合が高くなっています。また地区別では、武雄町以外が「持ち家（1戸建て）」の割合が高くなっています。

区分	回答者数 (人)	持ち家（1戸建て）	持ち家（マンションなどの集合住宅）	民間の賃貸住宅	公営住宅	その他	無回答	
全体	453	60.9	4.2	24.1	5.5	4.0	1.3	
年齢別	18～29歳	43	20.9	0.0	58.1	7.0	14.0	0.0
	30歳代	57	40.4	5.3	45.6	7.0	1.8	0.0
	40歳代	63	57.1	7.9	28.6	3.2	3.2	0.0
	50歳代	74	66.2	5.4	20.3	4.1	4.1	0.0
	60歳代	107	71.0	4.7	15.9	7.5	0.9	0.0
	70歳以上	103	80.6	1.9	7.8	4.9	4.9	0.0
居住地区	武雄町	189	40.2	8.5	41.8	4.8	4.8	0.0
	武雄町以外	257	77.4	1.2	11.7	6.2	3.5	0.0

単位：%

問7 ご家族の構成についてお聞かせください。（あてはまるもの1つに○）

「ひとり暮らし」の割合が44.2%と最も高く、次いで「親と子（2世代）」の割合が29.1%、「夫婦のみ」の割合が14.6%となっています。



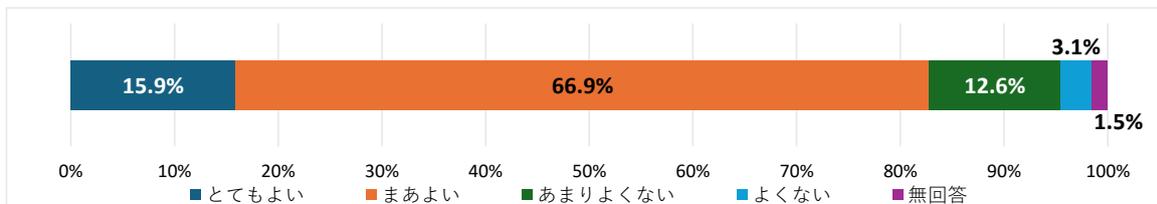
「ひとり暮らし」の割合を年代別にみると、70歳以上で最も高く、次いで60歳代で高くなっています。また、「親と子（2世代）」については、30歳代、40歳代で割合が高くなっています。

区分	回答者数 (人)	ひとり暮らし	夫婦のみ	親と子（2世代）	親と子と孫等（3世代以上）	その他	無回答	
全体	453	44.2	14.6	29.1	5.1	5.5	1.5	
年齢別	18～29歳	43	37.2	14.0	20.9	11.6	16.3	0.0
	30歳代	57	14.0	12.3	64.9	1.8	7.0	0.0
	40歳代	63	19.0	3.2	63.5	9.5	4.8	0.0
	50歳代	74	35.1	23.0	31.1	5.4	5.4	0.0
	60歳代	107	57.9	24.3	14.0	0.9	1.9	0.9
	70歳以上	103	73.8	7.8	7.8	5.8	4.9	0.0
居住地区	武雄町	189	47.1	16.4	27.0	3.2	6.3	0.0
	武雄町以外	257	42.8	13.6	31.5	6.6	5.1	0.4

単位：%

問8 現在のあなたの健康状態についてお聞かせください。（あてはまるもの1つに○）

「とてもよい」と「まあよい」の割合を合わせると82.8%で、回答された方については、健康状態がよい方が大半を占めています。

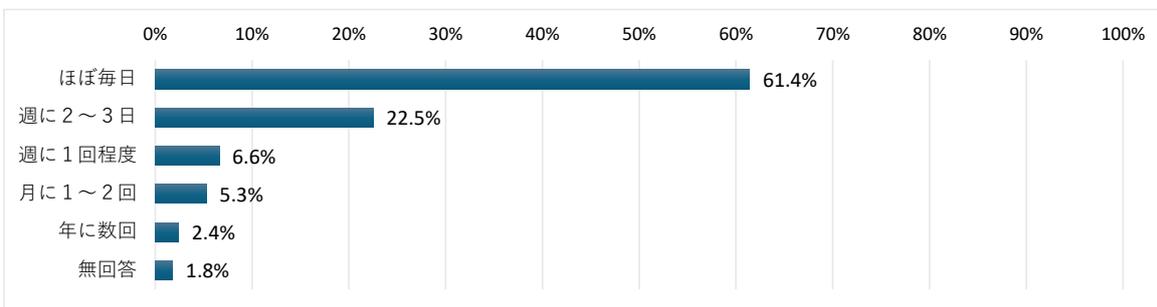


健康状態が「とてもよい」の割合は、若い年齢の方が高くなっています。逆に「あまりよくない」「よくない」の割合は、少しずつではありますが、年齢があがるほど高くなっています。

区分	回答者数 (人)	とてもよい	まあよい	あまりよくない	よくない	無回答	単位: %
全体	453	15.9	66.9	12.6	3.1	1.5	
年齢別	18~29歳	43	25.6	69.8	4.7	0.0	0.0
	30歳代	57	24.6	66.7	8.8	0.0	0.0
	40歳代	63	27.0	63.5	7.9	1.6	0.0
	50歳代	74	16.2	66.2	14.9	2.7	0.0
	60歳代	107	7.5	72.9	15.0	4.7	0.0
	70歳以上	103	9.7	66.0	17.5	5.8	1.0

問9 あなたが外出する頻度についてお聞かせください。（あてはまるもの1つに○）

「ほぼ毎日」の割合が61.4%と最も高く、次いで「週に2~3日」の割合が22.5%となっています。



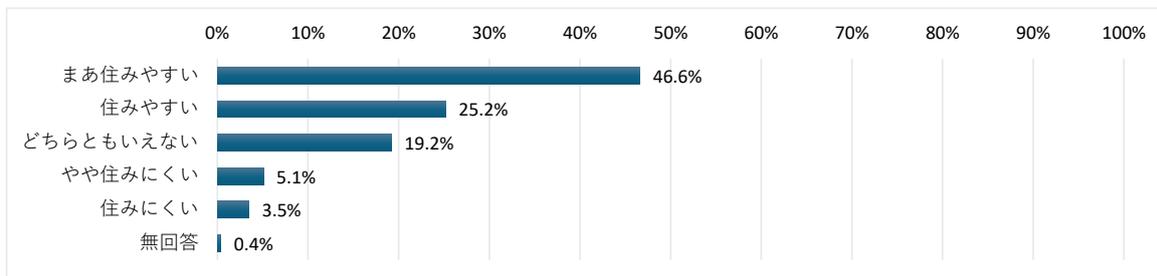
年齢が上がるにつれて「ほぼ毎日」外出する頻度の割合が低くなっています。特に70歳以上では「週に2~3回程度」の割合が最も高くなっています。また、「月に1~2回」と「年に数回」が一定数あります。

区分	回答者数 (人)	ほぼ毎日	週に2~3日	週に1回程度	月に1~2回	年に数回	無回答	単位: %
全体	453	61.4	22.5	6.6	5.3	2.4	1.8	
性別	男性	156	67.3	21.2	7.1	3.8	0.6	0.0
	女性	282	59.2	23.8	6.4	5.3	3.5	1.8
	回答したくない	5	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0
年齢別	18~29歳	43	67.4	16.3	9.3	4.7	0.0	2.3
	30歳代	57	82.5	10.5	3.5	1.8	0.0	1.8
	40歳代	63	79.4	15.9	3.2	0.0	1.6	0.0
	50歳代	74	73.0	18.9	2.7	5.4	0.0	0.0
	60歳代	107	60.7	21.5	9.3	6.5	0.9	0.9
	70歳以上	103	29.1	39.8	9.7	9.7	8.7	2.9

(2) お住まいの地域についておたずねします。

問10 あなたは、自分が住んでいる地域の住みやすさについて総合的にどう感じますか。（あてはまるもの1つに○）

「まあ住みやすい」の割合が46.6%と最も高く、次いで「住みやすい」の割合が25.2%、「どちらともいえない」の割合が19.2%となっています。



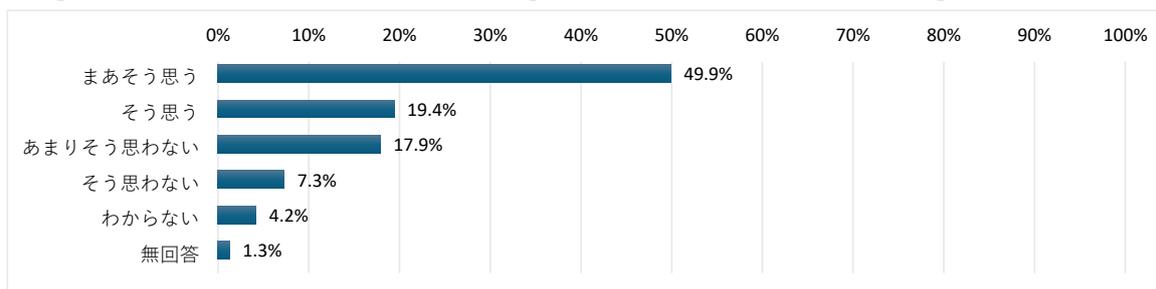
性別や年齢別にみると、大きな差はみられません。居住地区別にみると、武雄町の方が「住みやすい」「まあ住みやすい」の割合が高くなっています。

区分		回答者数 (人)	住みやすい	まあ住みやすい	どちらともいえない	やや住みにくい	住みにくい	無回答	単位：%
全体		453	25.2	46.6	19.2	5.1	3.5	0.4	
性別	男性	156	25.0	48.1	19.9	3.2	3.8	0.0	
	女性	282	26.2	46.5	17.7	6.0	3.2	0.4	
	回答したくない	5	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	
年齢別	18～29歳	43	16.3	67.4	11.6	0.0	4.7	0.0	
	30歳代	57	29.8	45.6	17.5	5.3	1.8	0.0	
	40歳代	63	28.6	41.3	23.8	4.8	1.6	0.0	
	50歳代	74	31.1	48.6	14.9	2.7	2.7	0.0	
	60歳代	107	25.2	42.1	23.4	4.7	4.7	0.0	
	70歳以上	103	21.4	44.7	19.4	8.7	4.9	1.0	
居住地区	武雄町	189	32.3	49.7	15.9	1.1	1.1	0.0	
	武雄町以外	257	20.6	44.4	21.4	7.8	5.4	0.4	

### 問11 あなたは自分が住んでいる地域や周辺環境についてどう思いますか。(それぞれあてはまるものに○)

#### 問11-1 あいさつや世間話を交わすなど近隣関係が良好だ

「まあそう思う」の割合が49.9%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が19.4%、「あまりそう思わない」の割合が17.9%となっています。

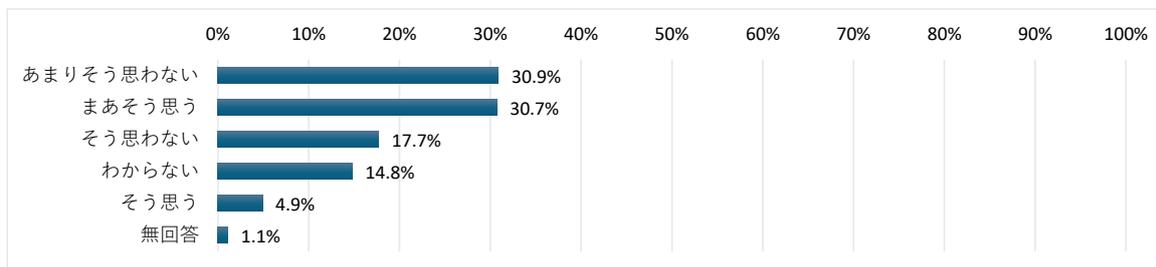


性別にみると、大きな差はみられません。年齢別にみると、ほかに比べて、29歳未満で「あまりそう思わない」と「そう思わない」の割合が高くなっています。居住地区別にみると、武雄町の方が「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が高くなっています。

区分		回答者数 (人)	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	単位：%
全体		453	19.4	49.9	17.9	7.3	4.2	1.3	
性別	男性	156	20.5	50.6	15.4	9.0	4.5	0.0	
	女性	282	19.5	49.6	19.1	6.4	3.9	1.4	
	回答したくない	5	20.0	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0	
年齢別	18～29歳	43	11.6	34.9	30.2	16.3	7.0	0.0	
	30歳代	57	14.0	59.6	10.5	12.3	3.5	0.0	
	40歳代	63	19.0	52.4	14.3	6.3	6.3	1.6	
	50歳代	74	20.3	52.7	17.6	6.8	2.7	0.0	
	60歳代	107	22.4	46.7	21.5	3.7	5.6	0.0	
	70歳以上	103	23.3	49.5	16.5	5.8	1.9	2.9	
居住地区	武雄町	189	13.2	47.1	22.2	10.1	6.9	0.5	
	武雄町以外	257	24.5	51.8	15.2	5.4	2.3	0.8	

#### 問11-2 子どもから高齢者まで住民による交流が活発だ

「あまりそう思わない」の割合が30.9%、「まあそう思う」の割合が30.7%とほぼ同じ割合で、次いで「そう思わない」が17.7%となっています。

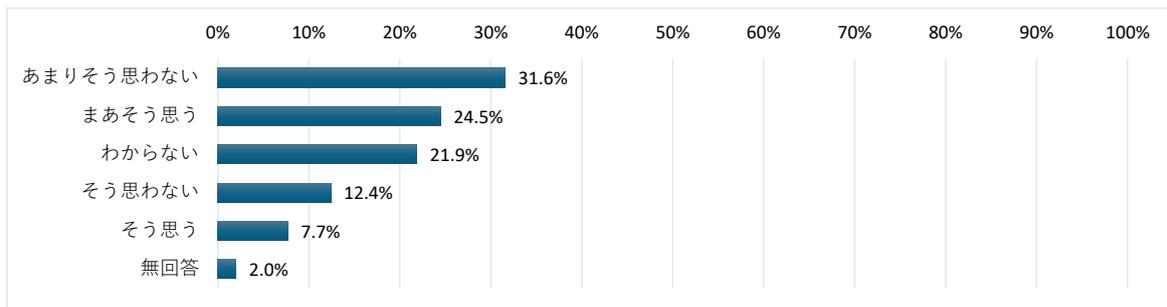


性別、年齢別、居住地区別で大きな差はみられませんが、「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた割合は4割以上となっています。

区分	回答者数 (人)	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	単位：%
全体	453	4.9	30.7	30.9	17.7	14.8	1.1	
性別	男性	156	5.8	32.7	36.5	16.7	8.3	0.0
	女性	282	4.3	30.1	28.4	17.4	18.8	1.1
	回答したくない	5	20.0	40.0	20.0	0.0	20.0	0.0
年齢別	18～29歳	43	7.0	25.6	20.9	23.3	23.3	0.0
	30歳代	57	7.0	26.3	26.3	21.1	19.3	0.0
	40歳代	63	9.5	34.9	28.6	12.7	12.7	1.6
	50歳代	74	5.4	37.8	33.8	10.8	12.2	0.0
	60歳代	107	0.9	28.0	36.4	21.5	13.1	0.0
	70歳以上	103	3.9	31.1	31.1	17.5	14.6	1.9
居住地区	武雄町	189	2.6	27.0	29.6	19.0	21.2	0.5
	武雄町以外	257	6.6	33.9	31.9	16.7	10.5	0.4

### 問11-3 手助けや見守りが必要な人が多い

「あまりそう思わない」の割合が31.6%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が24.5%、「わからない」の割合が21.9%となっています。

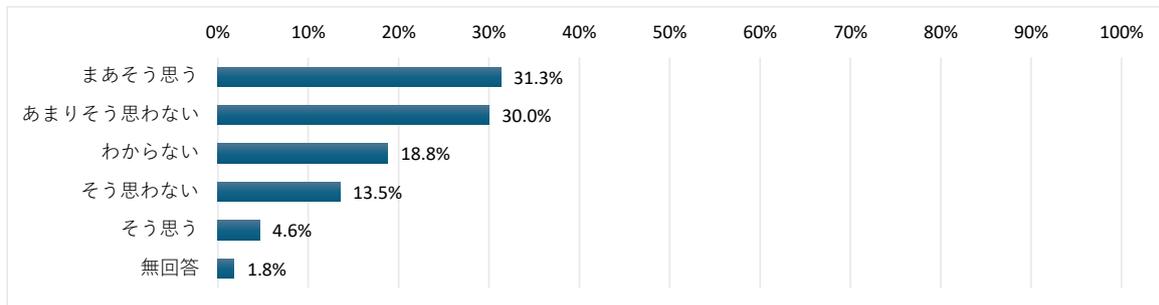


性別にみると、女性で「わからない」の割合が高くなっています。年齢別にみると、ほかに比べて、60歳代で「まあそう思う」、40歳代と50歳代で「あまりそう思わない」の割合が高くなっています。居住地区別にみると、武雄町の方が「わからない」の割合が高くなっています。

区分	回答者数 (人)	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	単位：%
全体	447	7.7	24.5	31.6	12.4	21.9	2.0	
性別	男性	156	9.0	29.5	32.7	15.4	12.8	0.6
	女性	282	7.1	22.7	31.6	11.0	25.9	1.8
	回答したくない	5	0.0	20.0	20.0	0.0	60.0	0.0
年齢別	18～29歳	43	2.3	20.9	23.3	25.6	27.9	0.0
	30歳代	57	5.3	19.3	29.8	14.0	31.6	0.0
	40歳代	63	9.5	19.0	44.4	3.2	22.2	1.6
	50歳代	74	5.4	24.3	39.2	8.1	23.0	0.0
	60歳代	107	9.3	36.4	28.0	10.3	15.0	0.9
	70歳以上	103	9.7	21.4	27.2	17.5	19.4	4.9
居住地区	武雄町	189	6.3	20.1	28.0	11.6	33.3	0.5
	武雄町以外	257	8.6	28.4	34.6	13.2	13.2	1.9

### 問11-4 手助けや見守りが必要な人への関心が高い

「まあそう思う」の割合が31.3%、「あまりそう思わない」の割合が30.0%とほぼ同じ割合で、次いで「わからない」の割合が18.8%となっています。

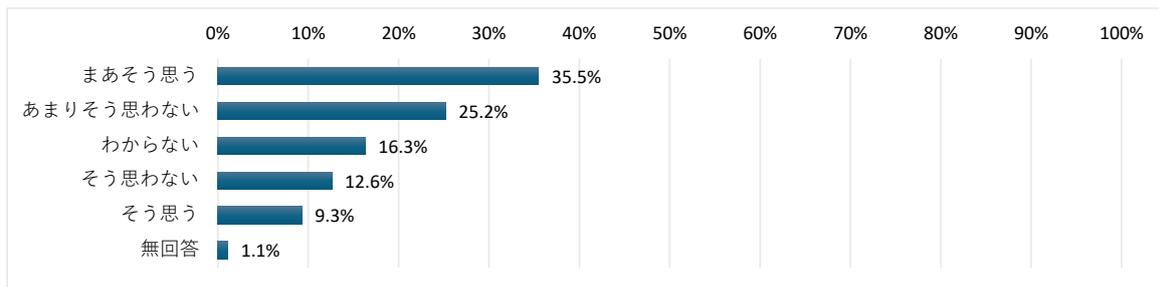


性別にみると男性の方が「思わない」の割合が高くなっています。年齢別にみると、50歳以上で「思う」と「思わない」の割合の差はありませんが、49歳以下では「思わない」の割合が高くなっています。居住地区別にみると、武雄町以外で「まあそう思う」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(人)	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	単位：%
全体	447	4.6	31.3	30.0	13.5	18.8	1.8	
性別	男性	156	5.1	30.8	36.5	16.0	10.9	0.6
	女性	282	3.9	33.3	26.2	12.4	22.3	1.8
	回答したくない	5	20.0	0.0	40.0	0.0	40.0	0.0
年齢別	18～29歳	43	4.7	20.9	34.9	20.9	18.6	0.0
	30歳代	57	1.8	22.8	28.1	19.3	28.1	0.0
	40歳代	63	6.3	27.0	27.0	15.9	22.2	1.6
	50歳代	74	2.7	40.5	29.7	10.8	16.2	0.0
	60歳代	107	5.6	33.6	32.7	10.3	15.9	1.9
	70歳以上	103	4.9	35.9	29.1	10.7	16.5	2.9
居住地区	武雄町	189	4.2	25.4	28.0	13.2	28.6	0.5
	武雄町以外	257	4.7	36.6	31.9	13.6	11.7	1.6

### 問11-5 困ったときはみんなで助け合う雰囲気がある

「まあそう思う」の割合が35.5%と最も高く、次いで「あまりそう思わない」の割合が25.2%、「わからない」の割合が16.3%となっています。

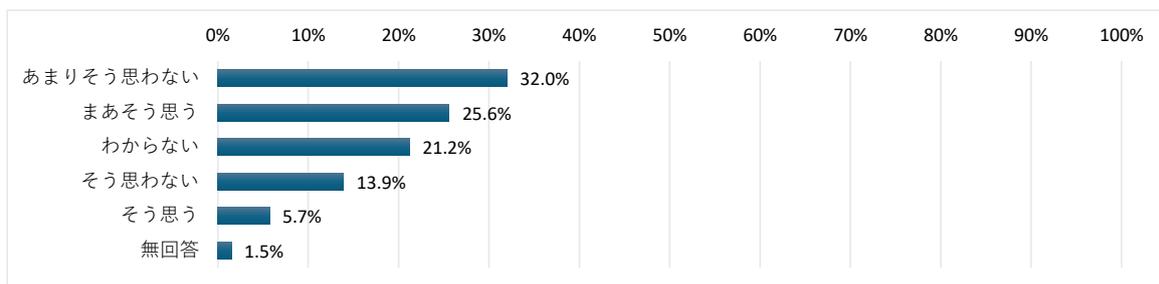


性別にみると、大きな差はみられません。年齢別にみると、40歳以上で「思う」の割合が高く、39歳以下では「思わない」の割合が高くなっています。居住地区別にみると、武雄町以外で「思う」の割合が高く、武雄町で「思わない」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(人)	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	単位：%
全体	447	9.3	35.5	25.2	12.6	16.3	1.1	
性別	男性	156	7.7	41.0	27.6	12.2	11.5	0.0
	女性	282	10.3	33.3	24.1	12.1	19.1	1.1
	回答したくない	5	20.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0
年齢別	18～29歳	43	9.3	23.3	23.3	16.3	27.9	0.0
	30歳代	57	5.3	31.6	26.3	14.0	22.8	0.0
	40歳代	63	11.1	36.5	25.4	6.3	19.0	1.6
	50歳代	74	8.1	40.5	27.0	10.8	12.2	1.4
	60歳代	107	3.7	42.1	26.2	14.0	14.0	0.0
	70歳以上	103	16.5	32.0	23.3	13.6	12.6	1.9
居住地区	武雄町	189	5.8	27.0	27.0	13.8	25.9	0.5
	武雄町以外	257	11.7	42.0	24.1	11.7	9.7	0.8

### 問11-6 地域における支え合い活動が展開されている

「あまりそう思わない」の割合が32.0%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が25.6%、「わからない」の割合が21.2%となっています。

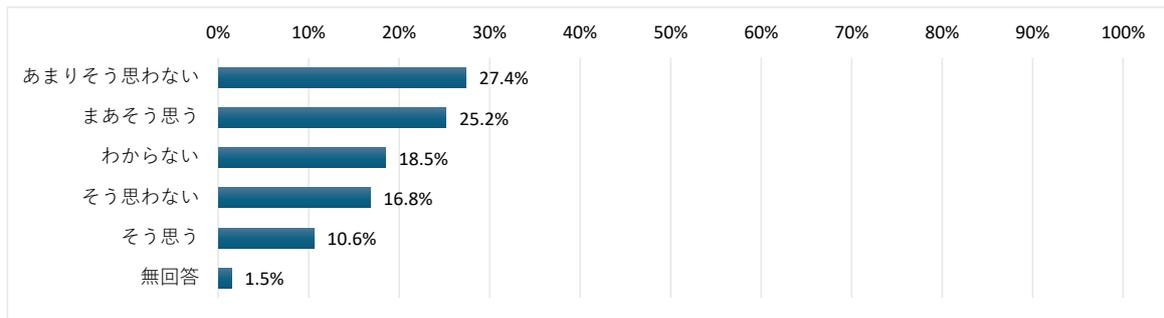


性別、年齢別、居住地区別のいずれも「思わない」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(人)	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	単位：%
全体	447	5.7	25.6	32.0	13.9	21.2	1.5	
性別	男性	156	5.1	28.2	35.9	16.7	14.1	0.0
	女性	282	5.7	24.1	29.8	12.8	25.9	1.8
	回答したくない	5	20.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	18～29歳	43	7.0	20.9	18.6	23.3	30.2	0.0
	30歳代	57	5.3	21.1	36.8	12.3	24.6	0.0
	40歳代	63	6.3	23.8	28.6	12.7	27.0	1.6
	50歳代	74	5.4	28.4	37.8	8.1	20.3	0.0
	60歳代	107	3.7	29.0	35.5	15.0	16.8	0.0
	70歳以上	103	6.8	27.2	29.1	15.5	17.5	3.9
居住地区	武雄町	189	1.6	21.2	28.0	15.9	32.8	0.5
	武雄町以外	257	8.6	29.6	35.0	12.8	12.8	1.2

### 問11-7 住民が気軽に集える場所がある

「あまりそう思わない」の割合が27.4%と最も高く、次いで「まあそう思う」の割合が25.2%、「わからない」の割合が18.5%となっています。

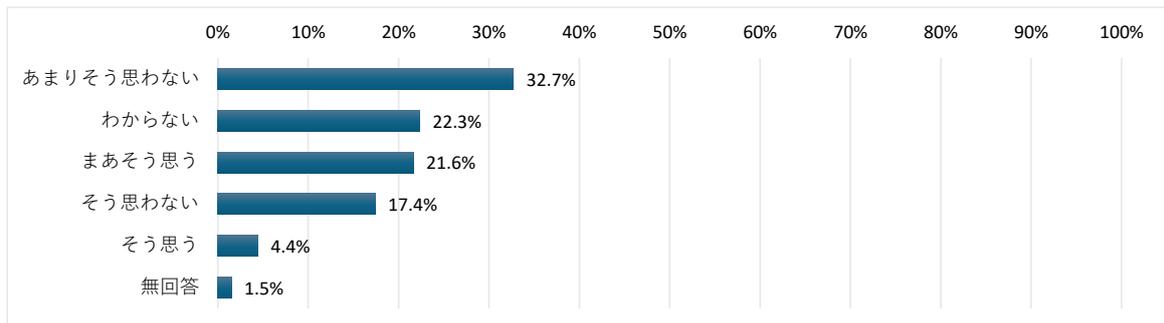


性別、年齢別（70歳以上除く）、居住地区別のいずれも「思わない」の割合が高くなっています。70歳以上では「思う」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(人)	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	単位：%
全体	447	10.6	25.2	27.4	16.8	18.5	1.5	
性別	男性	156	11.5	24.4	32.7	19.2	11.5	0.6
	女性	282	10.3	26.2	24.1	16.0	22.0	1.4
	回答したくない	5	20.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0
年齢別	18～29歳	43	9.3	18.6	18.6	27.9	25.6	0.0
	30歳代	57	8.8	14.0	31.6	17.5	28.1	0.0
	40歳代	63	7.9	25.4	31.7	12.7	20.6	1.6
	50歳代	74	9.5	29.7	29.7	16.2	14.9	0.0
	60歳代	107	8.4	29.9	28.0	18.7	15.0	0.0
	70歳以上	103	17.5	26.2	24.3	12.6	15.5	3.9
居住地区	武雄町	189	6.9	20.6	23.8	20.1	28.0	0.5
	武雄町以外	257	13.6	28.8	30.4	14.4	11.7	1.2

### 問11-8 周辺施設が高齢者や障がい者の利用に配慮されている

「あまりそう思わない」の割合が32.7%と最も高く、次いで「わからない」の割合が22.3%、「まあそう思う」の割合が21.6%となっています。

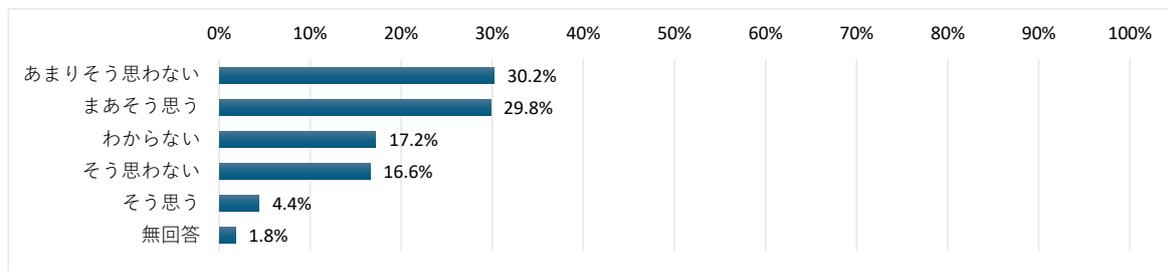


性別、年齢別（18～29歳除く）、居住地区別のいずれも「思わない」の割合が高くなっています。18～29歳では「思う」の割合が高くなっています。

区分		回答者数（人）	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	単位：%
全体		447	4.4	21.6	32.7	17.4	22.3	1.5	
性別	男性	156	3.8	25.0	35.3	20.5	14.7	0.6	
	女性	282	5.0	20.2	31.6	16.0	25.9	1.4	
	回答したくない	5	0.0	20.0	20.0	20.0	40.0	0.0	
年齢別	18～29歳	43	11.6	46.5	16.3	11.6	14.0	0.0	
	30歳代	57	5.3	22.8	28.1	14.0	29.8	0.0	
	40歳代	63	4.8	11.1	33.3	14.3	34.9	1.6	
	50歳代	74	5.4	24.3	37.8	23.0	9.5	0.0	
	60歳代	107	1.9	20.6	36.4	25.2	15.9	0.0	
	70歳以上	103	2.9	17.5	34.0	12.6	29.1	3.9	
居住地区	武雄町	189	4.8	20.1	31.2	15.3	28.0	0.5	
	武雄町以外	257	4.3	23.3	33.9	19.5	17.9	1.2	

### 問11-9 防災・防犯・交通など安全対策が充実している

「あまりそう思わない」と「まあそう思う」の割合がほぼ同じ割合で、次いで「そう思わない」「わからない」もほぼ同じ割合となっています。

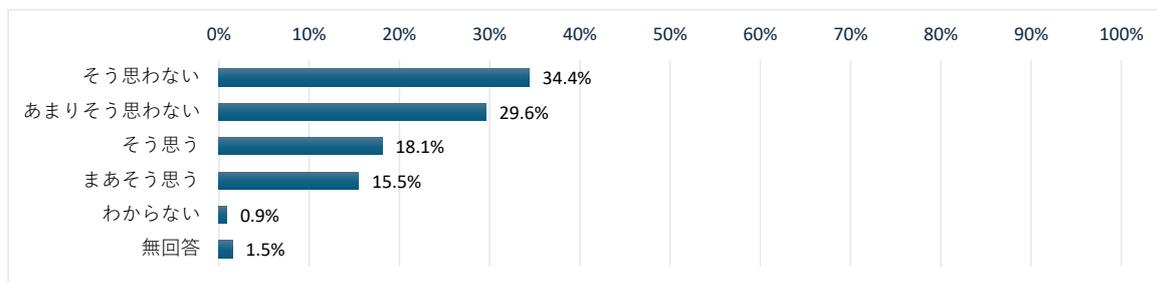


性別、年齢別（18～39歳除く）、居住地区別のいずれも「思わない」の割合が高くなっています。18～39歳では「思う」の割合が高くなっています。

区分		回答者数（人）	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	単位：%
全体		447	4.4	29.8	30.2	16.6	17.2	1.8	
性別	男性	156	5.8	32.1	34.6	17.3	9.6	0.6	
	女性	282	3.2	29.8	27.7	16.0	21.6	1.8	
	回答したくない	5	20.0	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0	
年齢別	18～29歳	43	9.3	37.2	30.2	9.3	14.0	0.0	
	30歳代	57	5.3	35.1	19.3	15.8	24.6	0.0	
	40歳代	63	6.3	15.9	30.2	22.2	23.8	1.6	
	50歳代	74	4.1	37.8	27.0	21.6	9.5	0.0	
	60歳代	107	1.9	29.0	35.5	18.7	14.0	0.9	
	70歳以上	103	2.9	29.1	34.0	9.7	20.4	3.9	
居住地区	武雄町	189	4.2	31.2	27.0	12.2	24.9	0.5	
	武雄町以外	257	4.3	29.6	33.1	19.5	12.1	1.6	

### 問11-10 食品の買い物で不便や苦労がある

「そう思わない」の割合が34.4%で最も高く、次いで「あまりそう思わない」の割合が29.6%、「そう思う」の割合が18.1%となっています。

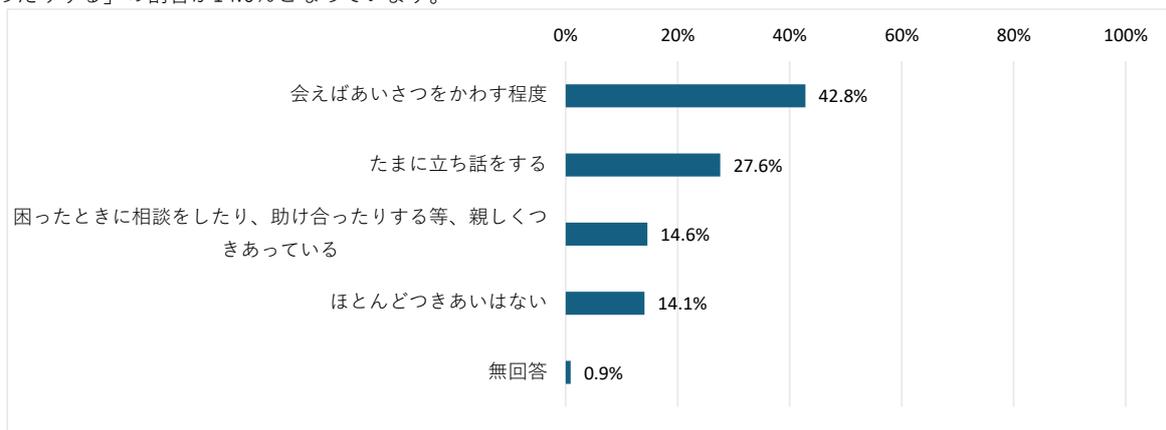


性別、居住地区別のいずれも「思わない」の割合が高くなっています。年齢別では、ほかに比べて、70歳以上で「そう思う」の割合が高くなっています。

区分	回答者数 (人)	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	単位：%
全体	447	18.1	15.5	29.6	34.4	0.9	1.5	
性別	男性	156	17.3	18.6	30.8	31.4	0.6	1.3
	女性	282	17.0	14.2	29.8	36.9	1.1	1.1
	回答したくない	5	40.0	20.0	0.0	40.0	0.0	0.0
年齢別	18～29歳	43	7.0	14.0	20.9	58.1	0.0	0.0
	30歳代	57	15.8	8.8	24.6	49.1	1.8	0.0
	40歳代	63	15.9	17.5	28.6	34.9	1.6	1.6
	50歳代	74	10.8	21.6	33.8	32.4	1.4	0.0
	60歳代	107	19.6	14.0	31.8	34.6	0.0	0.0
	70歳以上	103	29.1	16.5	31.1	18.4	1.0	3.9
居住地区	武雄町	189	9.0	11.6	27.5	50.3	1.1	0.5
	武雄町以外	257	24.9	18.7	31.1	23.3	0.8	1.2

問12 現在、あなたはどのような近所づきあいをしていますか。(あてはまるもの1つに○)

「会えばあいさつをかわす程度」の割合が42.8%で最も高く、次いで「たまに立ち話をする」の割合が27.6%、「困ったときに相談をしたり、助け合ったりする」の割合が14.6%となっています。

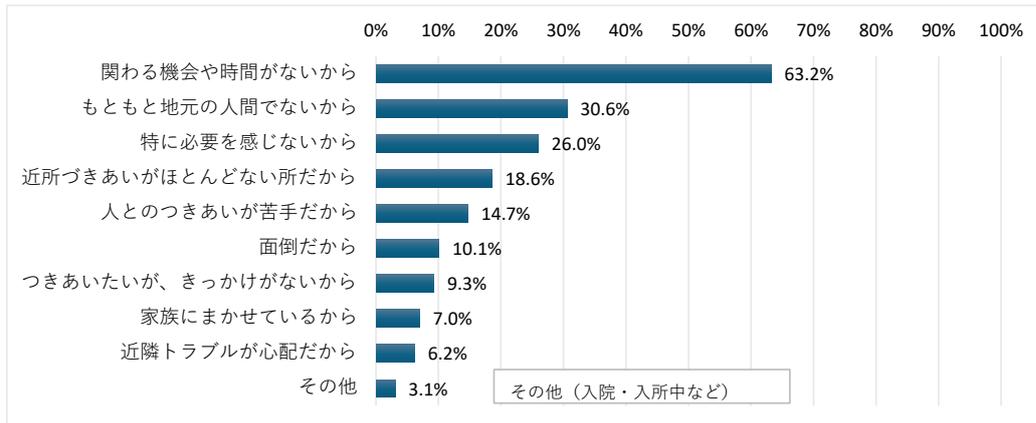


性別にみると、大きな差はみられません。年齢別にみると、ほかに比べて、70歳以上で「困ったときに相談をしたり、助け合ったりする」の割合が高く、18～29歳では「ほとんどつきあいはない」の割合が高くなっています。居住地区別にみると、武雄町の方が「ほとんどつきあいはない」の割合が高くなっています。

区分	回答者数 (人)	困ったときに相談をしたり、助け合ったりする等、親しくつきあっている	たまに立ち話をする	会えばあいさつをかわす程度	ほとんどつきあいはない	無回答	単位：%
全体	447	14.6	27.6	42.8	14.1	0.9	
性別	男性	156	11.5	27.6	44.9	16.0	0.0
	女性	282	16.3	27.3	41.8	13.8	0.7
	回答したくない	5	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0
年齢別	18～29歳	43	9.3	7.0	44.2	39.5	0.0
	30歳代	57	10.5	19.3	57.9	12.3	0.0
	40歳代	63	6.3	31.7	46.0	15.9	0.0
	50歳代	74	10.8	27.0	45.9	16.2	0.0
	60歳代	107	16.8	35.5	38.3	8.4	0.9
	70歳以上	103	24.3	30.1	35.0	8.7	1.9
居住地区	武雄町	189	11.1	22.8	45.0	20.1	1.1
	武雄町以外	257	17.1	30.7	41.6	10.1	0.4

問12-1 問12で「3. 会えばあいさつをかわす程度」「4. ほとんどつきあいはない」と回答した方におうかがいします。理由は何ですか。  
 (あてはまるものすべてに○)

「関わる機会や時間がないから」の割合が63.2%で最も高く、次いで「もともと地元の人間でないから」の割合が30.6%、「特に必要を感じないから」の割合が26.0%となっています。

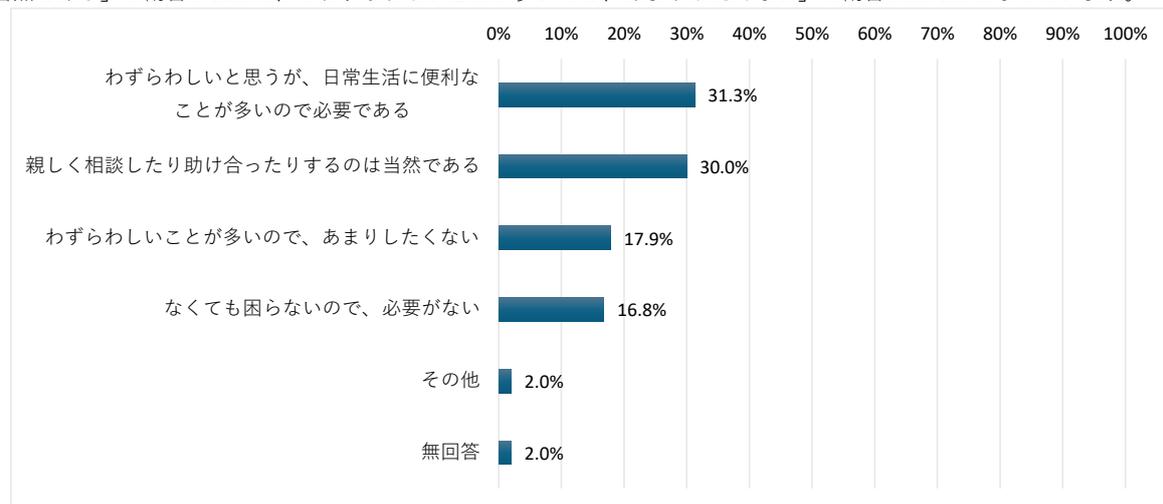


性別にみると、大きな差はみられません。年齢別にみると、ほかに比べて、30歳代で「もともと地元の人間でないから」の割合が高くなっています。居住地区別にみると、武雄町の方が「もともと地元の人間でないから」の割合が高くなっています。 単位：%

区分	回答者数(人)	関わる機会や時間がないから	家族にまかせているから	特に必要を感じないから	面倒だから	もともと地元の人間でないから	人とのつきあいが苦手だから	近所づきあいがほとんどない所だから	近隣トラブルが心配だから	つきあいたいが、きっかけがないから	その他
全体	258	63.2	7.0	26.0	10.1	30.6	14.7	18.6	6.2	9.3	3.1
性別	男性	95	55.8	8.4	21.1	10.5	33.7	17.9	4.2	12.6	1.1
	女性	157	68.8	6.4	28.0	9.6	28.7	18.5	7.0	7.0	4.5
	回答したくない	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0
年齢別	18～29歳	36	83.3	2.8	16.7	2.8	33.3	8.3	22.2	8.3	0.0
	30歳代	40	80.0	2.5	25.0	10.0	50.0	15.0	17.5	7.5	0.0
	40歳代	39	74.4	12.8	20.5	17.9	30.8	25.6	7.7	0.0	2.6
	50歳代	46	54.3	10.9	37.0	10.9	30.4	15.2	19.6	2.2	2.2
	60歳代	50	62.0	6.0	22.0	6.0	24.0	16.0	22.0	8.0	4.0
	70歳以上	45	33.3	6.7	28.9	13.3	17.8	8.9	20.0	11.1	4.4
居住地区	武雄町	123	69.9	4.1	26.8	8.1	39.0	13.0	22.8	5.7	0.8
	武雄町以外	133	57.1	9.8	24.1	12.0	22.6	16.5	14.3	6.8	5.3

問13 近所づきあいについて、あなたの考えに近いものをお選びください。(あてはまるもの1つに○)

「わずらわしいと思うが、日常生活に便利なことが多いので必要である」の割合が31.3%で最も高く、次いで「親しく相談したり助け合ったりするのは当然である」の割合が30.0%、「わずらわしいことが多いので、あまりしたくない」の割合が17.9%となっています。

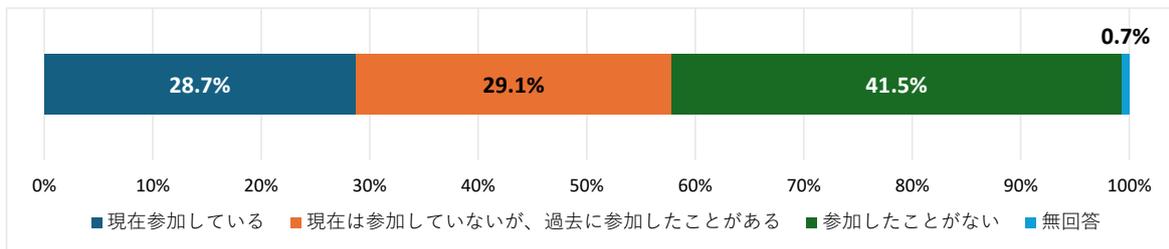


性別にみると、大きな差はみられません。年齢別にみると、ほかに比べて、18～29歳で「なくても困らないので、必要がない」の割合が高く、70歳以上で「親しく相談したり助け合ったりするのは当然である」の割合が高くなっています。居住地区別にみると、武雄町以外の方が「親しく相談したり助け合ったりするのは当然である」の割合が高くなっています。

区分		回答者数 (人)	親しく相談したり助け合ったりするのは当然である	わずらわしいと思うが、日常生活に便利なのが多いので必要である	わずらわしいことが多いので、あまりしたくない	なくても困らないので、必要がない	その他	無回答	単位：%
全体		447	30.0	31.3	17.9	16.8	2.0	2.0	
性別	男性	156	28.2	39.7	13.5	17.3	0.6	0.6	
	女性	282	30.5	27.7	20.6	16.0	2.8	2.5	
	回答したくない	5	60.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	
年齢別	18～29歳	43	25.6	16.3	18.6	39.5	0.0	0.0	
	30歳代	57	19.3	29.8	22.8	22.8	3.5	1.8	
	40歳代	63	30.2	41.3	12.7	11.1	3.2	1.6	
	50歳代	74	28.4	39.2	20.3	10.8	1.4	0.0	
	60歳代	107	33.6	30.8	20.6	12.1	0.9	1.9	
	70歳以上	103	35.9	27.2	13.6	16.5	2.9	3.9	
居住地区	武雄町	189	23.8	29.6	16.9	26.5	1.6	0.0	
	武雄町以外	257	34.6	32.7	18.7	9.7	2.3	1.9	

**問14 あなたは、地域活動やボランティアに参加したことがありますか。（年に数回の地区活動も含みます。）（あてはまるもの1つに○）**

「参加したことがない」の割合が41.5%で最も高く、「現在は参加していないが、過去に参加したことがある」の割合が29.1%、「現在参加している」の割合が28.7%とほぼ同じ割合になっています。

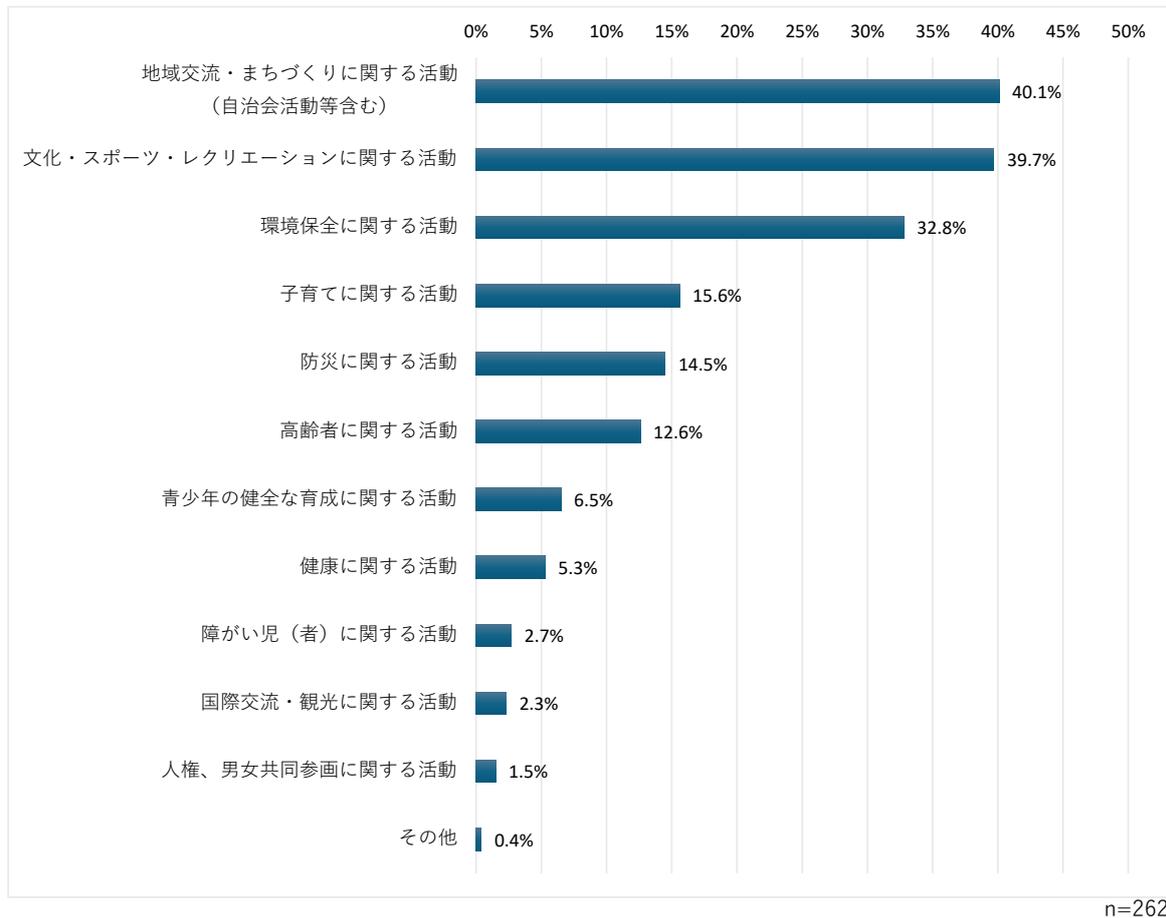


性別にみると、大きな差はみられません。年齢別にみると、18歳～30歳代で「参加したことがない」の割合が半数以上となっています。居住地区別にみると、武雄町で「参加したことがない」の割合が約半数となっています。

区分		回答者数 (人)	現在参加している	現在は参加していないが、過去に参加したことがある	参加したことがない	無回答	単位：%
全体		447	28.7	29.1	41.5	0.7	
性別	男性	156	36.5	24.4	39.1	0.0	
	女性	282	24.5	32.3	42.6	0.7	
	回答したくない	5	20.0	20.0	60.0	0.0	
年齢別	18～29歳	43	9.3	25.6	65.1	0.0	
	30歳代	57	28.1	19.3	52.6	0.0	
	40歳代	63	28.6	27.0	44.4	0.0	
	50歳代	74	32.4	32.4	35.1	0.0	
	60歳代	107	40.2	26.2	33.6	0.0	
	70歳以上	103	22.3	38.8	36.9	1.9	
居住地区	武雄町	189	23.3	27.0	48.7	1.1	
	武雄町以外	257	32.3	31.1	36.6	0.0	

問14-1 問14で「1. 現在参加している」「2. 現在は参加していないが、過去に参加したことがある」と回答した方におうかがいします。  
 どんな活動をしていますか（していましたか）。（あてはまるものすべてに○）

「地域交流・まちづくりに関する活動（自治会活動等含む）」の割合が40.1%で最も高く、次いで「文化・スポーツ・レクリエーションに関する活動」の割合が39.7%、「環境保全に関する活動」の割合が32.8%となっています。



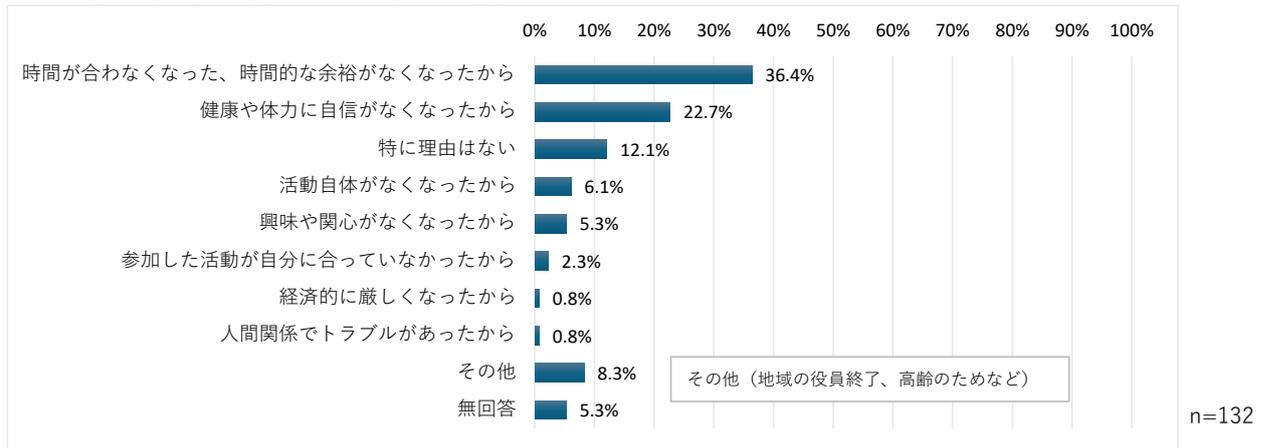
性別、年齢別、居住地区別ともに大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (人)	高齢者に関する活動	子育てに関する活動	健康に関する活動	障がい児(者)に関する活動	青少年の健全な育成に関する活動	環境保全に関する活動	人権、男女共同参画に関する活動	文化・スポーツ・レクリエーションに関する活動	防災に関する活動	地域交流・まちづくりに関する活動 (自治会活動等含む)	国際交流・観光に関する活動	その他	
全体	262	12.6	15.6	5.3	2.7	6.5	32.8	1.5	39.7	14.5	40.1	2.3	0.4	
性別	男性	95	12.6	9.5	5.3	4.2	10.5	35.8	2.1	50.5	25.3	47.4	1.1	1.1
	女性	160	12.5	20.0	5.0	1.9	4.4	31.3	1.3	31.3	8.8	35.6	3.1	0.0
	回答したくない	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
年齢別	18～29歳	15	6.7	6.7	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0
	30歳代	27	0.0	22.2	3.7	0.0	7.4	22.2	0.0	33.3	14.8	44.4	7.4	0.0
	40歳代	35	8.6	34.3	0.0	2.9	5.7	31.4	2.9	40.0	22.9	28.6	2.9	0.0
	50歳代	48	6.3	14.6	6.3	2.1	4.2	37.5	0.0	41.7	12.5	39.6	0.0	0.0
	60歳代	71	11.3	11.3	1.4	2.8	8.5	50.7	1.4	40.8	18.3	42.3	2.8	0.0
	70歳以上	63	28.6	11.1	12.7	4.8	7.9	17.5	3.2	38.1	6.3	46.0	1.6	1.6
居住地区	武雄町	95	10.5	17.9	6.3	1.1	3.2	31.6	2.1	41.1	11.6	37.9	2.1	1.1
	武雄町以外	163	14.1	14.7	4.3	3.7	8.6	33.7	1.2	38.0	16.6	41.1	2.5	0.0

問14-2 問14で「2. 現在は参加していないが、過去に参加したことがある」と回答した方におうかがいします。現在参加していない理由は何ですか。（あてはまるもの1つに○）

「時間が合わなくなった、時間的な余裕がなくなったから」の割合が36.4%で最も高く、次いで「健康や体力に自信がなくなったから」の割合が22.7%、「特に理由はない」の割合が12.1%となっています。

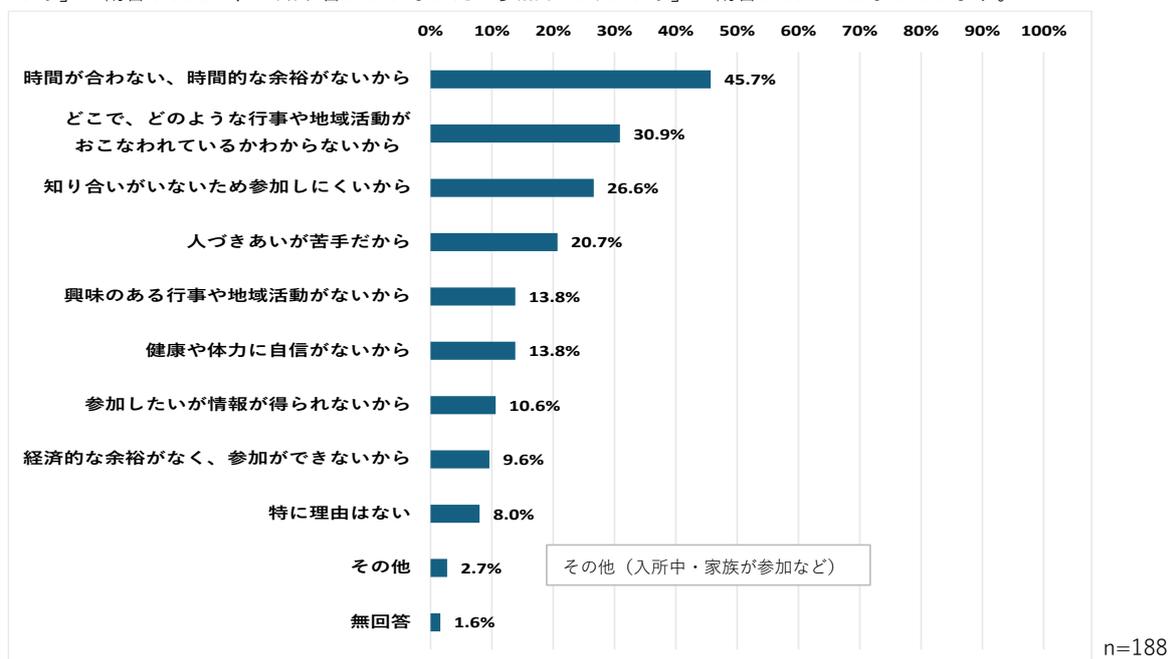


性別にみると、大きな差はみられません。年齢別にみると、18～50歳代で「時間的な余裕がない」の割合が半数以上で、70歳以上で「健康や体力に自信がなくなったから」の割合が半数以上となっています。居住地区別にみると、大きな差はみられません。 単位：%

区分	回答者数 (人)	興味や関心がなくなったから	活動自体がなくなったから	時間が合わなくなった、時間的な余裕がなくなったから	参加した活動が自分に合っていなかったから	健康や体力に自信がなくなったから	経済的に厳しくなったから	人間関係でトラブルがあったから	その他	特に理由はない	無回答	
全体	132	5.3	6.1	36.4	2.3	22.7	0.8	0.8	8.3	12.1	5.3	
性別	男性	38	5.3	0	34.2	0	26.3	0	7.9	2.6	15.8	7.9
	女性	91	5.5	8.8	37.4	3.3	20.9	1.1	0	7.7	11	4.4
	回答したくない	1	0	0	100	0	0	0	0	0	0	0
年齢別	18～29歳	11	0	9.1	63.6	0	0	0	0	18.2	9.1	
	30歳代	11	0	9.1	63.6	0	0	0	9.1	0	18.2	
	40歳代	17	0	0	70.6	5.9	0	0	5.9	11.8	0	
	50歳代	24	4.2	8.3	54.2	4.2	8.3	0	0	20.8	0	
	60歳代	28	17.9	10.7	21.4	0	21.4	3.6	10.7	10.7	3.6	
	70歳以上	40	2.5	2.5	7.5	2.5	55	0	0	12.5	10	7.5
居住地区	武雄町	51	2	11.8	37.3	0	11.8	0	5.9	19.6	11.8	
	武雄町以外	80	7.5	2.5	35	3.8	30	1.3	1.3	8.8	2.5	

問14-3 問14で「3. 参加したことがない」と回答した方におうかがいします。理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

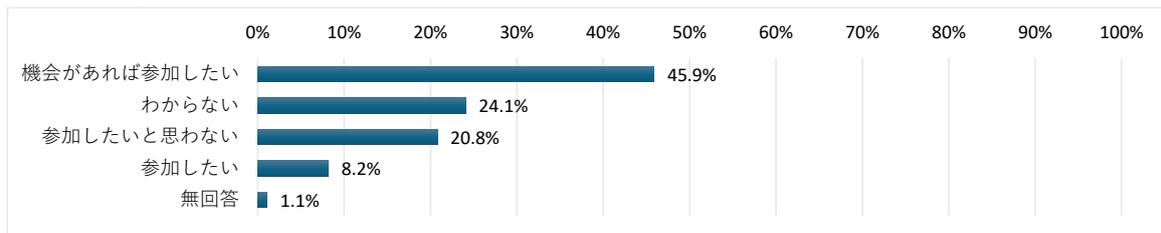
「時間が合わない、時間的な余裕がないから」の割合が45.7%で最も高く、次いで「どこで、どのような行事や地域活動がおこなわれているかわからないから」の割合が30.9%、「知り合いがいないため参加しにくいから」の割合が26.6%となっています。



性別にみると、大きな差はみられません。年齢別にみると、ほかに比べて、40歳代で「人づきあいが苦手だから」、50歳代で「時間が合わない、時間的な余裕がないから」の割合が高くなっています。居住地区別にみると、大きな差はみられません。 単位：%

区分	回答者数(人)	興味のある行事や地域活動がないから	人づきあいが苦手だから	どこで、どのような行事や地域活動がおこなわれているかわからないから	時間が合わない、時間的な余裕がないから	経済的な余裕がなく、参加ができないから	健康や体力に自信がないから	参加したい情報が得られないから	知り合いがいないため参加しにくいから	その他	特に理由はない	無回答	
全体	188	13.8	20.7	30.9	45.7	9.6	13.8	10.6	26.6	2.7	8	1.6	
性別	男性	61	18	21.3	21.3	52.5	13.1	9.8	6.6	27.9	1.6	11.5	3.3
	女性	120	12.5	20	35.8	43.3	6.7	15	12.5	25.8	3.3	5.8	0.8
	回答したくない	3	0	0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	0	0	33.3	0
年齢別	18～29歳	28	21.4	7.1	35.7	53.6	10.7	3.6	14.3	35.7	3.6	0	0
	30歳代	30	20	23.3	43.3	53.3	6.7	0	10	23.3	3.3	13.3	0
	40歳代	28	17.9	46.4	39.3	39.3	14.3	14.3	10.7	32.1	3.6	3.6	0
	50歳代	26	7.7	19.2	15.4	73.1	3.8	11.5	7.7	15.4	0	11.5	0
	60歳代	36	16.7	22.2	30.6	33.3	13.9	16.7	11.1	33.3	0	8.3	5.6
	70歳以上	38	2.6	7.9	21.1	31.6	5.3	31.6	10.5	15.8	5.3	10.5	2.6
居住地区	武雄町	92	15.2	16.3	39.1	47.8	9.8	10.9	13	30.4	2.2	9.8	2.2
	武雄町以外	94	12.8	24.5	22.3	43.6	8.5	17	8.5	21.3	3.2	6.4	1.1

問15 あなたは、今後とも、あるいは今後、地域活動やボランティア活動などの活動や行事に参加したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)  
「機会があれば参加したい」の割合が45.9%で最も高く、次いで「わからない」の割合が24.1%、「参加したいと思わない」の割合が20.8%となっています。

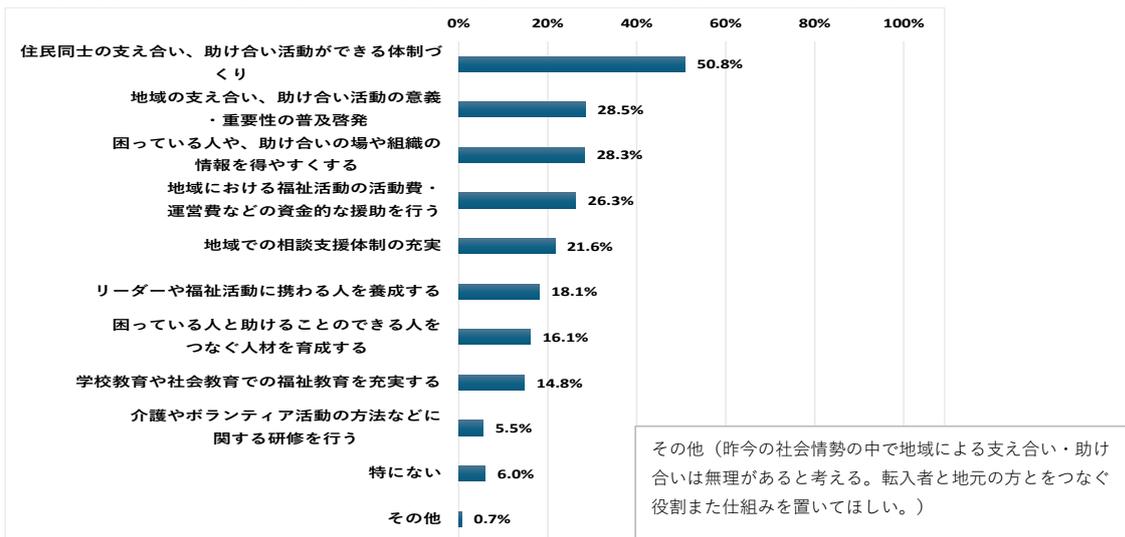


性別、年齢別、居住地区別ともに大きな差はみられません。

区分	回答者数(人)	参加したい	機会があれば参加したい	参加したいと思わない	わからない	無回答	
全体	447	8.2	45.9	20.8	24.1	1.1	
性別	男性	156	12.8	46.2	16	24.4	0.6
	女性	282	6	45.7	22.7	24.5	1.1
	回答したくない	5	0	60	40	0	0
年齢別	18～29歳	43	9.3	51.2	18.6	20.9	0
	30歳代	57	3.5	56.1	28.1	12.3	0
	40歳代	63	7.9	47.6	22.2	22.2	0
	50歳代	74	6.8	51.4	16.2	25.7	0
	60歳代	107	9.3	47.7	15.9	27.1	0
	70歳以上	103	10.7	31.1	24.3	29.1	4.9
居住地区	武雄町	189	5.8	54.5	14.8	23.3	1.6
	武雄町以外	257	10.1	39.3	24.9	24.9	0.8

問16 今後、地域における支え合い、助け合い活動を活発化することが重要になってきます。そのためには、どのようなことが重要だと思いますか。(あてはまる主なものを3つまでに○)

「住民同士の支え合い、助け合い活動ができる体制づくり」の割合が50.8%で最も高く、次いで「地域の支え合い、助け合い活動の意義・重要性の普及啓発」の割合が28.5%、「困っている人や、助け合いの場や組織の情報を得やすくする」の割合が28.3%とほぼ同じ割合になっています。



性別、年齢別、居住地区別ともに大きな差はみられません。

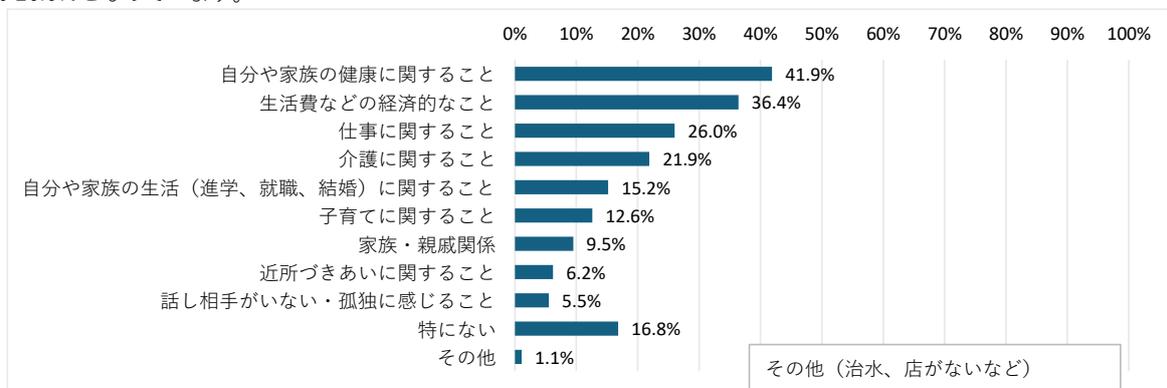
単位：％

区分	回答者数 (人)	地域の支え合い、助け合い活動の意義・重要性の普及啓発	住民同士の支え合い、助け合い活動ができる体制づくり	地域における福祉活動の活動費・運営費などの資金的な援助を行う	リーダーや福祉活動に携わる人を養成する	地域での相談支援体制の充実	困っている人と助けることのできる人をつなぐ人材を育成する	困っている人や、助け合いの場や組織の情報を得やすくする	介護やボランティア活動の方法などに関する研修を行う	学校教育や社会教育での福祉教育を充実する	その他	特にない	
全体	447	28.5	50.8	26.3	18.1	21.6	16.1	28.3	5.5	14.8	0.7	6	
性別	男性	156	30.8	51.9	30.1	21.8	21.8	12.2	25	7.7	15.4	1.3	6.4
	女性	282	28	50	24.8	16	22.3	18.1	29.4	4.6	14.5	0.4	6
	回答したくない	5	0	80	40	0	0	0	60	0	20	0	0
年齢別	18～29歳	43	34.9	55.8	23.3	18.6	14	9.3	25.6	7	20.9	2.3	2.3
	30歳代	57	22.8	49.1	29.8	14	19.3	19.3	28.1	3.5	21.1	0	8.8
	40歳代	63	19	34.9	17.5	14.3	28.6	17.5	34.9	11.1	23.8	0	4.8
	50歳代	74	25.7	47.3	35.1	17.6	23	13.5	31.1	4.1	12.2	1.4	8.1
	60歳代	107	29	47.7	30.8	25.2	21.5	17.8	34.6	7.5	15	0	5.6
	70歳以上	103	37.9	64.1	21.4	14.6	22.3	15.5	16.5	1.9	5.8	1	5.8
居住地区	武雄町	189	27	47.6	24.9	13.8	21.2	16.9	32.3	2.6	17.5	1.1	5.8
	武雄町以外	257	30.4	52.5	28	21	22.6	15.2	25.3	7.8	13.2	0.4	6.2

### (3) 日常生活や福祉の課題についておたずねします。

問17 日頃どのようなことに悩みや不安を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

「自分や家族の健康に関すること」の割合が41.9%で最も高く、次いで「生活費などの経済的なこと」の割合が36.4%、「仕事に関すること」の割合が26.0%となっています。



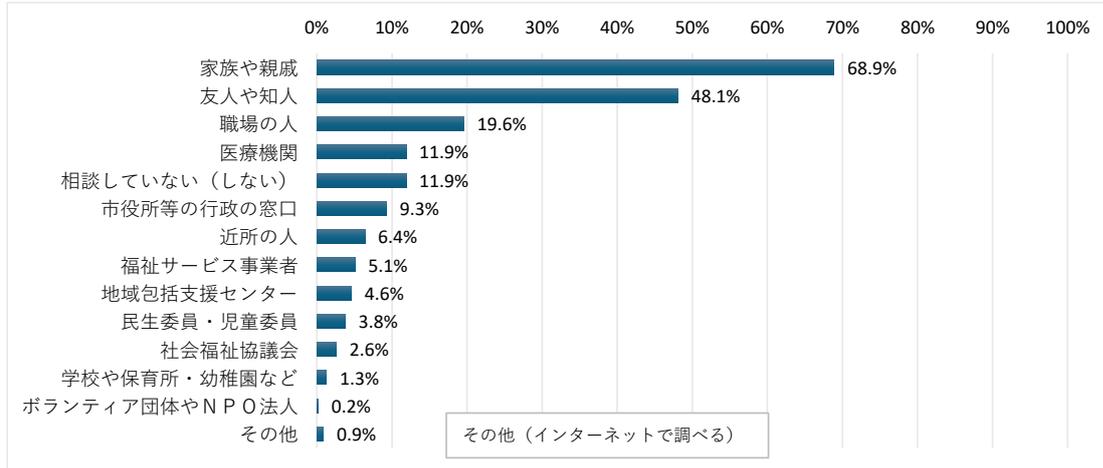
性別、居住地区別ともに大きな差はみられません。年齢別にみると、50歳代以上で「自分や家族の健康に関すること」の割合が高くなっていきます。

単位：％

区分	回答者数 (人)	自分や家族の健康に関すること	介護に関すること	仕事に関すること	生活費などの経済的なこと	子育てに関すること	話し相手がない・孤独に感じる	自分や家族の生活（進学、就職、結婚）に関すること	家族・親戚関係	近所づきあいに関すること	その他	特にない	
全体	447	21.7	11.3	13.5	18.9	6.5	2.9	7.9	4.9	3.2	0.6	8.7	
性別	男性	156	21.5	11.1	14.8	19.5	4	3	7.4	6.4	3	0.3	9.1
	女性	282	21.7	11.5	12.9	17.9	8	2.9	8.6	4	3.3	0.7	8.6
	回答したくない	5	33.3	0	16.7	25	8.3	0	0	0	8.3	0	8.3
年齢別	18～29歳	43	16.9	3.6	22.9	20.5	13.3	2.4	9.6	2.4	0	0	8.4
	30歳代	57	18.6	3.6	19.3	20	17.1	0.7	12.1	2.9	0.7	0.7	4.3
	40歳代	63	13.5	6.4	19.1	18.4	10.6	0.7	14.9	6.4	2.1	0.7	7.1
	50歳代	74	24.8	9	16.5	15	4.5	1.5	7.5	3.8	3	0	14.3
	60歳代	107	26.2	14.8	9	22.4	0.5	4.3	4.3	6.7	3.8	0	8.1
	70歳以上	103	25.3	24.1	1.9	15.2	0	6.3	2.5	5.1	7.6	1.9	10.1
居住地区	武雄町	189	20.2	10.5	14.1	18.6	5.5	2.6	10.7	6.5	2.6	0	8.6
	武雄町以外	257	22.8	12	13	18.8	7.5	3.1	5.8	3.5	3.7	1	8.7

問18 あなた自身やご家族に悩みや不安などがあるとき、どこ（誰）に相談しますか。（あてはまるものすべてに○）

「家族や親戚」の割合が68.9%で最も高く、次いで「友人や知人」の割合が48.1%、「職場の人」の割合が19.6%となっています。



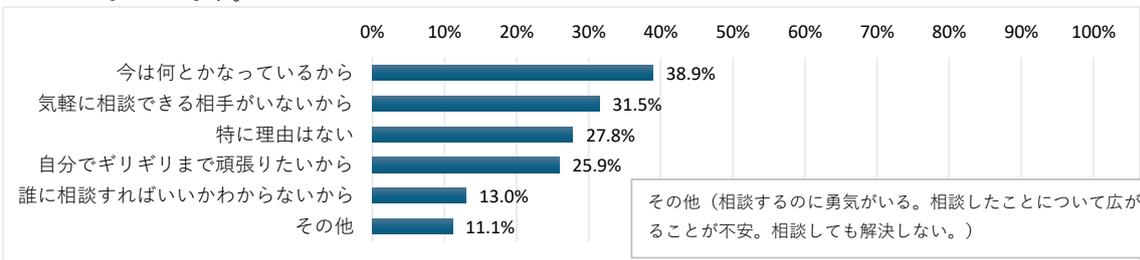
性別、年齢別、居住地区別ともに大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数(人)	家族や親戚	友人や知人	近所の人	職場の人	市役所等の行政の窓口	社会福祉協議会	学校や保育所・幼稚園など	民生委員・児童委員	福祉サービス事業者	ボランティア団体やNPO法人	地域包括支援センター	医療機関	相談していない(しない)	その他	
全体	447	68.9	48.1	6.4	19.6	9.3	2.6	1.3	3.8	5.1	0.2	4.6	11.9	11.9	0.9	
性別	男性	156	59	35.9	6.4	19.2	9.6	2.6	1.3	5.1	3.2	0.6	1.3	9.6	18.6	0
	女性	282	75.9	55.3	6.7	20.2	8.9	2.8	1.4	3.2	6	0	5.7	12.4	8.2	1.4
	回答したくない	5	60	60	0	40	0	0	0	0	0	0	0	40	20	0
年齢別	18～29歳	43	76.7	65.1	2.3	30.2	4.7	0	0	0	4.7	0	2.3	2.3	7	0
	30歳代	57	82.5	64.9	8.8	36.8	7	0	7	0	3.5	0	5.3	5.3	0	
	40歳代	63	69.8	61.9	1.6	34.9	3.2	0	3.2	0	4.8	1.6	6.3	17.5	1.6	
	50歳代	74	64.9	43.2	4.1	25.7	9.5	5.4	0	1.4	9.5	0	6.8	16.2	10.8	0
	60歳代	107	61.7	43	11.2	11.2	12.1	2.8	0	3.7	2.8	0	4.7	15.9	14	0.9
	70歳以上	103	68.9	33	6.8	1.9	12.6	4.9	0	11.7	5.8	0	8.7	14.6	13.6	1.9
居住地区	武雄町	189	70.4	56.1	7.9	20.6	7.9	2.1	1.1	2.6	5.8	0.5	7.4	11.6	9	0.5
	武雄町以外	257	68.5	42.8	5.4	19.5	10.1	3.1	1.6	4.7	4.7	0	2.7	11.7	14.4	1.2

問18-1 問18で「13.相談していない(しない)」と答えた方におうかがいします。あなたが相談していない(しない)理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「今は何とかなっているから」の割合が38.9%で最も高く、次いで「気軽に相談できる相手がいないから」の割合が31.5%、「特に理由はない」の割合が27.8%となっています。



n=54

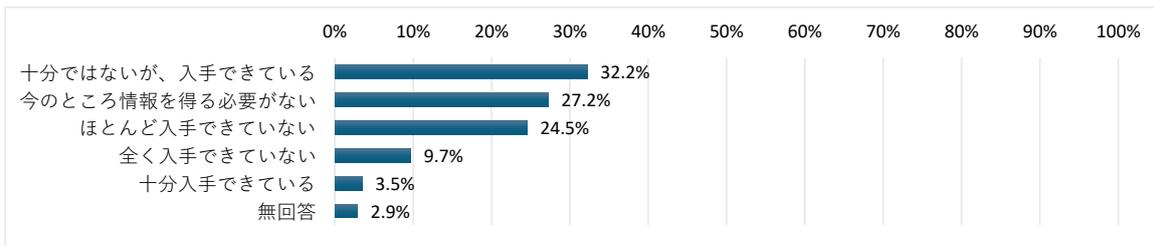
性別にみると、男性で「今は何とかなっているから」と「特に理由はない」の割合が同じになっています。年齢別にみると、ほかにくらべて60歳以上で「今は何とかなっているから」の割合が高くなっています。居住地区別にみると、武雄町以外で「今は何とかなっているから」の割合が高くなっています。

区分	回答者数(人)	自分でギリギリまで頑張りたいから	今は何とかなっているから	誰に相談すればいいかわからないから	気軽に相談できる相手がいないから	その他	特に理由はない
全体	54	25.9	38.9	13	31.5	11.1	27.8
性別	男性	29	31	34.5	13.8	27.6	34.5
	女性	23	13	47.8	13	34.8	21.7
	回答したくない	1	100	0	0	0	0
年齢別	18～29歳	3	33.3	33.3	33.3	0	33.3
	30歳代	3	0	33.3	66.7	66.7	33.3
	40歳代	11	45.5	18.2	0	18.2	27.3
	50歳代	8	0	25	12.5	25	75
	60歳代	15	20	53.3	20	40	13.3
	70歳以上	14	35.7	50	0	35.7	14.3
居住地区	武雄町	17	29.4	29.4	23.5	23.5	23.5
	武雄町以外	37	24.3	43.2	8.1	32.4	29.7

単位：％

問19 あなたは、「福祉サービス」に関する情報をどの程度入手できていますか。（あてはまるもの1つに○）

「十分ではないが、入手できている」の割合が32.2%で最も高く、次いで「今のところ情報を得る必要がない」の割合が27.2%、「ほとんど入手できていない」の割合が24.5%となっています。

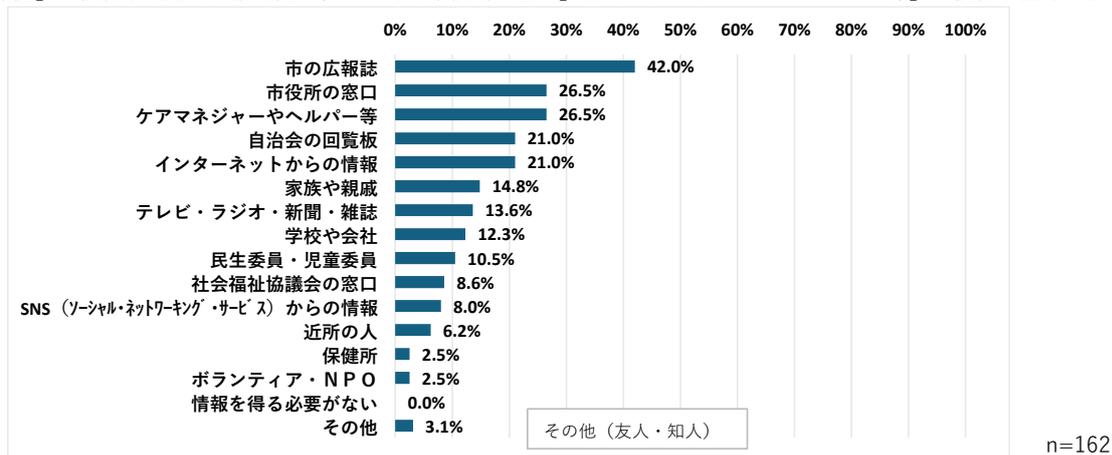


性別、年齢別、居住地区別ともに大きな差はみられません。

区分		回答者数 (人)	十分入手できている	十分ではないが、入手できている	今のところ情報を得る必要がない	ほとんど入手できていない	全く入手できていない	無回答	単位: %
全体		447	3.5	32.2	27.2	24.5	9.7	2.9	
性別	男性	156	5.1	24.4	30.1	26.9	12.2	1.3	
	女性	282	2.8	35.1	25.9	24.5	8.2	3.5	
	回答したくない	5	0	60	20	0	20	0	
年齢別	18~29歳	43	7	18.6	27.9	25.6	16.3	4.7	
	30歳代	57	1.8	31.6	26.3	26.3	14	0	
	40歳代	63	4.8	22.2	28.6	34.9	6.3	3.2	
	50歳代	74	4.1	31.1	39.2	20.3	5.4	0	
	60歳代	107	2.8	27.1	23.4	28	15	3.7	
	70歳以上	103	2.9	48.5	21.4	17.5	4.9	4.9	
居住地区	武雄町	189	4.2	29.6	25.4	26.5	11.6	2.6	
	武雄町以外	257	3.1	33.5	28.4	23.7	8.6	2.7	

問19-1 問19で「1. 十分入手できている」又は「2. 十分ではないが、入手できている」と答えた方におうかがいします。あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。（あてはまる主なもの3つまでに○）

「市の広報誌」の割合が42.0%で最も高く、次いで「市役所の窓口」と「ケアマネジャーやヘルパー等」の割合が26.5%となっています。



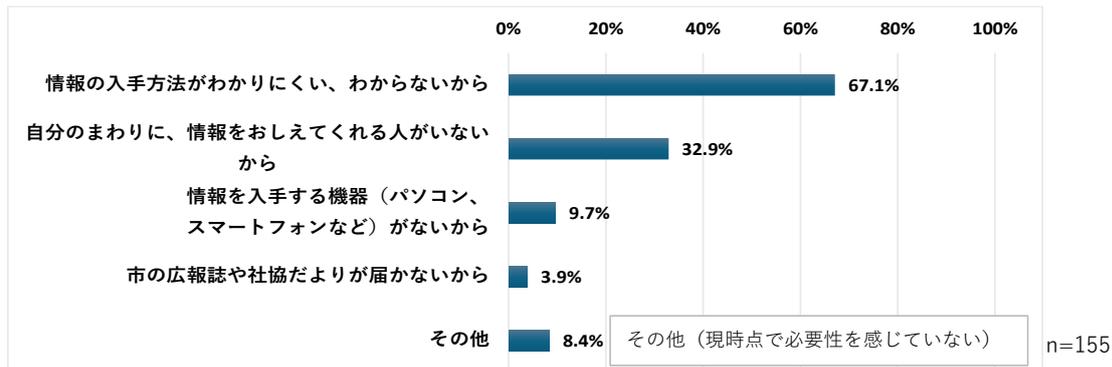
性別にみると、「市の広報誌」に次いで、男性では「市役所の窓口」、女性では「ケアマネジャーやヘルパー等」の割合が高くなっています。

年齢別にみると、ほかに比べて、30歳代で「インターネットからの情報」が高くなっています。

区分	回答者数 (人)	市役所の窓口	社会福祉協議会の窓口	保健所	民生委員・児童委員	ボランティア・NPO	ケアマネジャーやヘルパー等	家族や親戚	近所の人	学校や会社	自治会の回覧板	市の広報誌	インターネットからの情報	SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) からの情報	テレビ・ラジオ・新聞・雑誌	情報を得る必要がない	その他	
全体	162	26.5	8.6	2.5	10.5	2.5	26.5	14.8	6.2	12.3	21	42	21	8	13.6	0	3.1	
性別	男性	46	30.4	13	4.3	21.7	6.5	19.6	15.2	4.3	8.7	28.3	37	13	4.3	8.7	0	4.3
	女性	107	24.3	6.5	1.9	6.5	0.9	29.9	14	7.5	14	45.8	25.2	9.3	15	0	1.9	
	回答したくない	3	33.3	33.3	0	0	0	33.3	33.3	0	33.3	0	0	0	0	0	0	0
年齢別	18~29歳	11	18.2	9.1	0	0	18.2	0	0	36.4	27.3	27.3	18.2	0	0	0	9.1	
	30歳代	19	31.6	15.8	5.3	0	10.5	5.3	0	15.8	0	52.6	47.4	26.3	15.8	0	0	
	40歳代	17	23.5	5.9	0	0	11.8	17.6	5.9	35.3	11.8	41.2	29.4	23.5	11.8	0	5.9	
	50歳代	26	34.6	15.4	3.8	3.8	3.8	34.6	3.8	19.2	7.7	34.6	34.6	3.8	15.4	0	3.8	
	60歳代	32	37.5	3.1	3.1	9.4	3.1	37.5	21.9	3.1	31.3	40.6	18.8	6.3	12.5	0	0	
	70歳以上	53	17	7.5	1.9	24.5	0	30.2	20.8	15.1	1.9	30.2	47.2	3.8	0	15.1	0	3.8
居住地区	武雄町	64	20.3	6.3	0	7.8	1.6	29.7	12.5	4.7	17.2	43.8	28.1	7.8	10.9	0	3.1	
	武雄町以外	94	30.9	10.6	4.3	12.8	3.2	25.5	16	7.4	23.4	41.5	16	7.4	14.9	0	3.2	

問19-2 問19で「4. ほとんど入手できていない」又は「5. 全く入手できていない」と答えた方におうかがいします。それは、どのような理由ですか（あてはまるものすべてに○）

「情報の入手方法がわかりにくい、わからないから」の割合が67.1%で最も高く、次いで「自分のまわりに、情報をおしえてくれる人がいないから」の割合が32.9%となっています。

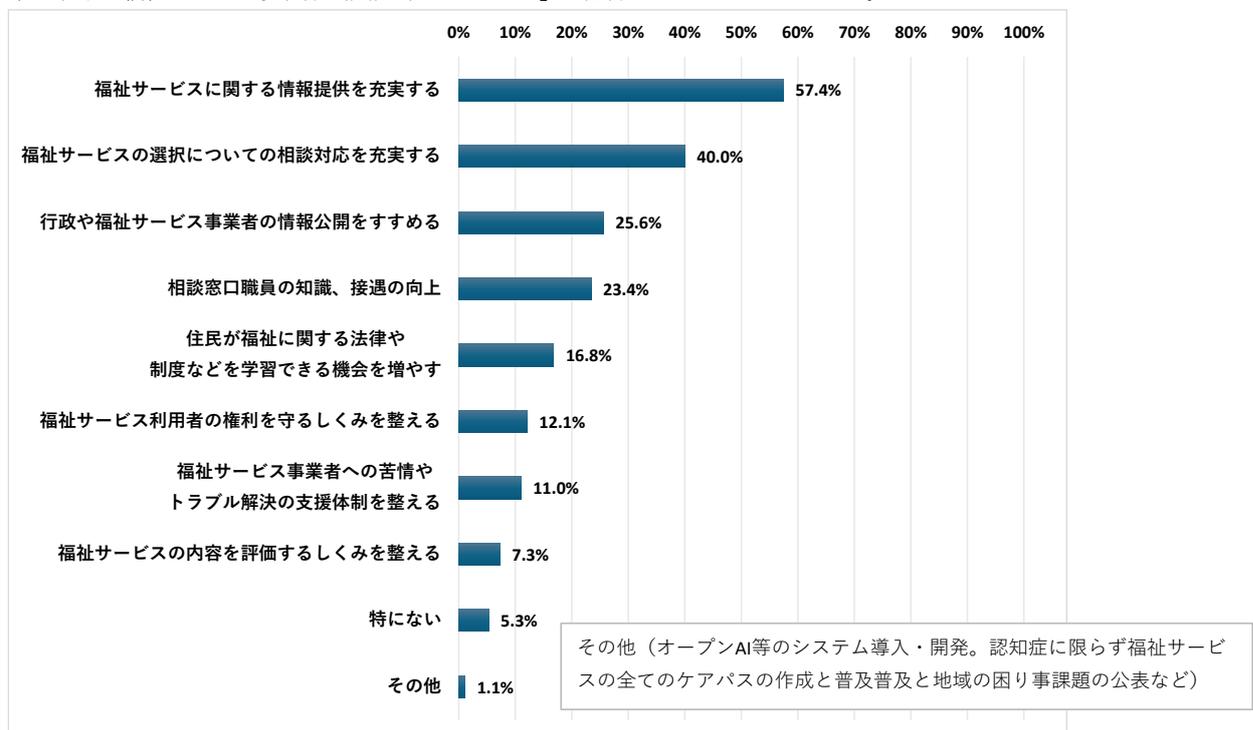


性別、年齢別、居住地区別ともに大きな差はみられません。

区分		回答者数 (人)	情報の入手方法が わかりにくい、わ からないから	情報を入力する機 器（パソコン、ス martフォンな ど）がないから	市の広報誌や社協 だよりが届かない から	自分のまわりに、 情報をおしえてく れる人がいないか ら	その他	単位：%
全体		155	67.1	9.7	3.9	32.9	8.4	
性別	男性	61	68.9	4.9	3.3	44.3	6.6	
	女性	92	66.3	10.9	4.3	25	9.8	
	回答したくない	1	100	100	0	100	0	
年齢別	18～29歳	18	83.3	0	11.1	33.3	5.6	
	30歳代	23	56.5	4.3	4.3	47.8	13	
	40歳代	26	73.1	3.8	3.8	30.8	15.4	
	50歳代	19	78.9	0	5.3	10.5	5.3	
	60歳代	46	69.6	15.2	0	39.1	4.3	
	70歳以上	23	43.5	26.1	4.3	26.1	8.7	
居住地区	武雄町	72	65.3	6.9	6.9	31.9	11.1	
	武雄町以外	83	68.7	12	1.2	33.7	6	

問20 福祉サービス利用者が、自分に最適な福祉サービスを選び安心して利用するために、行政はどのようなことに取り組む必要があると思いますか。（あてはまる主なもの3つまでに○）

「福祉サービスに関する情報提供を充実する」の割合が57.4%で最も高く、次いで「福祉サービスの選択についての相談対応を充実する」の割合が40.0%、「行政や福祉サービス事業者の情報公開をすすめる」の割合が25.6%となっています。



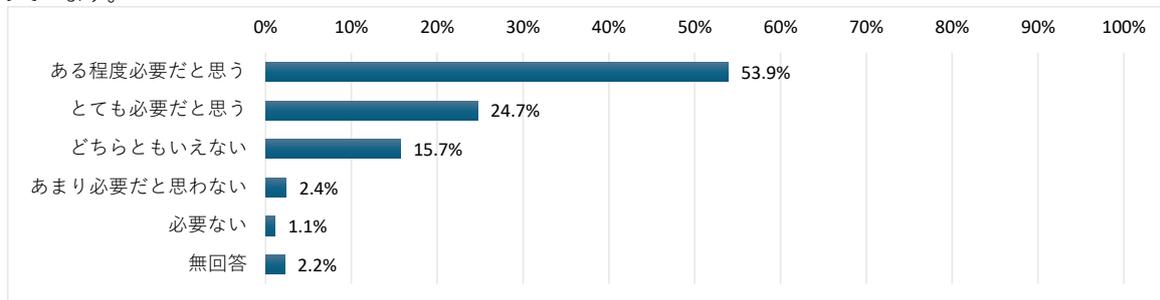
性別、年齢別、居住地区別ともに大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (人)	福祉サービスに関する情報提供を充実する	福祉サービスの選択についての相談対応を充実する	福祉サービス事業者への苦情やトラブル解決の支援体制を整える	福祉サービスの内容を評価するしくみを整える	相談窓口職員の知識、接遇の向上	行政や福祉サービス事業者の情報公開をすすめる	住民が福祉に関する法律や制度などを学習できる機会を増やす	福祉サービス利用者の権利を守るしくみを整える	その他	特になし	
全体	453	57.4	40	11	7.3	23.4	25.6	16.8	12.1	1.1	5.3	
性別	男性	156	58.3	34	15.4	7.1	23.1	24.4	17.3	11.5	2.6	5.8
	女性	282	57.8	44.3	8.9	7.1	23.4	26.2	17	12.1	0.4	5.3
	回答したくない	5	40	40	0	0	40	20	20	20	0	0
年齢別	18～29歳	43	58.1	58.1	7	9.3	27.9	25.6	23.3	7	2.3	0
	30歳代	57	63.2	26.3	7	8.8	21.1	31.6	24.6	7	1.8	3.5
	40歳代	63	63.5	27	9.5	3.2	28.6	27	17.5	17.5	3.2	4.8
	50歳代	74	63.5	51.4	14.9	6.8	20.3	25.7	16.2	13.5	0	5.4
	60歳代	107	54.2	46.7	12.1	5.6	24.3	26.2	14	12.1	0	7.5
	70歳以上	103	51.5	34	11.7	8.7	20.4	22.3	13.6	12.6	1	6.8
居住地区	武雄町	189	60.3	44.4	9.5	6.9	25.4	24.9	18.5	13.2	1.6	4.8
	武雄町以外	257	56.4	37.4	12.1	7	21.8	26.8	16	11.3	0.8	5.8

問21 あなたは地域福祉に関する課題に対して、住民同士の助け合いや支え合いの必要性についてどう思いますか。（あてはまるもの1つに○）

「ある程度必要だと思う」の割合が53.9%で最も高く、次いで「とても必要だと思う」の割合が24.7%、「どちらともいえない」の割合が15.7%となっています。



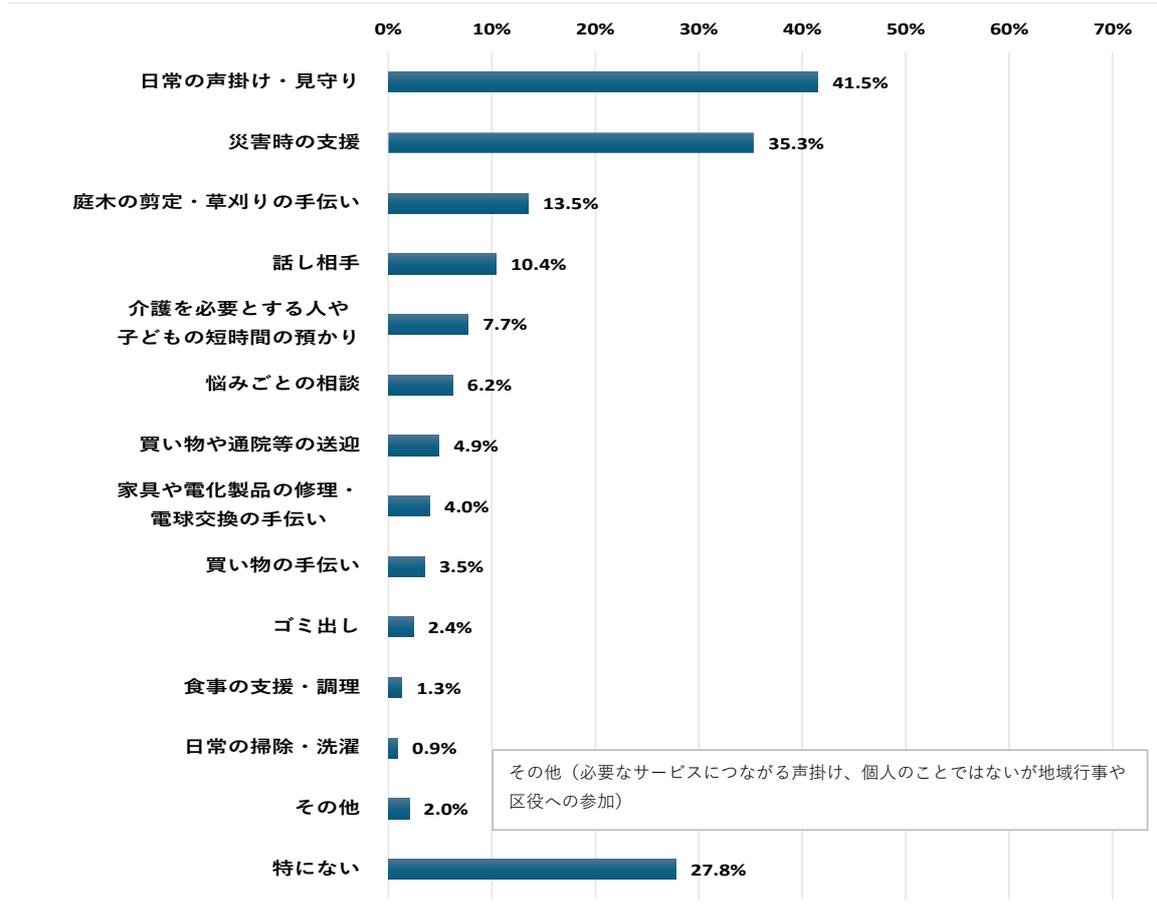
性別、年齢別、居住地区別ともに大きな差はみられません。7割以上の方が「必要である」と思っています。

区分	回答者数 (人)	とても必要 だと思う	ある程度必 要だと思う	どちらとも いえない	あまり必要 だと思わな い	必要ない	無回答	
全体	447	24.7	53.9	15.7	2.4	1.1	2.2	
性別	男性	156	25.6	57.1	11.5	2.6	1.9	1.3
	女性	282	25.2	52.5	17	2.1	0.7	2.5
	回答したくない	5	0	80	20	0	0	0
年齢別	18～29歳	43	27.9	51.2	18.6	0	2.3	0
	30歳代	57	22.8	45.6	24.6	5.3	1.8	0
	40歳代	63	11.1	68.3	15.9	0	3.2	1.6
	50歳代	74	18.9	59.5	16.2	2.7	1.4	1.4
	60歳代	107	29.9	49.5	15	2.8	0	2.8
	70歳以上	103	33	51.5	9.7	1.9	0	3.9
居住地区	武雄町	189	20.1	58.2	16.4	3.2	1.1	1.1
	武雄町以外	257	28.8	51	15.2	1.6	1.2	2.3

単位：％

問22 住民同士の支え合いとして、あなたが近所の人にしてもらいたいことはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

「日常の声掛け・見守り」の割合が41.5%で最も高く、次いで「災害時の支援」の割合が35.3%、「特にない」の割合が27.8%となっています。



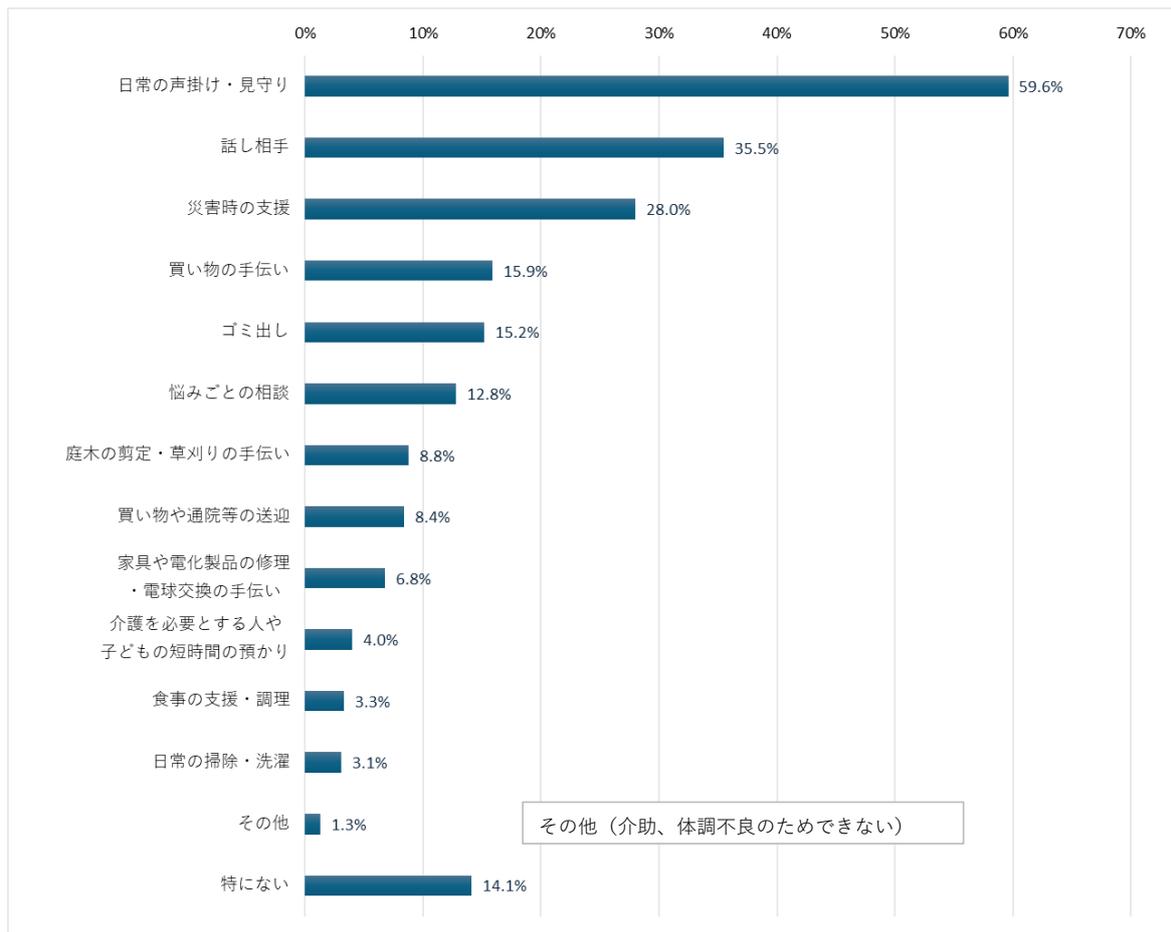
性別、年齢別、居住地区別ともに大きな差はみられませんが、70歳以上では「日常の声掛け・見守り」の割合が、ほかに比べて高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (人)	日常の声掛け・見守り	話し相手	悩みごとの相談	ゴミ出し	買い物の手伝い	買い物や通院等の送迎	日常の掃除・洗濯	食事の支援・調理	庭木の剪定・草刈りの手伝い	家具や電化製品の修理・電球交換の手伝い	介護を必要とする人や子どもの短時間の預かり	災害時の支援	その他	特にない	
全体	447	41.5	10.4	6.2	2.4	3.5	4.9	0.9	1.3	13.5	4	7.7	35.3	2	27.8	
性別	男性	156	42.3	13.5	7.1	1.9	3.8	4.5	0.6	0.6	13.5	2.6	5.8	32.1	1.3	33.3
	女性	282	41.1	8.9	5.3	2.8	3.5	5	0.4	1.4	13.1	4.3	8.2	37.2	2.5	25.9
	回答したくない	5	40	0	0	0	0	20	20	0	20	0	20	60	0	20
年齢別	18～29歳	43	34.9	7	0	0	2.3	0	0	9.3	2.3	11.6	48.8	0	27.9	
	30歳代	57	47.4	3.5	0	1.8	1.8	0	1.8	12.3	0	12.3	45.6	5.3	31.6	
	40歳代	63	44.4	7.9	6.3	3.2	3.2	6.3	0	3.2	11.1	4.8	12.7	31.7	4.8	28.6
	50歳代	74	35.1	9.5	10.8	0	0	2.7	0	0	10.8	1.4	2.7	40.5	0	31.1
	60歳代	107	33.6	11.2	10.3	1.9	3.7	8.4	1.9	1.9	16.8	7.5	7.5	32.7	1.9	30.8
	70歳以上	103	52.4	17.5	4.9	5.8	8.7	5.8	0	0	14.6	3.9	4.9	26.2	1	21.4
居住地区	武雄町	189	40.2	10.1	4.8	2.1	2.6	3.7	0.5	0	8.5	4.2	8.5	37.6	2.1	31.7
	武雄町以外	257	42.4	10.5	7	2.7	4.3	5.8	0.8	1.9	16.7	3.1	7	33.9	1.9	25.7

問23 住民同士の支え合いとして、あなたが近所の人にはできることはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

「日常の声掛け・見守り」の割合が59.6%で最も高く、次いで「話し相手」の割合が35.5%、「災害時の支援」の割合が28.0%となっています。



性別、年齢別、居住地区別ともに大きな差はみられません。問22のしてもらいたいことと比較して、人にできることは「話し相手」の割合が高くなっています。

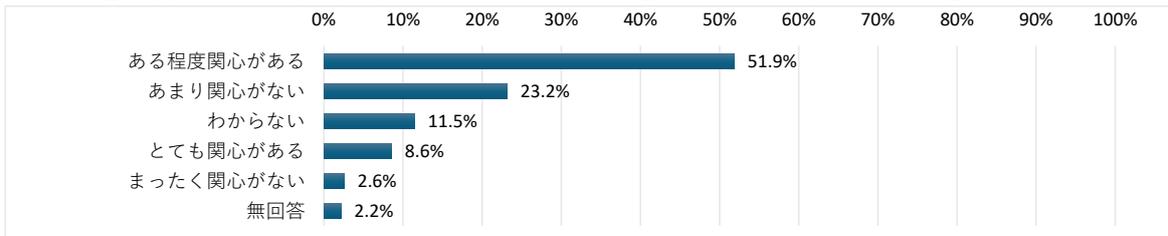
単位：%

区分	回答者数 (人)	日常の声掛け・見守り	話し相手	悩みごとの相談	ゴミ出し	買い物の手伝い	買い物や通院等の送迎	日常の掃除・洗濯	食事の支援・調理	庭木の剪定・草刈りの手伝い	家具や電化製品の修理・電球交換の手伝い	介護を必要とする人や子どもの短時間の預かり	災害時の支援	その他	特にない	
全体	447	59.6	35.5	12.8	15.2	15.9	8.4	3.1	3.3	8.8	6.8	4	28	1.3	14.1	
性別	男性	156	57.1	32.7	12.2	12.8	9	8.3	1.9	0.6	14.7	11.5	1.3	35.3	1.9	15.4
	女性	282	61.7	37.9	13.5	16.3	19.5	8.2	3.9	4.6	5.3	4.3	5.3	23.8	0.7	13.5
	回答したくない	5	60	20	20	20	40	20	0	0	20	20	0	20	20	20
年齢別	18～29歳	43	60.5	39.5	18.6	16.3	25.6	14	2.3	9.3	9.3	14	4.7	37.2	0	11.6
	30歳代	57	68.4	40.4	15.8	17.5	17.5	10.5	3.5	1.8	5.3	7	7	29.8	1.8	21.1
	40歳代	63	63.5	34.9	11.1	12.7	17.5	7.9	4.8	6.3	9.5	11.1	3.2	39.7	0	14.3
	50歳代	74	58.1	24.3	12.2	17.6	16.2	9.5	2.7	1.4	5.4	8.1	2.7	33.8	2.7	13.5
	60歳代	107	61.7	39.3	11.2	15.9	14	8.4	3.7	2.8	9.3	4.7	4.7	23.4	1.9	16.8
	70歳以上	103	51.5	36.9	12.6	11.7	11.7	3.9	1.9	1	12.6	2.9	1.9	15.5	1	9.7
居住地区	武雄町	189	61.9	33.9	14.3	16.9	17.5	10.1	3.2	4.2	9	7.4	5.3	27	1.1	14.8
	武雄町以外	257	58.4	37.4	12.1	13.6	14.8	7	3.1	2.3	8.6	6.6	2.7	28.4	1.6	14

**(4) あなたの「福祉」に対する考えについておたずねします。**

問24 あなたは福祉について関心がありますか。(あてはまるもの1つに○)

「ある程度関心がある」の割合が51.9%で最も高く、次いで「あまり関心がない」の割合が23.2%、「わからない」の割合が11.5%となっています。



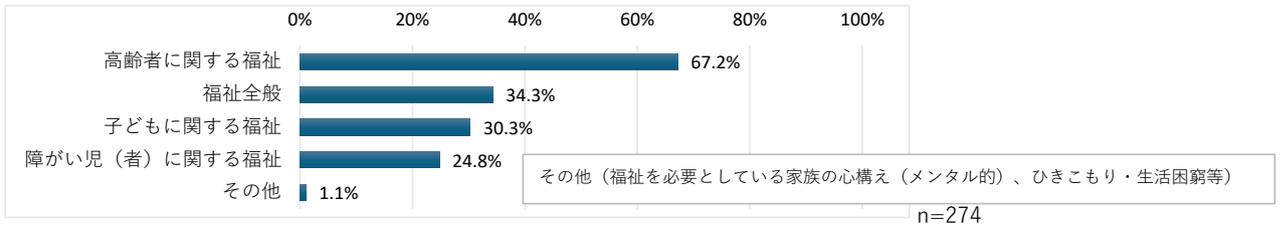
性別、年齢別、居住地区別ともに大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (人)	とても関心 がある	ある程度関 心がある	あまり関心 がない	まったく関 心がない	わからない	無回答	
全体	447	8.6	51.9	23.2	2.6	11.5	2.2	
性別	男性	156	7.7	46.8	29.5	4.5	10.3	1.3
	女性	282	8.2	55.7	20.6	1.8	11	2.8
	回答したくない	5	0	0	20	0	80	0
年齢別	18～29歳	43	2.3	41.9	41.9	4.7	9.3	0
	30歳代	57	5.3	38.6	31.6	7	15.8	1.8
	40歳代	63	11.1	49.2	17.5	6.3	14.3	1.6
	50歳代	74	4.1	56.8	28.4	2.7	8.1	0
	60歳代	107	5.6	55.1	21.5	0	14	3.7
	70歳以上	103	18.4	57.3	13.6	0	7.8	2.9
居住地区	武雄町	189	5.3	53.4	29.1	2.6	7.9	1.6
	武雄町以外	257	10.9	50.6	19.5	2.7	14	2.3

問24-1 問24で「1. とても関心がある」「2. ある程度関心がある」と回答した方におうかがいします。福祉のどのような分野に関心がありますか。(あてはまるものすべてに○)

「高齢者に関する福祉」の割合が67.2%で最も高く、次いで「福祉全般」の割合が34.3%、「子どもに関する福祉」の割合が30.3%となっています。

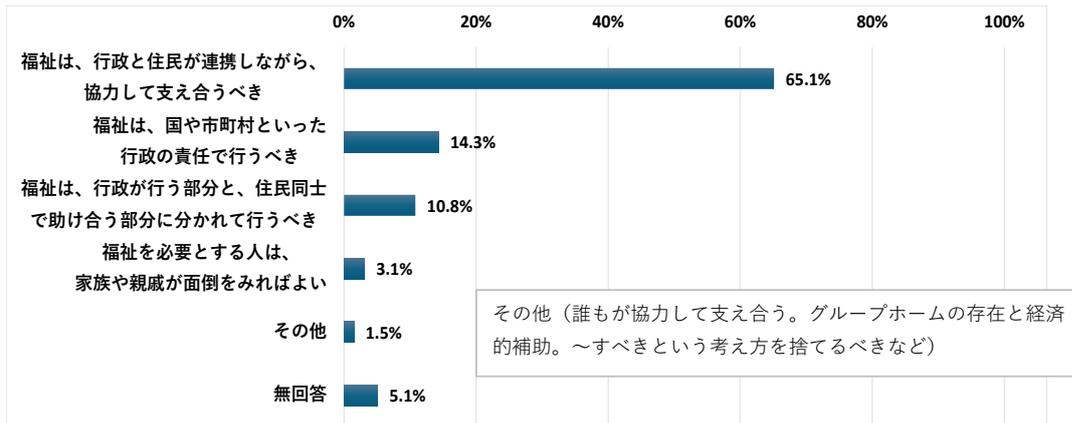


性別、居住地区別にみると、大きな差はみられません。年齢別にみると、子育て世代で「子供に関する福祉」の割合が高く、年齢が上がると「高齢者に関する福祉」の割合が高くなっています。

区分	回答者数 (人)	子どもに関 する福祉	高齢者に関 する福祉	障がい児 (者)に関す る福祉	福祉全般	その他	
全体	274	30.3	67.2	24.8	34.3	1.1	
性別	男性	85	31.8	72.9	23.5	35.3	0
	女性	180	30.6	64.4	24.4	33.9	1.7
	回答したくない	0	—	—	—	—	—
年齢別	18～29歳	19	63.2	36.8	26.3	26.3	0
	30歳代	25	68	44	32	24	4
	40歳代	38	68.4	71.1	39.5	31.6	2.6
	50歳代	45	26.7	55.6	35.6	35.6	0
	60歳代	65	15.4	78.5	15.4	35.4	1.5
	70歳以上	78	6.4	78.2	14.1	38.5	0
居住地区	武雄町	111	33.3	59.5	24.3	36.9	1.8
	武雄町以外	158	28.5	72.8	24.1	32.3	0.6

問25 「福祉」の在り方は、どのようであるべきだと思いますか。（あてはまるもの1つに○）

「福祉は、行政と住民が連携しながら、協力して支え合うべき」の割合が65.1%で最も高く、次いで「福祉は、国や市町村といった行政の責任で行うべき」の割合が14.3%、「福祉は、行政が行う部分と、住民同士で助け合う部分に分かれて行うべき」の割合が10.8%となっています。



その他（誰もが協力して支え合う。グループホームの存在と経済的補助。～すべきという考え方を捨てるべきなど）

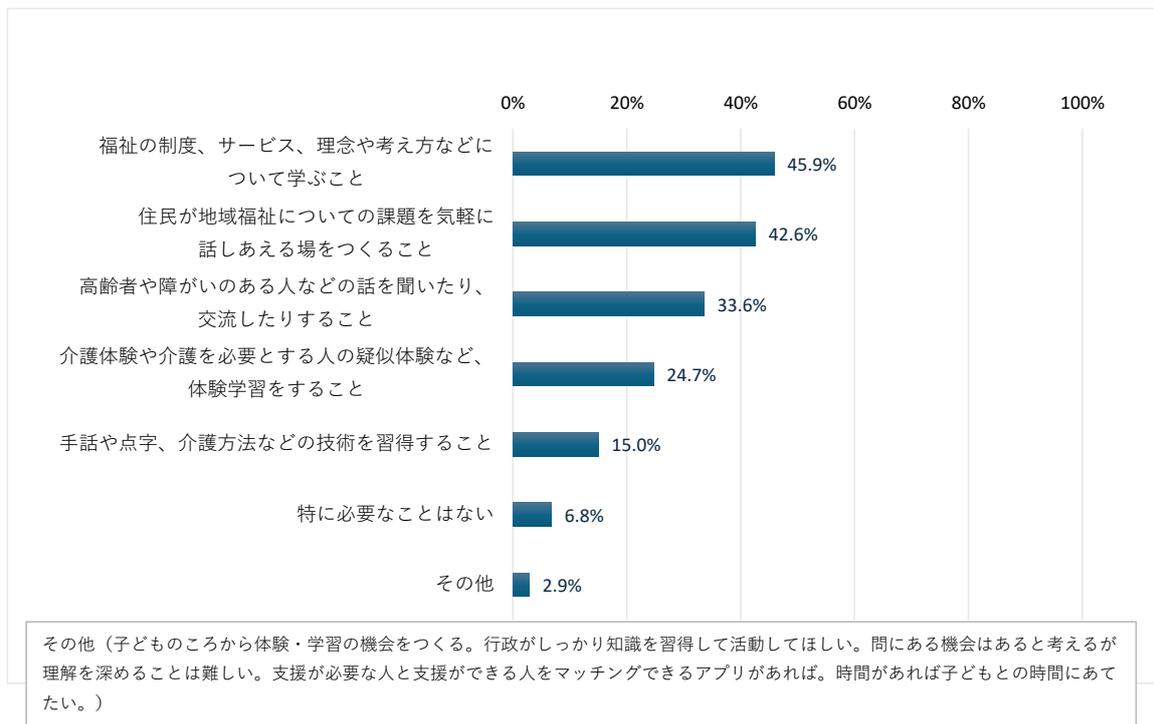
性別、年齢別、居住地区別にみると、いずれも大きな差はみられません。

区分		回答者数 (人)	福祉を必要とする人は、家族や親戚が面倒をみればよい	福祉は、国や市町村といった行政の責任で行うべき	福祉は、行政が行う部分と、住民同士で助け合う部分に分かれて行うべき	福祉は、行政と住民が連携しながら、協力して支え合うべき	その他	無回答
全体		453	3.1	14.3	10.8	65.1	1.8	4.9
性別	男性	156	5.1	16.7	14.1	56.4	1.9	5.8
	女性	282	1.8	12.4	9.2	70.6	1.1	5
	回答したくない	5	0	0	0	80	20	0
年齢別	18～29歳	43	0	18.6	16.3	65.1	0	0
	30歳代	57	5.3	14	10.5	66.7	0	3.5
	40歳代	63	4.8	7.9	12.7	65.1	4.8	4.8
	50歳代	74	4.1	12.2	12.2	63.5	5.4	2.7
	60歳代	107	0	15	3.7	75.7	0	5.6
	70歳以上	103	3.9	18.4	13.6	55.3	0	8.7
居住地区	武雄町	189	3.7	17.5	11.1	63	1.1	3.7
	武雄町以外	257	2.3	12.5	10.5	66.9	1.9	5.8

単位：%

問26 あなたは、住民が福祉について理解を深めるためには、どのような機会が必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「福祉の制度、サービス、理念や考え方などについて学ぶこと」の割合が45.9%で最も高く、次いで「住民が地域福祉についての課題を気軽に話しあえる場をつくること」の割合が42.6%、「高齢者や障がいのある人などの話を聞いたり、交流したりすること」の割合が33.6%となっています。



その他（子どものころから体験・学習の機会をつくる。行政がしっかり知識を習得して活動してほしい。間にある機会はあると考えるが理解を深めることは難しい。支援が必要な人と支援ができる人をマッチングできるアプリがあれば。時間があれば子どもとの時間にあてたい。）

性別、年齢別、居住地区別にみると、いずれも大きな差はみられません。

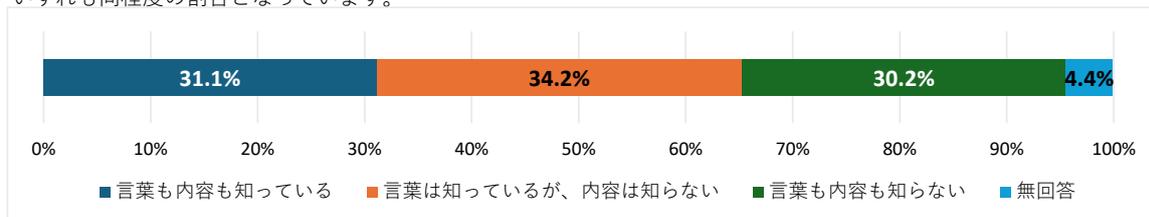
単位：％

区分	回答者数 (人)	福祉の制度、サービス、理念や考え方などについて学ぶこと	介護体験や介護を必要とする人の疑似体験など、体験学習をすること	高齢者や障がいのある人などの話を聞いたり、交流したりすること	手話や点字、介護方法などの技術を習得すること	住民が地域福祉についての課題を気軽に話しあえる場をつくること	特に必要なことはない	その他	
全体	447	45.9	24.7	33.6	15	42.6	6.8	2.9	
性別	男性	156	49.4	25	34	17.3	47.4	9.6	1.9
	女性	282	43.6	24.1	32.6	12.8	40.1	5.7	3.2
	回答したくない	5	80	60	20	60	40	0	0
年齢別	18～29歳	43	41.9	34.9	32.6	30.2	37.2	7	2.3
	30歳代	57	49.1	17.5	15.8	10.5	38.6	12.3	1.8
	40歳代	63	50.8	25.4	28.6	19	36.5	4.8	7.9
	50歳代	74	54.1	35.1	37.8	16.2	43.2	5.4	4.1
	60歳代	107	43	25.2	35.5	15.9	44.9	10.3	0.9
	70歳以上	103	40.8	16.5	40.8	6.8	47.6	2.9	1.9
居住地区	武雄町	189	50.3	26.5	31.2	19	40.2	4.8	3.7
	武雄町以外	257	42.8	23.3	34.6	11.7	44	8.6	2.3

**(5) 判断能力が低下した方への支援についておたずねします。**

問27 あなたは、「成年後見制度」について知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が34.2%、「言葉も内容も知っている」の割合が31.1%、「言葉も内容も知らない」の割合が30.2%で、いずれも同程度の割合となっています。



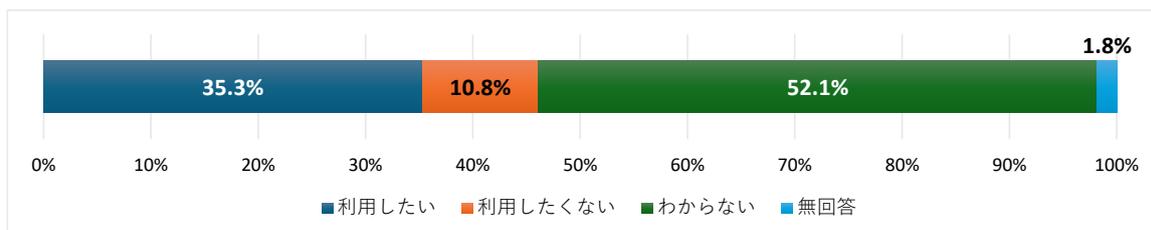
性別で見ると、女性で「知っている」の割合が高くなっています。年齢別にみると、ほかに比べて、18～29歳で「知らない」の割合が高くなっています。地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (人)	言葉も内容も知っている	言葉は知っているが、内容は知らない	言葉も内容も知らない	無回答	
全体	453	31.1	34.2	30.2	4.4	
性別	男性	156	18.6	34.6	43.6	3.2
	女性	282	38.3	34.0	23.0	4.6
	回答したくない	5	20.0	20.0	60.0	0.0
年齢別	18～29歳	43	27.9	18.6	53.5	0.0
	30歳代	57	40.4	28.1	31.6	0.0
	40歳代	63	38.1	30.2	30.2	1.6
	50歳代	74	31.1	40.5	27.0	1.4
	60歳代	107	31.8	32.7	29.9	5.6
	70歳以上	103	22.3	42.7	24.3	10.7
居住地区	武雄町	189	35.4	31.2	30.2	3.2

問28 将来的にあなた自身の判断能力が不十分になった場合、成年後見制度を利用したいですか。(あてはまるもの1つに○)

「わからない」の割合が52.1%で最も高く、次いで「利用したい」の割合が35.3%、「利用したくない」の割合が10.8%となっています。



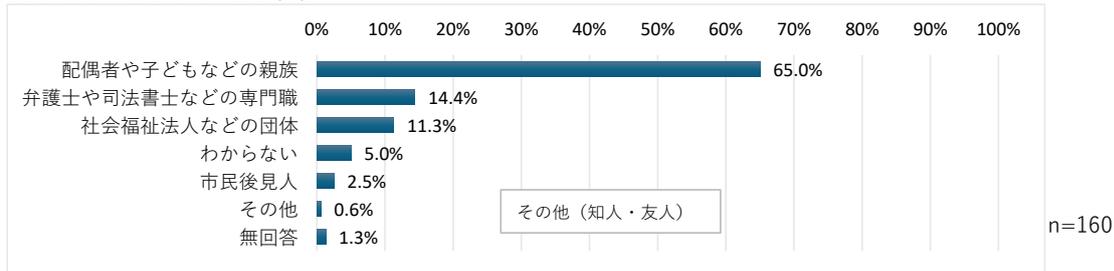
性別、年齢別、居住地区別にみると、大きな差はみられませんが、50歳代で「利用したい」と「わからない」が同じ割合になっています。

区分	回答者数 (人)	利用したい	利用したくない	わからない	無回答	
全体	447	35.3	10.8	52.1	1.8	
性別	男性	156	36.5	7.7	53.8	1.9
	女性	282	34.4	12.8	51.1	1.8
	回答したくない	5	0	20	80	0
年齢別	18～29歳	43	37.2	4.7	58.1	0
	30歳代	57	33.3	10.5	56.1	0
	40歳代	63	36.5	4.8	58.7	0
	50歳代	74	44.6	10.8	44.6	0
	60歳代	107	33.6	10.3	53.3	2.8
	70歳以上	103	30.1	18.4	47.6	3.9
居住地区	武雄町	189	37.6	11.1	49.7	1.6
	武雄町以外	257	33.9	10.9	53.7	1.6

単位：%

問28-1 問28で「1. 利用したい」と回答した方におうかがいします。成年後見制度を利用することになった場合、誰に後見人になって支援してほしいですか。（あてはまるもの1つに○）

「配偶者や子どもなどの親族」の割合が65.0%で最も高く、次いで「弁護士や司法書士などの専門職」の割合が14.4%、「社会福祉法人などの団体」の割合が11.3%となっています。



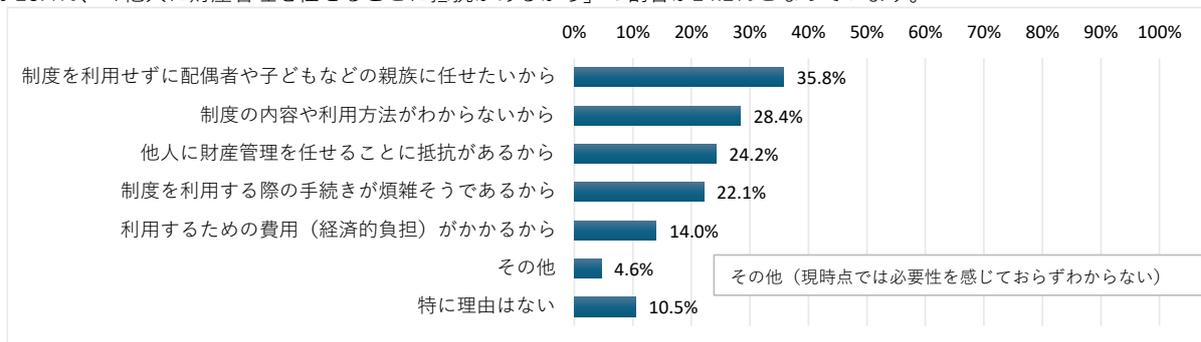
性別、年齢別、居住地区別にみると、いずれも大きな差はみられません。

単位：%

区分	回答者数 (人)	配偶者や子どもなどの親族	弁護士や司法書士などの専門職	社会福祉法人などの団体	市民後見人	わからない	その他	無回答	
全体	160	65	14.4	11.3	2.5	5	0.6	1.3	
性別	男性	57	56.1	14	12.3	7	8.8	1.8	0
	女性	97	72.2	14.4	8.2	0	3.1	0	2.1
	回答したくない	0	—	—	—	—	—	—	—
年齢別	18～29歳	16	68.8	25	6.3	0	0	0	0
	30歳代	19	63.2	21.1	15.8	0	0	0	0
	40歳代	23	65.2	13	8.7	0	4.3	4.3	4.3
	50歳代	33	57.6	18.2	12.1	3	9.1	0	0
	60歳代	36	63.9	11.1	13.9	5.6	5.6	0	0
	70歳以上	31	71	6.5	9.7	3.2	6.5	0	3.2
居住地区	武雄町	71	63.4	23.9	7	1.4	2.8	1.4	0
	武雄町以外	87	65.5	6.9	14.9	3.4	6.9	0	2.3

問28-2 問28で「2. 利用したくない」又は「3. わからない」と回答した方におうかがいします。「利用したくない」又は「わからない」と答えた理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「制度を利用せずに配偶者や子どもなどの親族に任せたいから」の割合が35.8%で最も高く、次いで「制度の内容や利用方法がわからないから」の割合が28.4%、「他人に財産管理を任せることに抵抗があるから」の割合が24.2%となっています。



性別にみると、女性で「制度を利用せずに配偶者や子どもなどの親族に任せたいから」の割合が高くなっています。年齢別にみると、18～30歳代は「制度の内容や利用方法がわからないから」の割合が高く、40歳以上は「制度を利用せずに配偶者や子どもなどの親族に任せたいから」の割合が高くなっています。地区別にみると、大きな差はみられません。

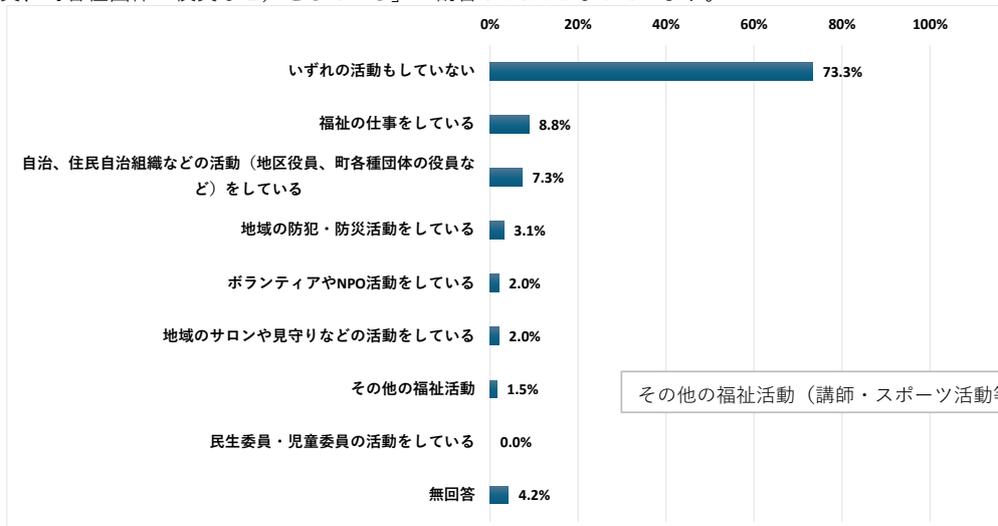
単位：％

区分	回答者数 (人)	制度の内容や利用方法がわからないから	制度を利用する際の手続きが煩雑そうであるから	他人に財産管理を任せることに抵抗があるから	利用するための費用(経済的負担)がかかるから	制度を利用せずに配偶者や子どもなどの親族に任せたいか	その他	特に理由はない	
全体	285	28.4	22.1	24.2	14	35.8	4.6	10.5	
性別	男性	96	38.5	24	26	13.5	18.8	3.1	12.5
	女性	180	23.9	21.1	22.2	13.9	44.4	5.6	10
	回答したくない	5	20	20	60	20	40	0	0
年齢別	18～29歳	27	40.7	29.6	22.2	18.5	14.8	3.7	18.5
	30歳代	38	42.1	23.7	36.8	15.8	36.8	10.5	7.9
	40歳代	40	27.5	20	30	20	35	5	7.5
	50歳代	41	26.8	12.2	22	9.8	29.3	2.4	22
	60歳代	68	30.9	27.9	22.1	10.3	39.7	1.5	7.4
	70歳以上	68	16.2	19.1	17.6	13.2	44.1	5.9	7.4
	居住地区	武雄町	115	29.6	20	23.5	15.7	35.7	7
武雄町以外	166	28.3	23.5	24.7	12.7	35.5	3	10.2	

**(6) 地域福祉を進めるための取組についておたずねします。**

問29 あなたと福祉との関わりは次のどれに当てはまりますか。(あてはまるものすべてに○)

「いずれの活動もしていない」の割合が73.3%で最も高く、次いで「福祉の仕事をしている」の割合が8.8%、「自治、住民自治組織などの活動(地区役員、町各種団体の役員など)をしている」の割合が7.3%となっています。



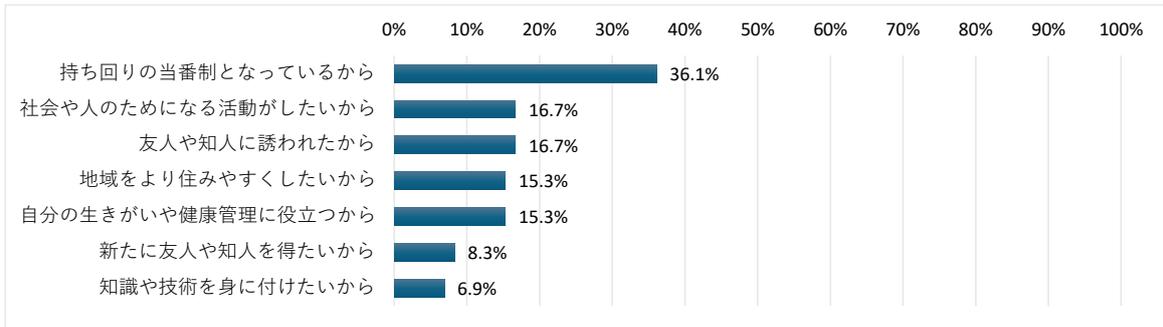
性別にみると、男性で「自治、住民自治組織などの活動をしている」の割合が高く、女性で「福祉の仕事をしている」の割合が高くなっています。年齢別にみると、50歳代までは「福祉の仕事をしている」割合が高く、60歳代では「自治、住民自治組織などの活動をしている」の割合が高く、70歳以上では「地域のサロンや見守りなどの活動をしている」割合が高くなっています。居住地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (人)	福祉の仕事をしている	民生委員・児童委員の活動をしている	自治、住民自治組織などの活動(地区役員、町各種団体の役員など)をしている	ボランティアやNPO活動をしている	地域のサロンや見守りなどの活動をしている	地域の防犯・防災活動をしている	その他の福祉活動	いずれの活動もしていない	無回答	
全体	447	8.8	0	7.3	2	2	3.1	1.5	73.3	4.2	
性別	男性	156	3.8	0	14.7	1.9	1.3	7.1	2.6	68.6	5.1
	女性	282	12.1	0	3.5	2.1	2.5	1.1	74.8	3.5	
	回答したくない	5	0	0	0	0	0	0	100	0	
年齢別	18～29歳	43	11.6	0	2.3	0	2.3	2.3	81.4	0	
	30歳代	57	12.3	0	1.8	1.8	1.8	3.5	78.9	0	
	40歳代	63	12.7	0	6.3	1.6	0	6.3	69.8	1.6	
	50歳代	74	13.5	0	2.7	4.1	0	1.4	78.4	0	
	60歳代	107	6.5	0	16.8	1.9	0	3.7	70.1	3.7	
	70歳以上	103	2.9	0	6.8	1.9	7.8	1.9	68	12.6	
	居住地区	武雄町	189	5.8	0	5.3	1.6	1.6	4.2	76.7	4.8
武雄町以外	257	11.3	0	8.9	2.3	2.3	2.3	70.4	3.5		

問29-1 問29で「活動をしている」と答えた方におうかがいします。活動を始めたきっかけは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「持ち回りの当番制となっているから」の割合が36.1%で最も高く、次いで「社会や人のためになる活動がしたいから」と「友人や知人に誘われたから」の割合が、ともに16.7%となっています。



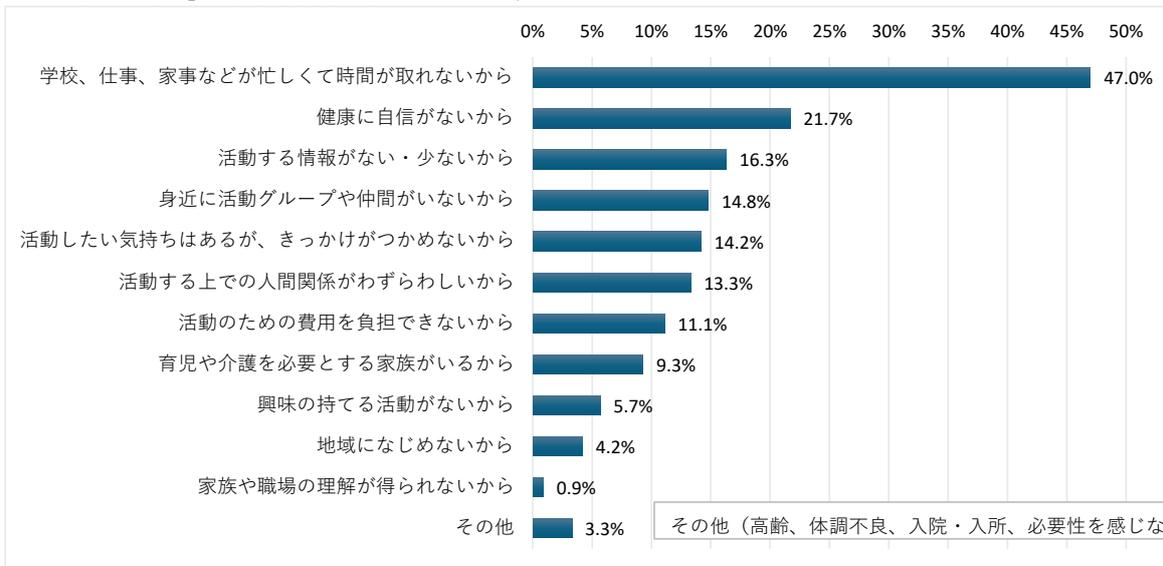
n=72

性別、年齢別、居住地区別のほとんどで「持ち回りの当番制となっているから」の割合が最も高くなっていますが、性別にみると、男性で「社会や人のためになる活動がしたいから」、女性で「自分の生きがいや健康管理に役立つから」の割合が2番目に高くなっています。 単位：%

区分	回答者数 (人)	地域をより住みやすくしたいから	社会や人のためになる活動がしたいから	知識や技術を身に付けたいから	新たに友人や知人を得たいから	自分の生きがいや健康管理に役立つから	持ち回りの当番制となっているから	友人や知人に誘われたから	その他
全体	72	13.3	14.5	6	7.2	13.3	31.3	14.5	0
性別	男性	43	14	20.9	2.3	4.7	7	34.9	16.3
	女性	29	12.5	7.5	10	10	27.5	12.5	0
	回答したくない	0	—	—	—	—	—	—	—
年齢別	18～29歳	3	0	50	0	0	0	50	0
	30歳代	5	11.1	0	22.2	22.2	22.2	11.1	0
	40歳代	13	0	22.2	0	11.1	0	44.4	22.2
	50歳代	7	0	33.3	16.7	0	0	33.3	16.7
	60歳代	24	14.8	3.7	3.7	7.4	11.1	48.1	11.1
	70歳以上	20	20	20	3.3	3.3	20	20	13.3
居住地区	武雄町	27	11.4	11.4	5.7	8.6	11.4	34.3	17.1
	武雄町以外	45	14.6	16.7	6.3	6.3	14.6	29.2	12.5

問29-2 問29で「8. いずれの活動もしていない」と答えた方におうかがいします。地域で活動していない主な理由は何ですか。（あてはま

「学校、仕事、家事などが忙しくて時間が取れないから」の割合が47.0%で最も高く、次いで「健康に自信がないから」の割合21.7%、「活動する情報がない・少ないから」の割合が16.3%となっています。



その他（高齢、体調不良、入院・入所、必要性を感じない

n=332

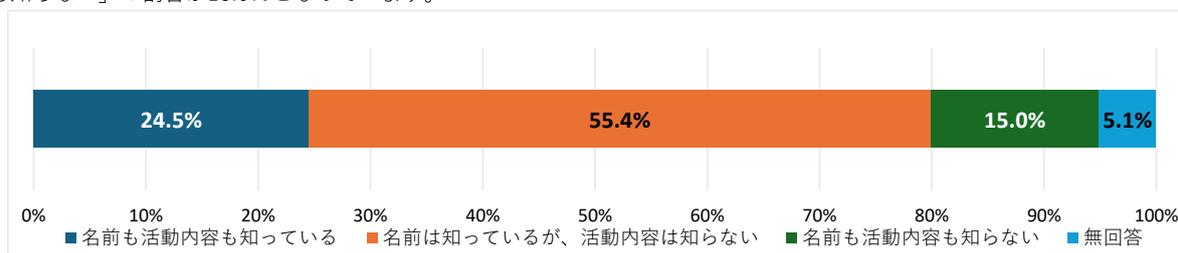
性別にみると、大きな差はみられません。年齢別にみると、ほかに比べて、70歳以上で「健康に自信がないから」の割合が高くなっています。居住地区別にみると、武雄町以外の方が「健康に自信がないから」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (人)	学校、仕事、家事などが忙しくて時間が取れないから	育児や介護を必要とする家族がいるから	家族や職場の理解が得られないから	活動したい気持ちはあるが、きっかけがつかめないから	身近に活動グループや仲間がいないから	活動する情報が少ないから	健康に自信がないから	活動のための費用を負担できないから	興味の持てないから	活動する上での人間関係がわずらわしいから	地域になじめないから	その他	
全体	332	29.1	5.8	0.6	8.8	9.1	10.1	13.4	6.9	3.5	8.2	2.6	2	
性別	男性	107	30.3	5.1	1.1	7.3	10.7	8.4	11.8	7.3	3.4	8.4	3.4	2.8
	女性	211	28.8	6.5	0.3	9.5	8	11	13.1	6.8	3.9	8	2.4	1.8
	回答したくない	5	30	0	0	10	20	10	20	10	0	0	0	0
年齢別	18～29歳	35	33.8	5.9	0	7.4	13.2	14.7	1.5	11.8	2.9	4.4	4.4	0
	30歳代	45	47.6	9.8	0	6.1	11	7.3	0	6.1	1.2	9.8	0	1.2
	40歳代	44	45.1	8.5	1.4	4.2	7	9.9	7	4.2	2.8	7	2.8	0
	50歳代	58	32.7	3.1	1	12.2	5.1	9.2	11.2	3.1	7.1	6.1	6.1	3.1
	60歳代	75	18.6	4.2	0.8	11.9	9.3	12.7	16.9	9.3	3.4	9.3	1.7	1.7
	70歳以上	70	6.6	5.5	0	7.7	9.9	6.6	36.3	7.7	3.3	9.9	1.1	5.5
	居住地区	武雄町	145	30.3	6.4	0.4	10.4	8.8	10.4	9.6	7.6	3.2	7.2	3.6
武雄町以外	181	28.2	5.4	0.7	7.2	9.4	9.7	16.6	6.5	4	8.7	1.8	1.8	

問30 あなたは、武雄市社会福祉協議会を知っていますか。（あてはまるもの1つに○）

「名前は知っているが、活動内容は知らない」の割合が55.4%で最も高く、次いで「名前も活動内容も知っている」の割合が24.5%、「名前も活動内容も知らない」の割合が15.0%となっています。



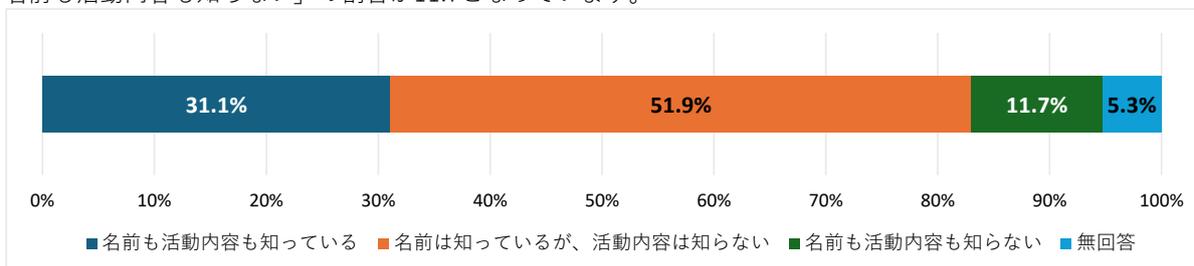
性別にみると、ほかに比べて、女性で「名前も活動内容も知っている」の割合が高くなっています。年齢別にみると、ほかに比べて、40歳以上で「名前も活動内容も知っている」の割合が高くなっています。居住地区別にみると、大きな差はみられません。

区分	回答者数 (人)	名前も活動内容も知っている	名前は知っているが、活動内容は知らない	名前も活動内容も知らない	無回答	
全体	447	24.5	55.4	15	5.1	
性別	男性	156	14.1	62.2	19.2	4.5
	女性	282	30.9	51.8	12.8	4.6
	回答したくない	5	20	60	20	0
年齢別	18～29歳	43	9.3	62.8	27.9	0
	30歳代	57	19.3	56.1	24.6	0
	40歳代	63	28.6	47.6	23.8	0
	50歳代	74	28.4	56.8	13.5	1.4
	60歳代	107	22.4	58.9	13.1	5.6
	70歳以上	103	31.1	52.4	2.9	13.6
	居住地区	武雄町	189	21.7	52.9	19.6
武雄町以外	257	26.8	57.6	12.1	3.5	

単位：％

問31 あなたは民生委員・児童委員及びその活動内容について知っていますか。（あてはまるもの1つに○）

「名前は知っているが、活動内容は知らない」の割合が51.9%で最も高く、次いで「名前も活動内容も知っている」の割合が31.1%、「名前も活動内容も知らない」の割合が11.7%となっています。

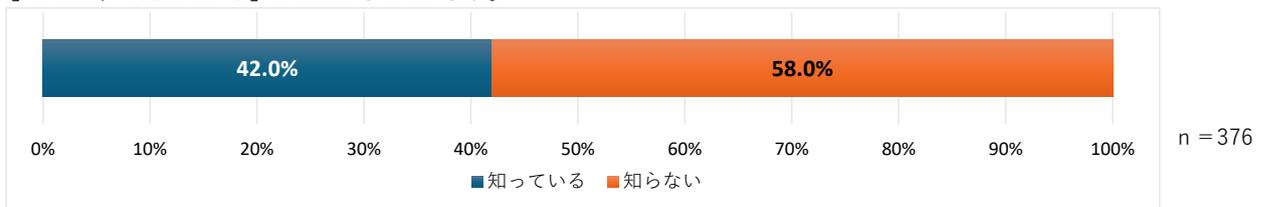


性別、居住地区別にみると、大きな差はみられません。年齢別にみると、ほかに比べて、70歳以上で「名前も活動内容も知っている」の割合が高くなっています。

区分		回答者数 (人)	名前も活動内容も 知っている	名前は知っている が、活動内容は知 らない	名前も活動内容も 知らない	無回答	単位：%
全体		447	31.1	51.9	11.7	5.3	
性別	男性	156	25	51.3	17.9	5.8	
	女性	282	34.8	52.8	8.2	4.3	
	回答したくない	5	40	40	20	0	
年齢別	18～29歳	43	11.6	51.2	37.2	0	
	30歳代	57	21.1	59.6	17.5	1.8	
	40歳代	63	36.5	41.3	19	3.2	
	50歳代	74	29.7	62.2	6.8	1.4	
	60歳代	107	27.1	60.7	6.5	5.6	
	70歳以上	103	47.6	38.8	1.9	11.7	
居住地区	武雄町	189	28	51.3	13.8	6.9	
	武雄町以外	257	33.9	52.9	10.1	3.1	

問31-1 問31で「1. 名前も活動内容も知っている」「2. 名前は知っているが、活動内容は知らない」と回答した方におうかがいします。あなたは住まいの地区の担当民生委員・児童委員を知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

「知らない」が58%、「知っている」が42%となっています。



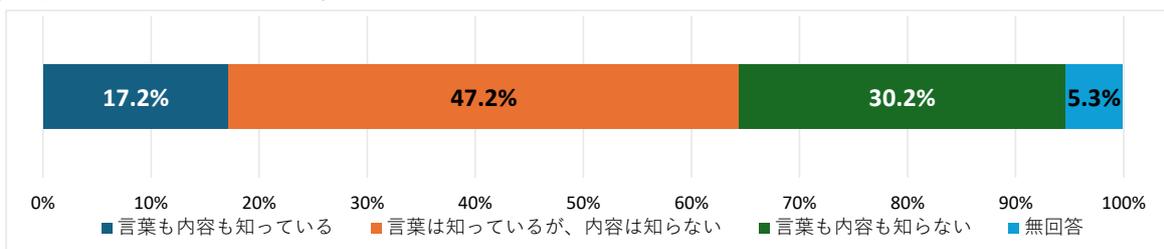
性別にみると、大きな差はみられません。年齢別にみると、ほかに比べて、70歳以上で「知っている」の割合が高くなっています。居住地区別にみると、武雄町が「知らない」の割合が高くなっています。

区分		回答者数 (人)	知っている	知らない	単位：%
全体		376	42	58	
性別	男性	119	41.2	58.8	
	女性	247	42.1	57.9	
	回答したくない	4	50	50	
年齢別	18～29歳	27	18.5	81.5	
	30歳代	46	10.9	89.1	
	40歳代	49	28.6	71.4	
	50歳代	68	27.9	72.1	
	60歳代	94	44.7	55.3	
	70歳以上	89	80.9	19.1	
居住地区	武雄町	150	24.7	75.3	
	武雄町以外	223	53.8	46.2	

### (7) 生活困窮者の自立支援についておたずねします。

問32 あなたは、生活困窮者自立支援制度について知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が47.2%で最も高く、次いで「言葉も内容も知らない」の割合が30.2%、「言葉も内容も知っている」の割合が17.2%となっています。



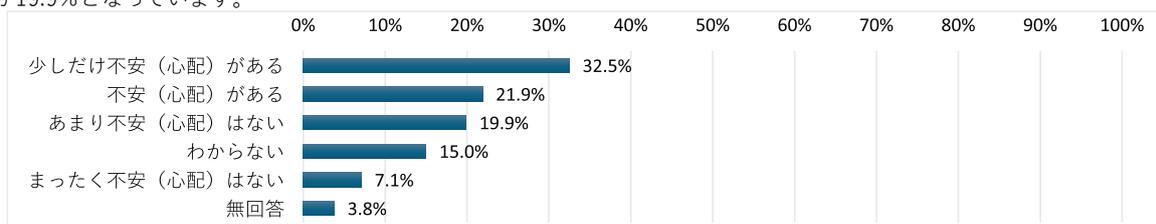
性別、年齢別、居住地区別のいずれも大きな差はみられません。

単位：％

区分		回答者数 (人)	言葉も内容も知っている	言葉は知っているが、内容は知らない	言葉も内容も知らない	無回答
全体		447	17.2	47.2	30.2	5.3
性別	男性	156	8.3	51.9	35.9	3.8
	女性	282	20.9	45.7	28	5.3
	回答したくない	5	40	40	20	0
年齢別	18～29歳	43	14	41.9	44.2	0
	30歳代	57	21.1	43.9	35.1	0
	40歳代	63	19	52.4	28.6	0
	50歳代	74	13.5	54.1	29.7	2.7
	60歳代	107	14	46.7	33.6	5.6
	70歳以上	103	19.4	45.6	21.4	13.6
居住地区	武雄町	189	18	47.1	28.6	6.3
	武雄町以外	257	16	48.2	32.3	3.5

問33 あなたの生活状況が急変して、生活に困ることが生じた場合、市役所又は社会福祉協議会に相談することについて、何かしら不安を感じますか。(あてはまるもの1つに○)

「少しだけ不安(心配)がある」の割合が32.5%で最も高く、次いで「不安(心配)がある」の割合が21.9%、「あまり不安(心配)はない」の割合が19.9%となっています。



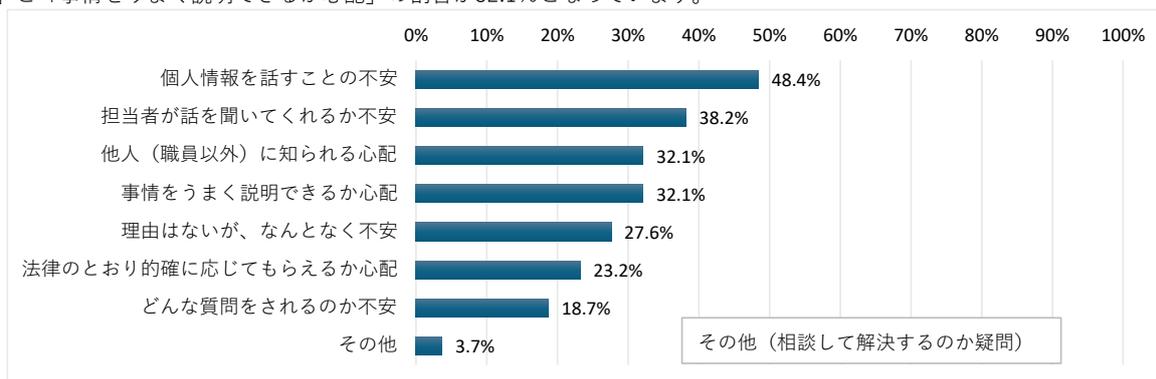
性別、年齢別、居住地区別にみると、大きな差はみられません。何かしらの不安がある人が5割以上となっています。

単位：％

区分		回答者数 (人)	不安(心配)がある	少しだけ不安(心配)がある	あまり不安(心配)はない	まったく不安(心配)はない	わからない	無回答
全体		447	21.9	32.5	19.9	7.1	15	3.8
性別	男性	156	19.9	33.3	17.9	6.4	18.6	3.8
	女性	282	23.4	31.2	21.3	7.8	12.8	3.5
	回答したくない	5	20	40	20	0	20	0
年齢別	18～29歳	43	27.9	30.2	18.6	4.7	18.6	0
	30歳代	57	19.3	36.8	24.6	10.5	8.8	0
	40歳代	63	27	31.7	12.7	7.9	20.6	0
	50歳代	74	20.3	32.4	21.6	8.1	16.2	1.4
	60歳代	107	23.4	30.8	18.7	9.3	13.1	4.7
	70歳以上	103	18.4	32	22.3	2.9	14.6	9.7
居住地区	武雄町	189	21.7	31.7	18.5	6.9	15.3	5.8
	武雄町以外	257	22.6	32.3	21	7.4	14.8	1.9

問33-1 問33で「1. 不安(心配)がある」「2. 少しだけ不安(心配)がある」と回答した方におうかがいします。どんな不安や心配がありますか。(あてはまるものすべてに○)

「個人情報話すことの不安」の割合が48.4%で最も高く、次いで「担当者が話を聞いてくれるか不安」が38.2%、「他人(職員以外)に知られる心配」と「事情をうまく説明できるか心配」の割合が32.1%となっています。



n = 246

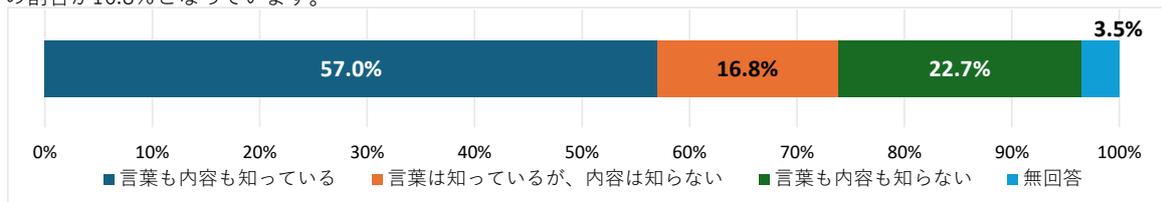
性別、年齢別、居住地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (人)	個人情報を話すこと の不安	担当者が話を聞いて くれるか不安	どんな質問をされる のか不安	他人（職員以外） に知られる心配	事情をうまく説明 できるか心配	法律のとおり的確 に応じてもらえる か心配	理由はないが、な んとなく不安	その他	
全体	246	48.4	38.2	18.7	32.1	32.1	23.2	27.6	3.7	
性別	男性	83	48.2	37.3	21.7	38.6	33.7	24.1	33.7	2.4
	女性	154	49.4	39	18.2	29.2	30.5	22.7	24	4.5
	回答したくない	3	33.3	33.3	0	0	66.7	0	0	0
年齢別	18～29歳	25	24	52	24	20	44	32	20	8
	30歳代	32	56.3	50	21.9	40.6	25	18.8	12.5	6.3
	40歳代	37	51.4	43.2	21.6	43.2	32.4	16.2	18.9	5.4
	50歳代	39	56.4	35.9	17.9	38.5	33.3	25.6	30.8	0
	60歳代	58	48.3	25.9	22.4	31	32.8	25.9	31	3.4
	70歳以上	52	48.1	36.5	9.6	21.2	28.8	21.2	38.5	1.9
居住地区	武雄町	101	47.5	42.6	22.8	30.7	36.6	28.7	21.8	4
	武雄町以外	141	49.6	35.5	16.3	33.3	28.4	19.1	31.2	3.5

問34 「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。（あてはまるもの1つに○）

「言葉も内容も知っている」の割合が57.0%で最も高く、次いで「言葉も内容も知らない」の割合が22.7%、「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が16.8%となっています。



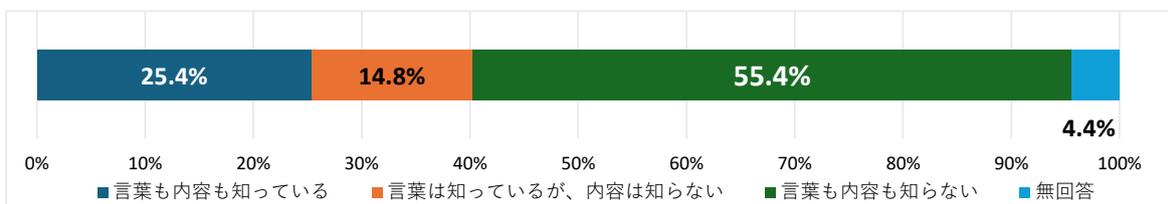
性別でみると、ほかに比べて、男性で「言葉も内容も知らない」の割合が高くなっています。年齢別、居住地区別にみると、大きな差はみられません。

区分	回答者数 (人)	言葉も内容も 知っている	言葉は知って いるが、内容 は知らない	言葉も内容 も知らない	無回答	
全体	447	57	16.8	22.7	3.5	
性別	男性	156	37.8	21.2	39.1	1.9
	女性	282	66.7	14.2	14.9	4.3
	回答したくない	5	80	20	0	0
年齢別	18～29歳	43	67.4	9.3	23.3	0
	30歳代	57	68.4	14	17.5	0
	40歳代	63	73	12.7	14.3	0
	50歳代	74	55.4	21.6	21.6	1.4
	60歳代	107	56.1	14	27.1	2.8
	70歳以上	103	36.9	24.3	28.2	10.7
居住地区	武雄町	189	62.4	18.5	16.9	2.1
	武雄町以外	257	52.5	16	27.6	3.9

単位：％

問35 「ダブルケア」という言葉を知っていますか。（あてはまるもの1つに○）

「言葉も内容も知らない」の割合が55.4%で最も高く、次いで「言葉も内容も知っている」の割合が25.4%、「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が14.8%となっています。



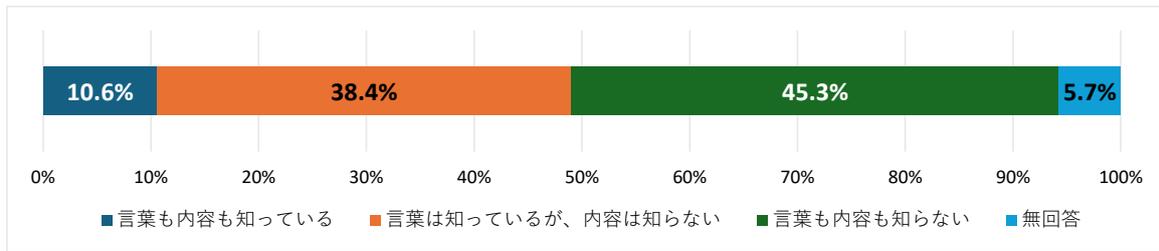
性別にみると、ほかに比べて、女性で「言葉も内容も知っている」割合が高くなっています。年齢別、居住地区別にみると、大きな差はみられません。

区分	回答者数 (人)	言葉も内容も 知っている	言葉は知って いるが、内容 は知らない	言葉も内容も 知らない	無回答	
全体	447	25.4	14.8	55.4	4.4	
性別	男性	156	13.5	16.7	67.3	2.6
	女性	282	30.5	13.8	50.4	5.3
	回答したくない	5	40	0	60	0
年齢別	18～29歳	43	27.9	9.3	62.8	0
	30歳代	57	28.1	17.5	52.6	1.8
	40歳代	63	41.3	17.5	39.7	1.6
	50歳代	74	25.7	13.5	59.5	1.4
	60歳代	107	19.6	11.2	66.4	2.8
	70歳以上	103	16.5	19.4	51.5	12.6
居住地区	武雄町	189	26.5	13.8	56.6	3.2
	武雄町以外	257	23.7	16	55.6	4.7

単位：％

問36 再犯防止などの推進に関する法律（再犯防止推進法）について知っていますか。

「言葉も内容も知らない」の割合が45.3%で最も高く、次いで「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が38.4%、「言葉も内容も知っている」の割合が10.6%となっています。



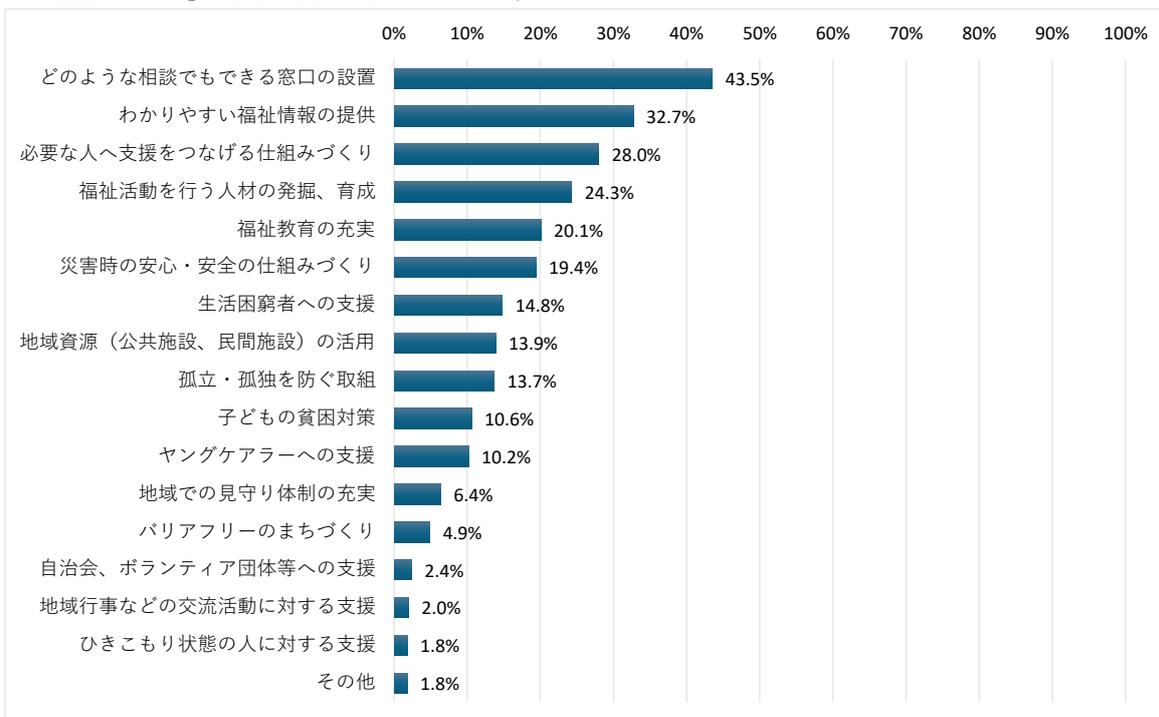
性別、年齢別、居住地区別にみると、大きな差はみられません。「内容を知らない」の割合が8割以上となっています。

区分	回答者数 (人)	言葉も内容も知っている	言葉は知っているが、内容は知らない	言葉も内容も知らない	無回答	
全体	447	10.6	38.4	45.3	5.7	
性別	男性	156	10.3	37.2	49.4	3.2
	女性	282	9.9	38.7	44.3	7.1
	回答したくない	5	40	20	40	0
年齢別	18～29歳	43	9.3	37.2	53.5	0
	30歳代	57	12.3	31.6	56.1	0
	40歳代	63	12.7	41.3	42.9	3.2
	50歳代	74	5.4	45.9	47.3	1.4
	60歳代	107	13.1	35.5	46.7	4.7
	70歳以上	103	9.7	36.9	36.9	16.5
居住地区	武雄町	189	11.6	37	46	5.3
	武雄町以外	257	9.7	38.9	45.9	5.4

単位：%

問37 地域福祉を進めていくために、市はどのようなことを優先的に取り組む必要があると思いますか。（あてはまる主なものを3つまでに○）

「どのような相談でもできる窓口の設置」の割合が43.5%で最も高く、次いで「わかりやすい福祉情報の提供」の割合が32.7%、「必要な人へ支援をつなげる仕組みづくり」の割合が28.0%となっています。



その他（ダブルケアへの支援、転入者に対する地域のサポート（孤立を防ぐ）、活動を行う人への賃金の支給、窓口相談は勇気がいるので初回はメール相談できる体制整備、地域福祉に頼りすぎるのもいかがなものか。）

性別、居住地区別にみると、大きな差はみられません。

年齢別にみると、ほかに比べて、18～29歳で「福祉教育の充実」の割合が高くなっています。

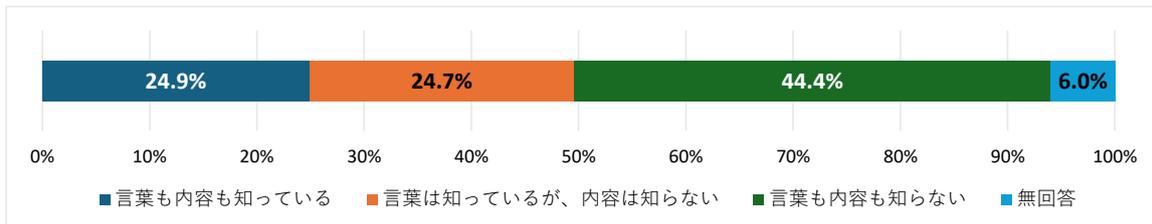
単位：％

区分	回答者数(人)	福祉教育の充実	福祉活動を行う人材の発掘、育成	地域資源(公共施設、民間施設)の活用	どのような相談でもできる窓口の設置	必要な人へ支援をつなげる仕組みづくり	わかりやすい福祉情報の提供	孤立・孤独を防ぐ取組	生活困窮者への支援	子どもの貧困対策	バリアフリーのまちづくり	災害時の安心・安全の仕組みづくり	ひきこもり状態の人に対する支援	ヤングケアラーへの支援	自治会、ボランティア団体等への支援	地域での見守り体制の充実	地域行事などの交流活動に対する支援	その他	
全体	447	20.1	24.3	13.9	43.5	28	32.7	13.7	14.8	10.6	4.9	19.4	1.8	10.2	2.4	6.4	2	1.8	
性別	男性	156	26.3	25.6	16	35.3	25	30.8	10.9	10.9	4.5	18.6	1.9	9	5.1	6.4	3.8	1.9	
	女性	282	16.7	23.4	13.1	48.2	29.4	33.7	14.9	10.6	4.3	20.2	1.8	11	1.1	6.4	0.7	1.8	
	回答したくない	5	20	20	20	60	0	40	20	40	0	20	0	20	0	0	0	0	
年齢別	18～29歳	43	34.9	25.6	18.6	27.9	25.6	30.2	9.3	7	18.6	7	23.3	2.3	16.3	4.7	2.3	0	0
	30歳代	57	17.5	17.5	12.3	42.1	33.3	40.4	15.8	14	24.6	1.8	24.6	1.8	8.8	1.8	3.5	0	1.8
	40歳代	63	20.6	30.2	14.3	42.9	30.2	34.9	11.1	17.5	15.9	1.6	17.5	3.2	12.7	3.2	3.2	3.2	1.6
	50歳代	74	12.2	13.5	20.3	45.9	31.1	25.7	20.3	21.6	12.2	5.4	16.2	1.4	14.9	5.4	4.1	2.7	5.4
	60歳代	107	19.6	29	12.1	46.7	31.8	41.1	10.3	16.8	2.8	5.6	16.8	1.9	5.6	0.9	11.2	3.7	0
	70歳以上	103	21.4	27.2	10.7	45.6	19.4	24.3	14.6	9.7	2.9	5.8	21.4	1	8.7	1	8.7	1	1.9
居住地区	武雄町	189	15.9	22.2	15.9	46.6	28	34.4	12.7	12.2	9	6.3	20.6	1.6	13.8	3.2	9	1.6	2.1
	武雄町以外	257	23	25.7	12.8	41.2	28	31.5	14.4	16.7	11.7	3.5	18.7	1.9	7.8	1.9	4.7	2.3	1.6

**(8) 避難行動要支援者及び災害時の避難についておたずねします。**

問38 あなたは避難行動要支援者について知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

「言葉も内容も知らない」の割合が44.4%で最も高く、次いで「言葉は知っているが、内容は知らない」の割合が24.9%、「言葉も内容も知っている」の割合が24.7%となっています。



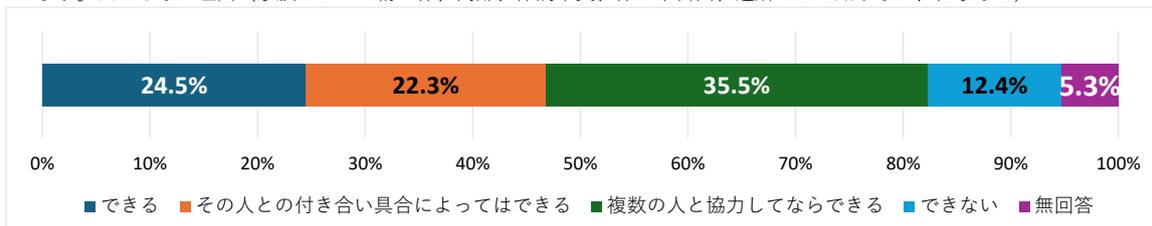
性別、年齢別、居住地区別にみると、大きな差はみられません。「言葉は知っているが内容は知らない」と「言葉も内容も知らない」を合わせると、「知らない」人の割合が約7割となっています。

区分	回答者数(人)	言葉も内容も知っている	言葉は知っているが、内容は知らない	言葉も内容も知らない	無回答	
全体	447	24.9	24.7	44.4	6	
性別	男性	156	21.8	23.7	49.4	5.1
	女性	282	26.2	24.5	43.3	6
	回答したくない	5	60	20	20	0
年齢別	18～29歳	43	30.2	7	62.8	0
	30歳代	57	28.1	24.6	45.6	1.8
	40歳代	63	25.4	27	47.6	0
	50歳代	74	23	16.2	59.5	1.4
	60歳代	107	22.4	30.8	38.3	8.4
	70歳以上	103	24.3	30.1	31.1	14.6
居住地区	武雄町	189	21.7	25.4	47.1	5.8
	武雄町以外	257	27.2	24.1	43.2	5.4

単位：％

問39 あなたは、災害時や災害が発生する恐れがあるときに近所の避難行動要支援者に対して、声かけや避難の手伝いなどの協力をすることができますか。(あてはまるもの1つに○)

「複数の人と協力してならできる」の割合が35.5%で最も高く、次いで「できる」の割合が24.5%、「その人との付き合い具合によってはできる」の割合が22.3%となっています。※できない理由(家族のことで精一杯、高齢、体調不良、体が不自由、近所のこと知らない、仕事など)



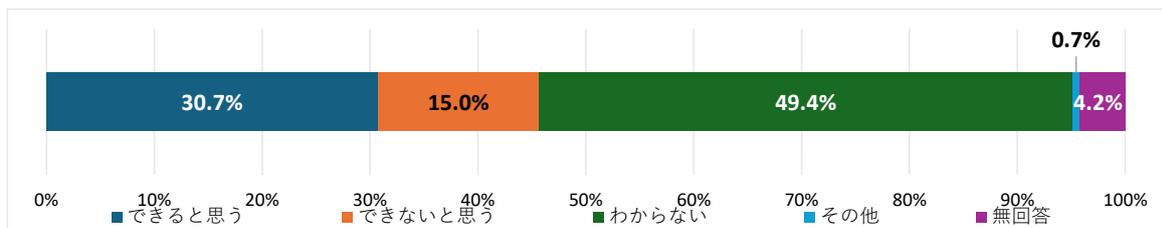
性別にみると、男性で「できる」の割合が高くなっています。年齢別にみると、ほかに比べて、70歳以上で「できない」の割合が高くなっています。居住地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分	回答者数 (人)	できる	その人との付き合い具合によつてはできる	複数の人と協力してならできる	できない	無回答	
全体	447	24.5	22.3	35.5	12.4	5.3	
性別	男性	156	36.5	21.8	30.1	6.4	5.1
	女性	282	18.4	22.3	39.4	14.5	5.3
	回答したくない	5	40	0	20	40	0
年齢別	18～29歳	43	27.9	23.3	46.5	2.3	0
	30歳代	57	14	31.6	36.8	15.8	1.8
	40歳代	63	34.9	25.4	31.7	6.3	1.6
	50歳代	74	23	20.3	44.6	10.8	1.4
	60歳代	107	30.8	21.5	32.7	8.4	6.5
	70歳以上	103	18.4	15.5	29.1	24.3	12.6
居住地区	武雄町	189	23.3	24.9	35.4	11.6	4.8
	武雄町以外	257	26.1	19.8	35.8	13.2	5.1

問40 災害などの緊急事態が発生した場合、あなたは適切に避難できると思いますか。（あてはまるもの1つに○）

「わからない」の割合が49.4%で最も高く、次いで「できると思う」の割合が30.7%、「できないと思う」の割合が15.0%となっています。



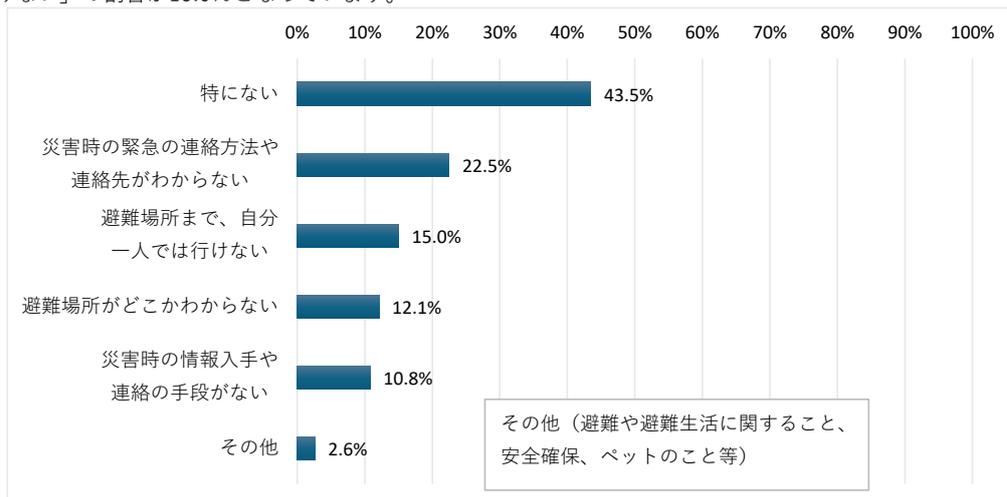
性別にみると、男性で「できると思う」の割合が高くなっています。

区分	回答者数	できると思う	できないと思う	わからない	その他	無回答	
全体	447	30.7	15	49.4	0.7	4.2	
性別	男性	156	44.2	10.3	39.7	1.3	4.5
	女性	282	24.1	16	55.7	0.4	3.9
	回答したくない	5	20	60	20	0	0
年齢別	18～29歳	43	34.9	14	51.2	0	0
	30歳代	57	22.8	15.8	59.6	0	1.8
	40歳代	63	28.6	7.9	63.5	0	0
	50歳代	74	33.8	14.9	48.6	1.4	1.4
	60歳代	107	34.6	16.8	43.9	0	4.7
	70歳以上	103	30.1	16.5	40.8	1.9	10.7
居住地区	武雄町	189	29.1	16.4	49.7	0	4.8
	武雄町以外	257	32.7	13.6	49	1.2	3.5

単位：％

問41 大雨や台風、地震などの災害発生時に、不安に思うことは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「特にない」の割合が43.5%で最も高く、次いで「災害時の緊急の連絡方法や連絡先がわからない」の割合が22.5%、「避難場所まで、自分一人では行けない」の割合が15.0%となっています。



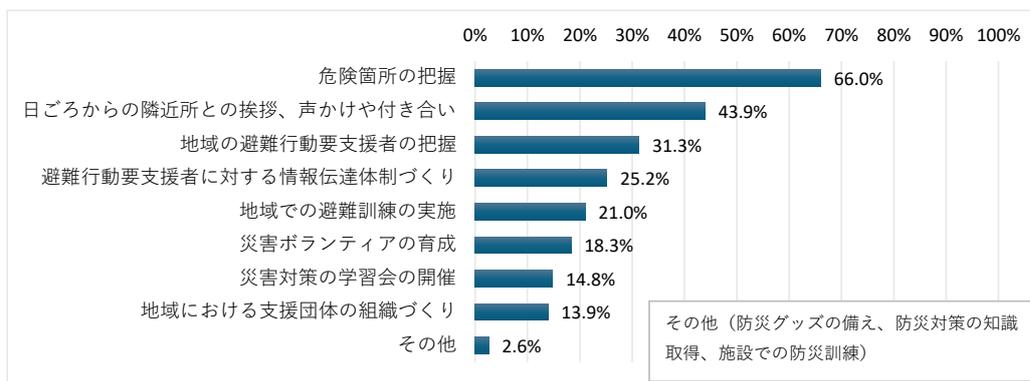
性別、居住地区別にみると、大きな差はみられません。年齢別にみると、ほかに比べて、40歳代で「避難場所がどこかわからない」の割合が高く、70歳以上で「避難場所まで、自分一人では行けない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分		回答者数 (人)	避難場所がどこかわからない	避難場所まで、自分一人では行けない	災害時の緊急の連絡方法や連絡先がわからない	災害時の情報入手や連絡の手段がない	特にない	その他
全体		447	12.1	15	22.5	10.8	43.5	2.6
性別	男性	156	13.5	8.3	20.5	11.5	50.6	3.2
	女性	282	11.3	17.7	23.8	9.6	40.4	2.5
	回答したくない	5	20	20	40	40	40	0
年齢別	18～29歳	43	30.2	7	34.9	18.6	39.5	4.7
	30歳代	57	15.8	5.3	29.8	10.5	45.6	1.8
	40歳代	63	20.6	4.8	17.5	9.5	49.2	0
	50歳代	74	8.1	8.1	18.9	6.8	60.8	4.1
	60歳代	107	7.5	16.8	24.3	13.1	43.9	2.8
	70歳以上	103	5.8	33	17.5	9.7	28.2	2.9
居住地区	武雄町	189	18	13.2	25.9	13.8	39.7	2.6
	武雄町以外	257	8.2	16.3	20.2	8.9	46.7	2.7

問42 大雨や台風、地震などの災害発生前の備えとして、どのようなことが重要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

「危険箇所の把握」の割合が66.0%で最も高く、次いで「日ごろからの隣近所との挨拶、声かけや付き合い」の割合が43.9%、「地域の避難行動要支援者の把握」の割合が31.3%となっています。



性別、居住地区別にみると、大きな差はみられません。

単位：％

区分		回答者数 (人)	災害対策の学習会の開催	日ごろからの隣近所との挨拶、声かけや付き合い	地域での避難訓練の実施	危険箇所の把握	地域における支援団体の組織づくり	地域の避難行動要支援者の把握	避難行動要支援者に対する情報伝達体制づくり	災害ボランティアの育成	その他
全体		447	14.8	43.9	21	66	13.9	31.3	25.2	18.3	2.6
性別	男性	156	18.6	36.5	24.4	68.6	14.1	26.9	26.9	16.7	3.2
	女性	282	13.1	47.9	18.8	64.9	13.8	33.7	24.8	19.5	2.5
	回答したくない	5	20	80	20	100	0	60	0	20	0
年齢別	18～29歳	43	30.2	41.9	25.6	76.7	18.6	32.6	20.9	20.9	4.7
	30歳代	57	12.3	40.4	15.8	64.9	10.5	29.8	31.6	15.8	1.8
	40歳代	63	11.1	34.9	14.3	81	11.1	38.1	28.6	14.3	0
	50歳代	74	10.8	33.8	17.6	74.3	13.5	29.7	27	27	4.1
	60歳代	107	15	43.9	24.3	66.4	15.9	32.7	26.2	15.9	2.8
	70歳以上	103	15.5	61.2	25.2	48.5	13.6	27.2	18.4	17.5	2.9
居住地区	武雄町	189	14.8	39.2	23.3	67.2	12.7	28.6	26.5	19.6	2.6
	武雄町以外	257	15.2	47.9	19.1	65.8	14.8	33.5	24.1	17.5	2.7

## (9) その他 (自由意見)

問43 誰もが住みよいまちづくりを進めていくためのご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

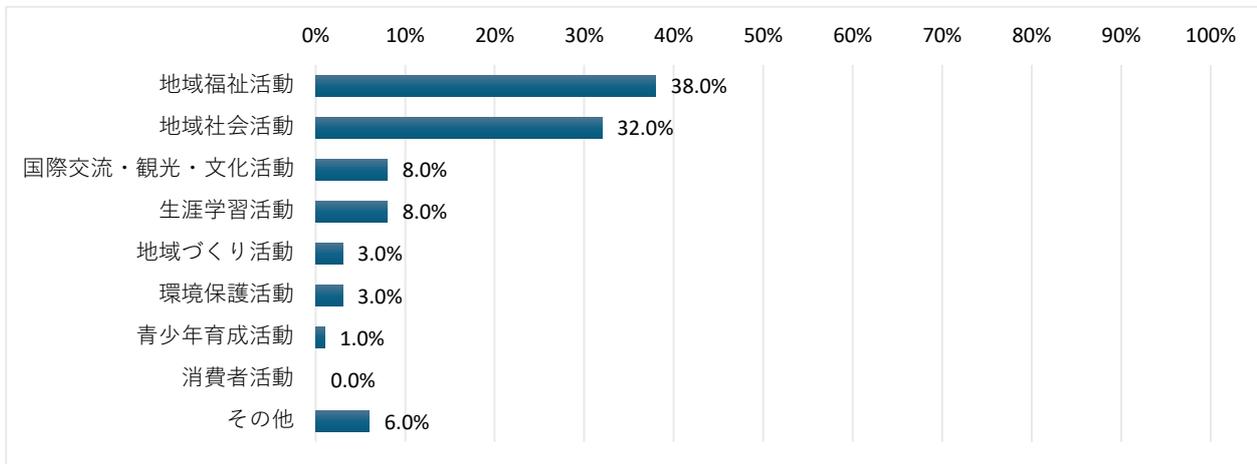
- ・福祉相談窓口の充実（どこに相談してよいかわからない、相談しにくい、夜間や休日の相談体制整備）
  - ・移手段の確保（買い物・通院）、公共交通の充実、交通マナーの遵守、バス停の整備
  - ・空き家対策、防犯対策（街灯設置、防犯パトロール時間帯の検討）
  - ・子育て支援（給食無償化、0歳児の健診の充実、託児サービス、公園の設置、夜間診療所設置等）、ひとり親への支援
  - ・障がい者支援（車椅子利用者トイレの設置（官民）、目の不自由な方への配慮（字の拡大））
  - ・高齢者支援（生活支援事業の拡充（買い物、送迎））
  - ・食料支援・フードドライブ（生活困窮者、高齢者、ひとり親）
  - ・治水・水害対策（安心して生活したい）
  - ・雇用創出、就労支援（若者の働く場の確保、病気復帰後も働きやすい環境整備等）
  - ・情報提供の充実（福祉サービスを必要としている人に確実に情報が届くように。災害時ケーブルテレビで山内地区の情報が流れないので市内全域の情報がわかるように）
  - ・避難所の備品の充実（TV、食料、寝具）、避難行動要支援者の情報共有ができれば役員で安否確認ができる、普段からの付き合いは避難支援にもつながる
  - ・世代を問わない交流の場、誰もが参加しやすい行事（若者と高齢者で地域の課題や個人の困りごとの洗出しにつながる。子供や高齢者の見守りにもつながる。障がい者も地域の方と交流したい。障がいのある子どもが仲良くなりたいたいの地域の同世代の子どもたちであり、近所の交流が災害時の支援や当事者の将来の生活を大きく左右する。）介護者同士が話し合える場。
  - ・あらためて交流の場といわないまでも、外に出て歩くことで声かけや世間話ができるようになればよい。
  - ・医療・福祉のアプリの充実
  - ・市民の意見を聞いてもらえる場、若者の意見を聞いてもらえる場の設定
  - ・地域での支援者の増加（幅広い年齢層で）地域の輪番で嫌々やっても住みよいまちにはつながらない。
  - ・地域行事の検討（草刈り・掃除等委託の検討、行事が多すぎる）
  - ・食材の地産地消推進だけでなく、地元の商店や業者の利用をすることで地域の活性化につながると思う。（ネットや県外からの購入増のため）
  - ・大型商業施設、スーパー、健康運動センター等の誘致
- (その他意見)
- ・武雄市は住みやすいところ ・地域のために出来ることがあれば協力したい ・登校時の見守りに対するお礼

## 2 団体・法人

### (1) 回答者属性

問1 貴団体の活動分野は次のうちどれですか。(あてはまるもの1つに○)

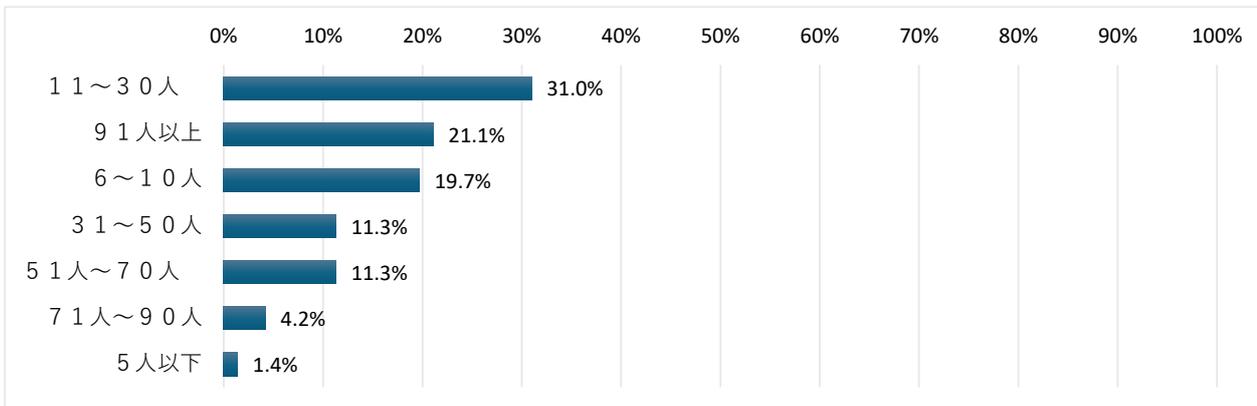
「地域福祉活動」の割合が38.0%で最も高く、次いで「地域社会活動」の割合が32.0%となっています。



その他（ひとり親支援、読み聞かせボランティア）

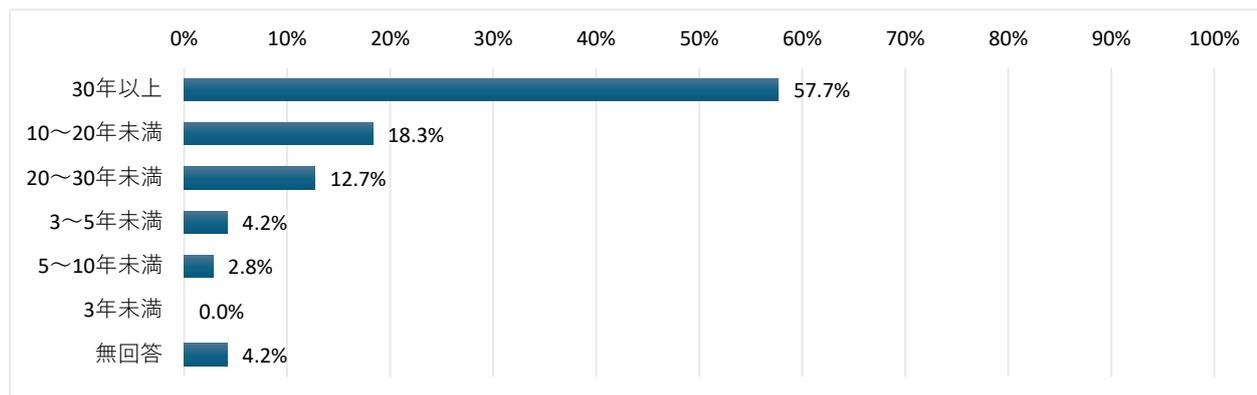
問2 貴団体の活動人数（構成人数・会員数）をお聞かせください。(あてはまるもの1つに○)

「11～30人」の割合が31.0%で最も高く、次いで「91人以上」の割合が21.1%、「6～10人」の割合が19.7%となっています。



問3 貴団体の活動年数をお聞かせ下さい。(あてはまるもの1つに○)

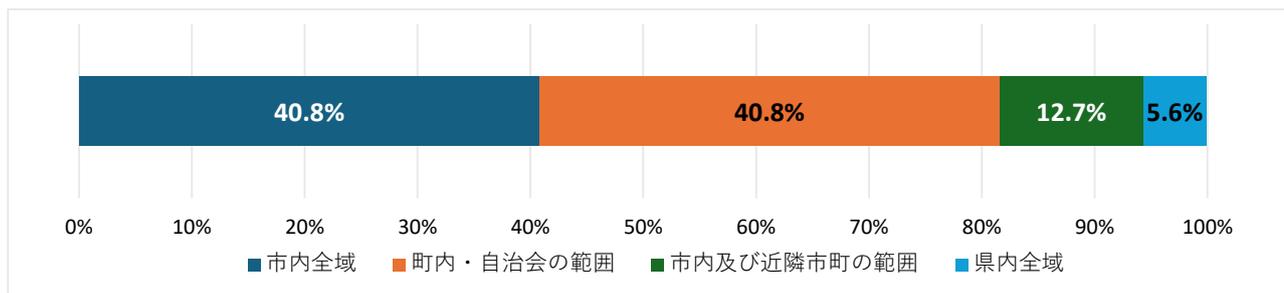
「30年以上」の割合が57.7%で最も高く、次いで「10～20年未満」の割合が18.3%、「20～30年未満」の割合が12.7%となっています。



**(2) 活動状況等についておたずねします。**

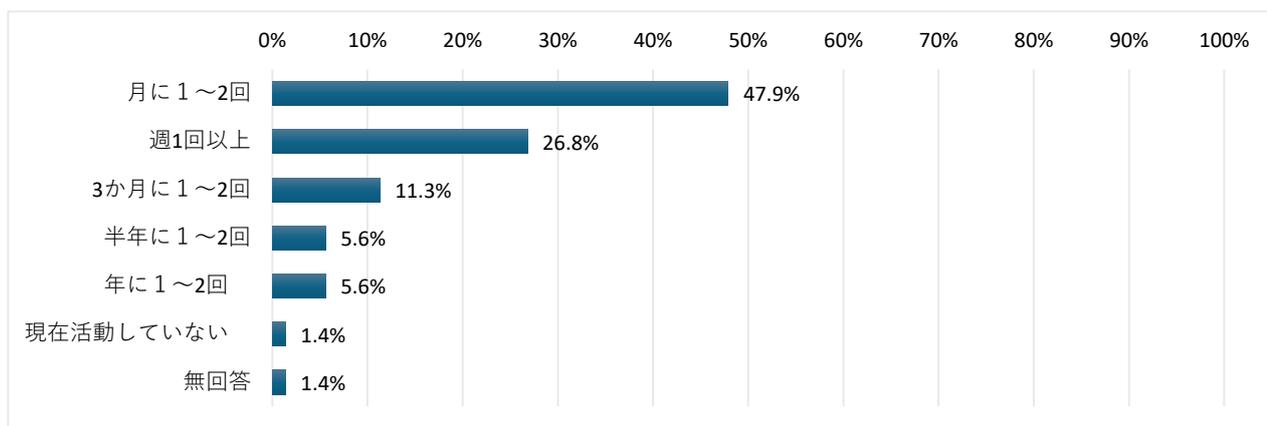
**問4 貴団体の主な活動地域をお聞かせください。(あてはまるもの1つに○)**

「市内全域」と「町内・自治会の範囲」の割合が40.8%で最も高く、次いで「市内及び近隣市町の範囲」の割合が12.7%となっています。



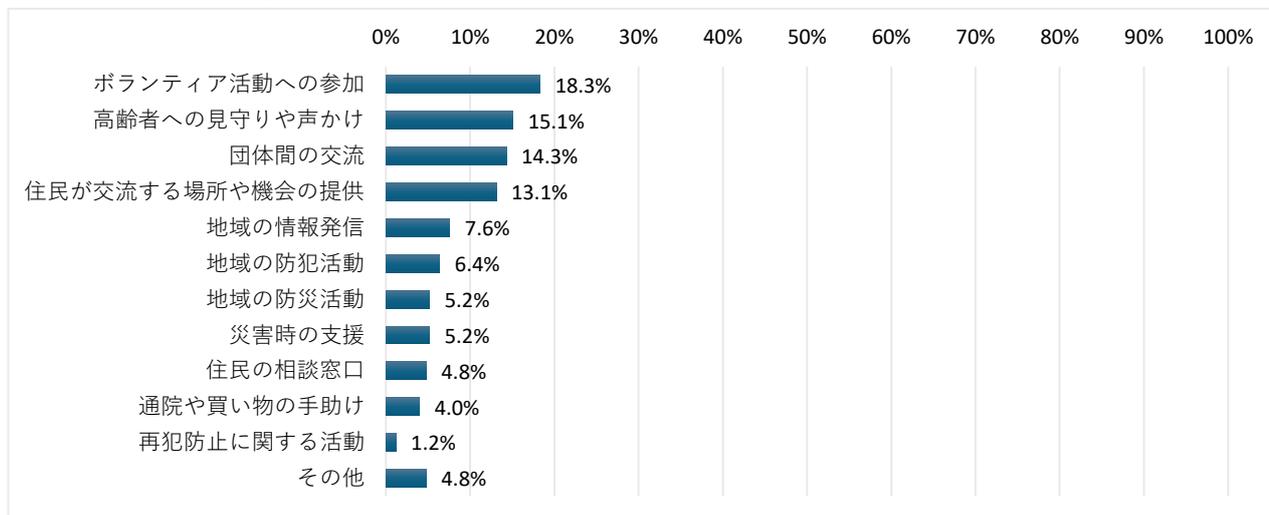
**問5 貴団体はどのくらいの頻度で活動を行っていますか。(あてはまるもの1つに○)**

「月に1~2回」の割合が47.9%で最も高く、次いで「週1回以上」の割合が26.8%、「3か月に1~2回」の割合が11.3%となっています。



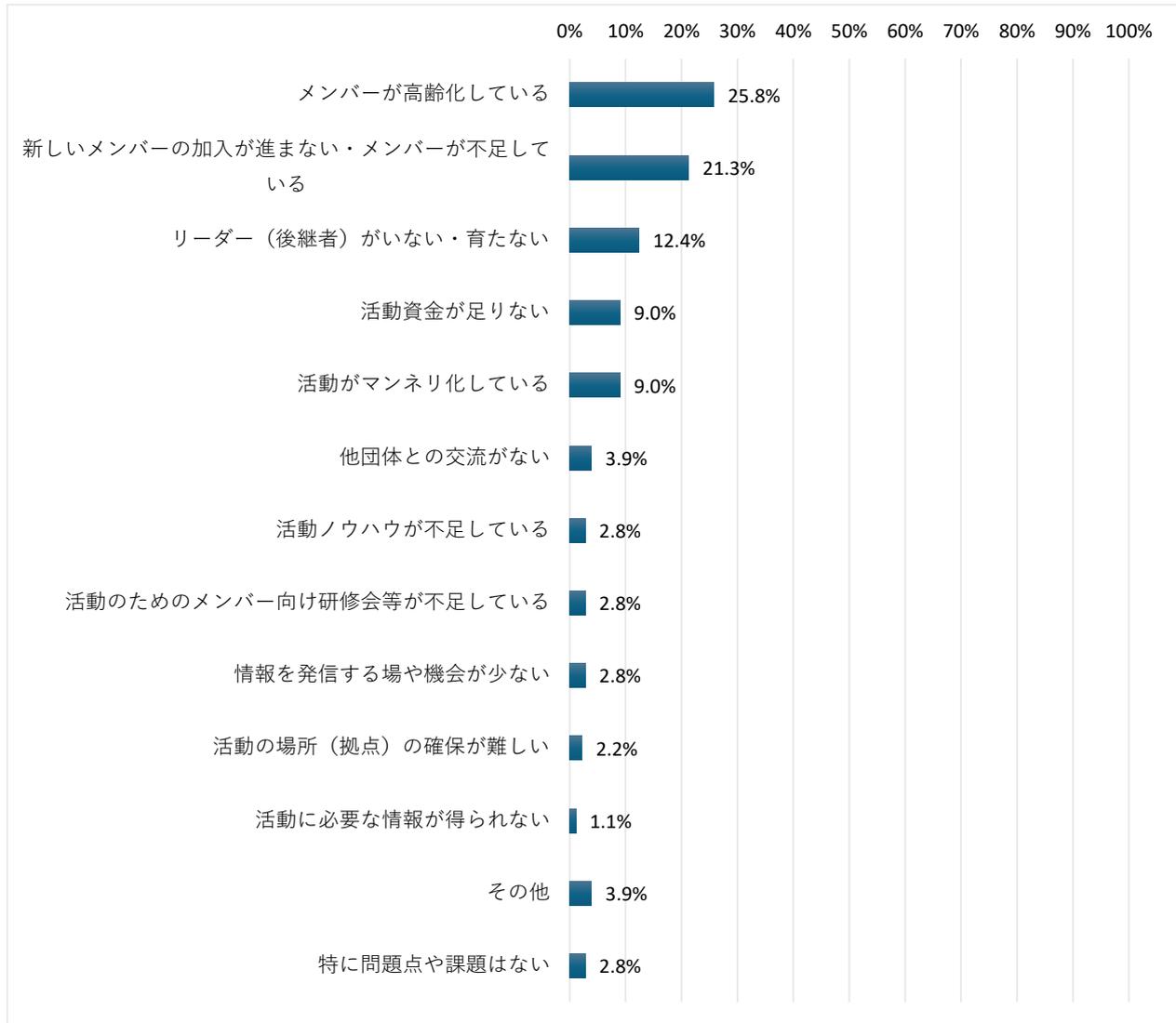
**問6 貴団体が実施している、又は実施できそうな活動は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)**

「ボランティア活動への参加」の割合が18.3%で最も高く、次いで「高齢者への見守りや声掛け」の割合が15.1%、「団体間の交流」の割合が14.3%となっています。



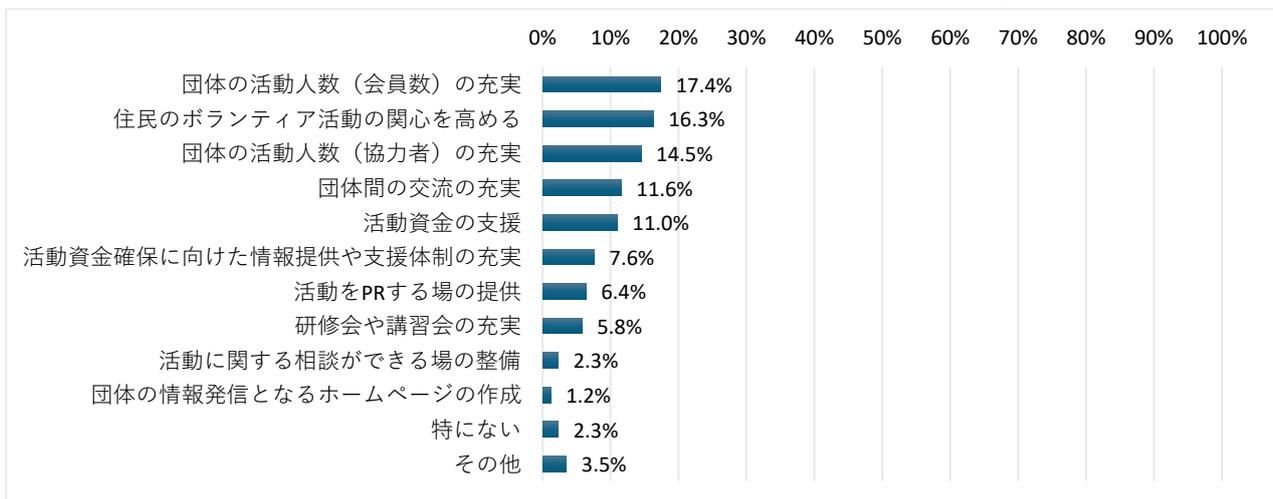
**問7 貴団体の活動全般で問題点や課題はありますか。（あてはまるものすべてに○）**

「メンバーが高齢化している」の割合が21.8%で最も高く、次いで「新しいメンバーの加入が進まない・メンバーが不足している」の割合が21.3%、「リーダー（後継者）がない・育たない」の割合が12.4%となっています。



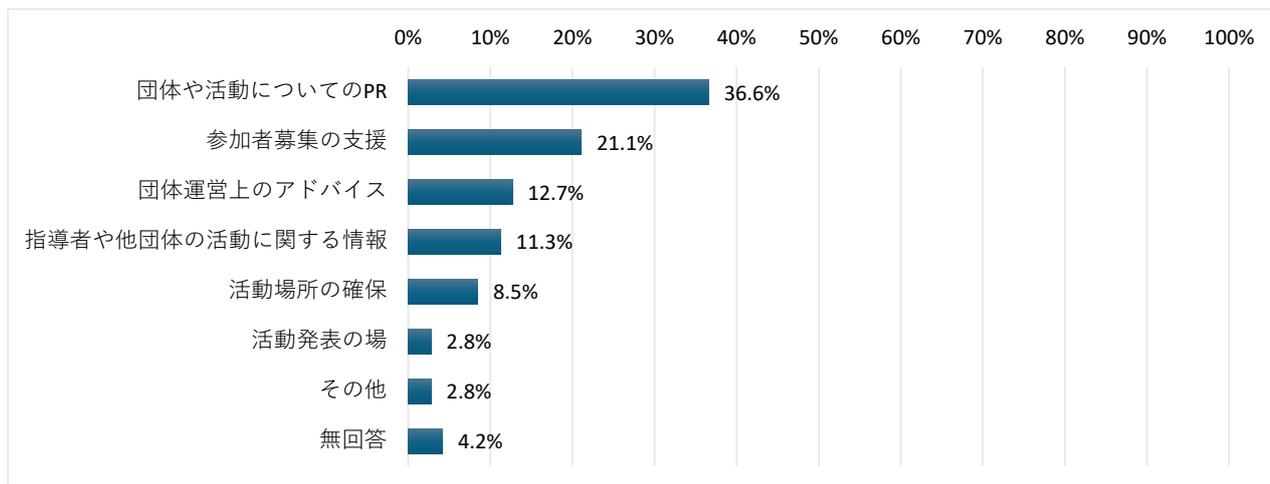
**問8 貴団体が活性化するために必要なことはありますか。（あてはまるものすべてに○）**

「団体の活動人数（会員数）の充実」の割合が17.4%で最も高く、次いで「住民のボランティア活動の関心を高める」の割合が16.3%、「団体の活動人数（協力者）の充実」の割合が14.5%となっています。



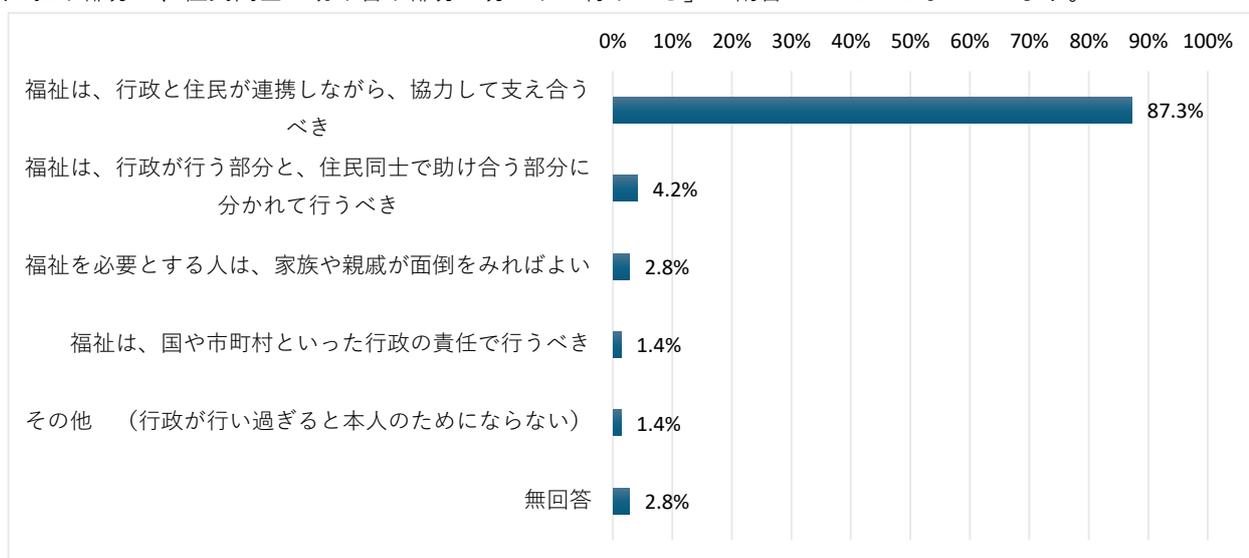
問9 地域活動やボランティア活動を活性化するためには、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるもの1つに○）

「団体や活動についてのPR」の割合が36.6%で最も高く、次いで「参加者募集の支援」の割合が21.1%、「団体運営上のアドバイス」の割合が12.7%となっています。



問10 「福祉」の在り方について、貴団体の考え方は、次のどれに近いですか。（あてはまるもの1つに○）

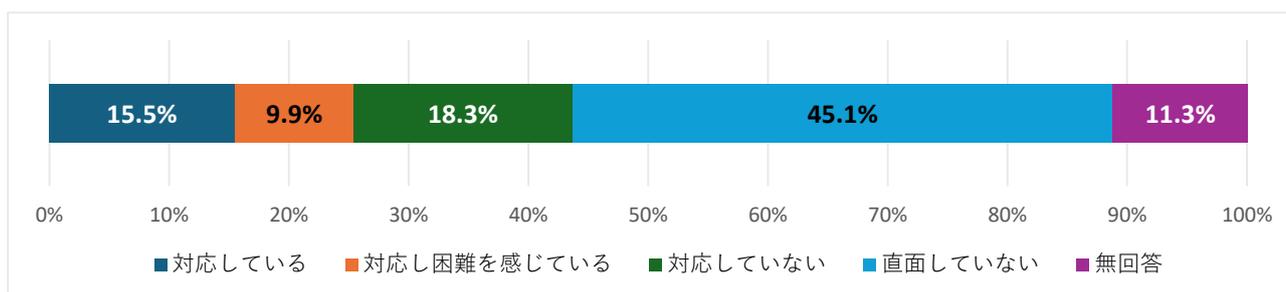
「福祉は、行政と住民が連携しながら、協力して支え合うべき」の割合が87.3%で最も高く、次いで「福祉は、行政が担う部分と、住民同士で助け合う部分に分かれて行うべき」の割合が4.2%となっています。



問11 活動の中で、日常生活に関する次のような課題を持つ人への対応（相談や支援、予防のための取組など）をすることがありますか。また、対応に関し困難を感じているものがありますか。それぞれあてはまるものの1つに○

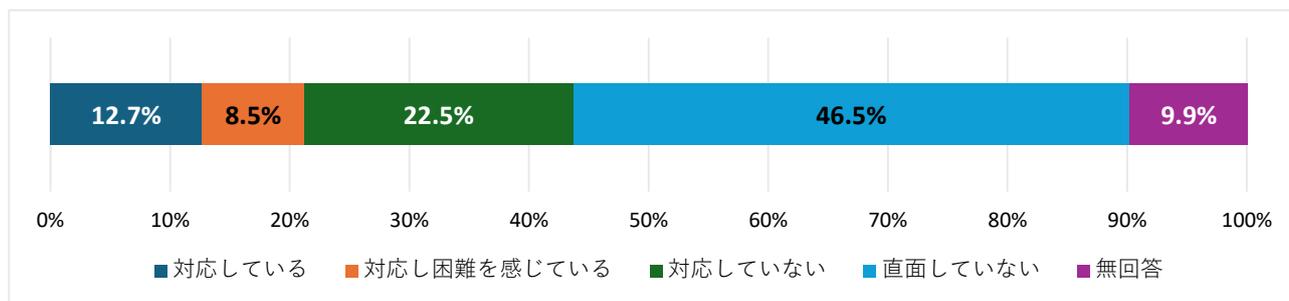
問11-1 必要な介護や福祉などのサービスが受けられない人

「直面していない」の割合が45.1%で最も高く、次いで「対応していない」の割合が18.3%、「対応している」の割合が15.5%となっています。



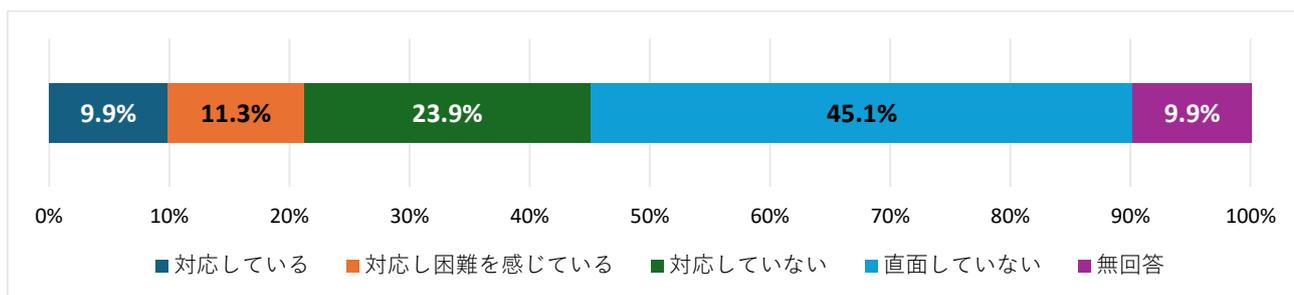
### 問11-2 子育てに悩んでいて周りに支援してくれる人がいない人

「直面していない」の割合が46.5%で最も高く、次いで「対応していない」の割合が22.5%、「対応している」の割合が12.7%となっています。



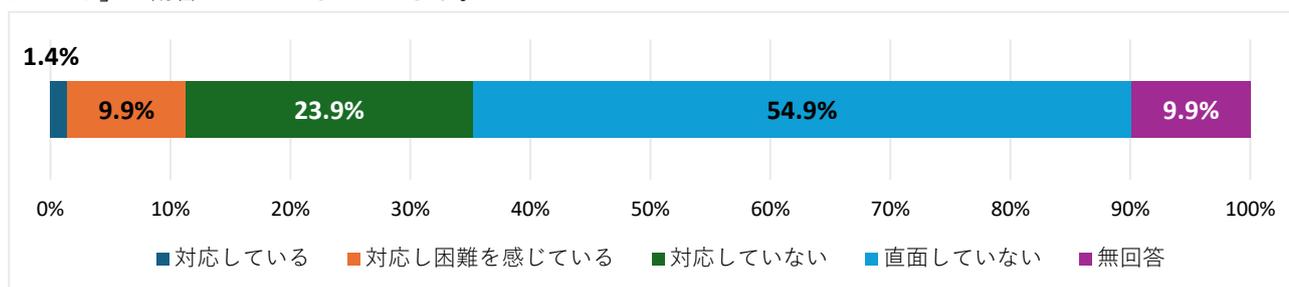
### 問11-3 経済的に困窮し、支援が受けられない人

「直面していない」の割合が45.1%で最も高く、次いで「対応していない」の割合が23.9%、「対応し困難を感じている」の割合が11.3%となっています。



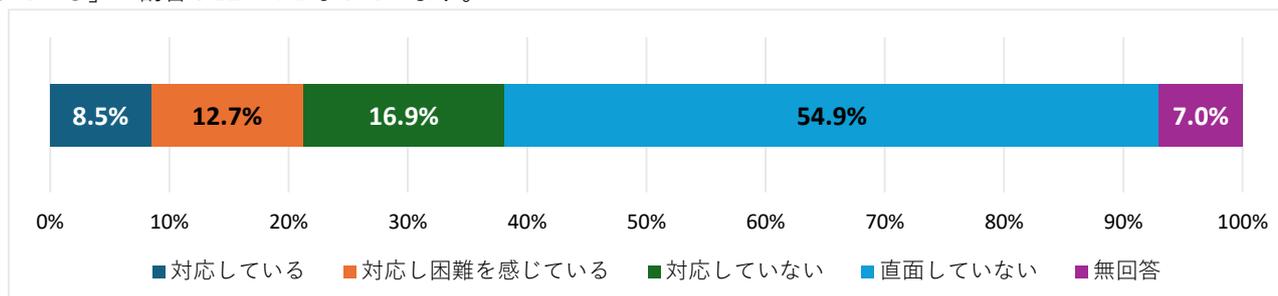
### 問11-4 就労や社会参加を希望しているが実現できない人

「直面していない」の割合が54.9%で最も高く、次いで「対応していない」の割合が23.9%、「対応し困難を感じている」の割合が9.9%となっています。



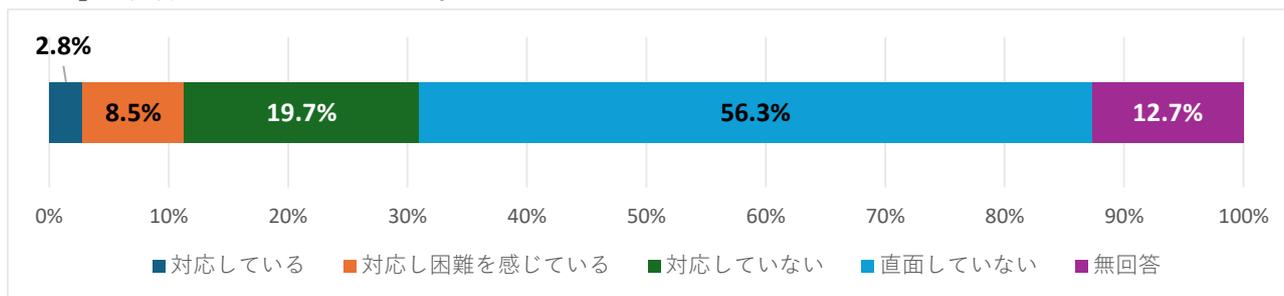
### 問11-5 地域から孤立し、生活に支障をきたしている人

「直面していない」の割合が54.9%で最も高く、次いで「対応していない」の割合が16.9%、「対応し困難を感じている」の割合が12.7%となっています。



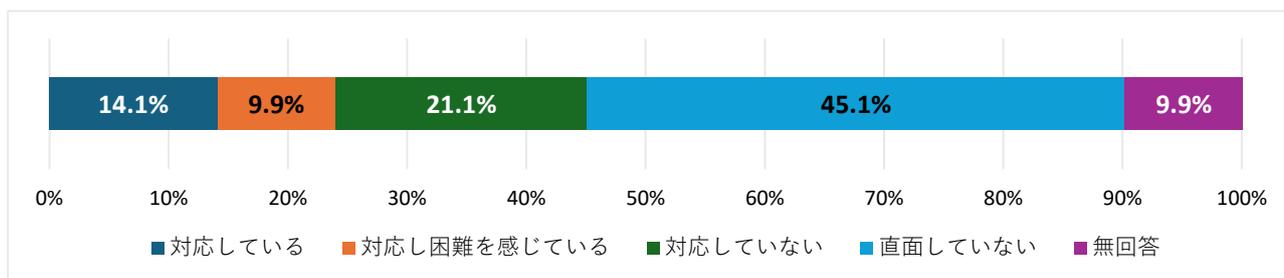
### 問11-6 虐待や権利侵害に陥っている人

「直面していない」の割合が56.3%で最も高く、次いで「対応していない」の割合が19.7%、「対応し困難を感じている」の割合が8.5%となっています。



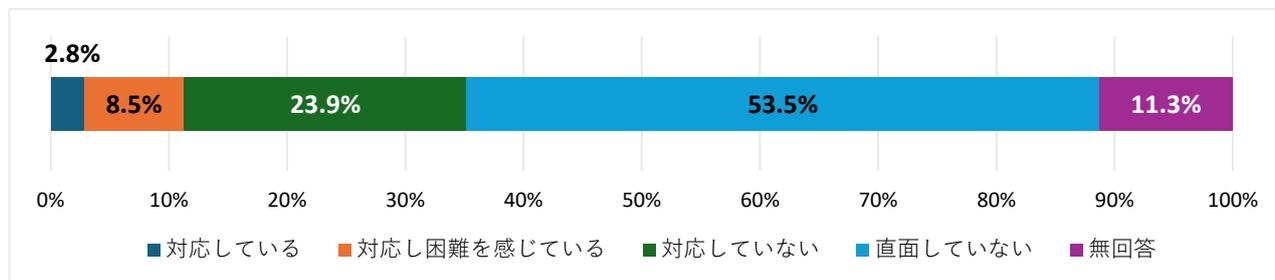
### 問11-7 日常生活での困りごとへの支援が受けられない人

「直面していない」の割合が45.1%で最も高く、次いで「対応していない」の割合が21.1%、「対応している」の割合が14.1%となっています。



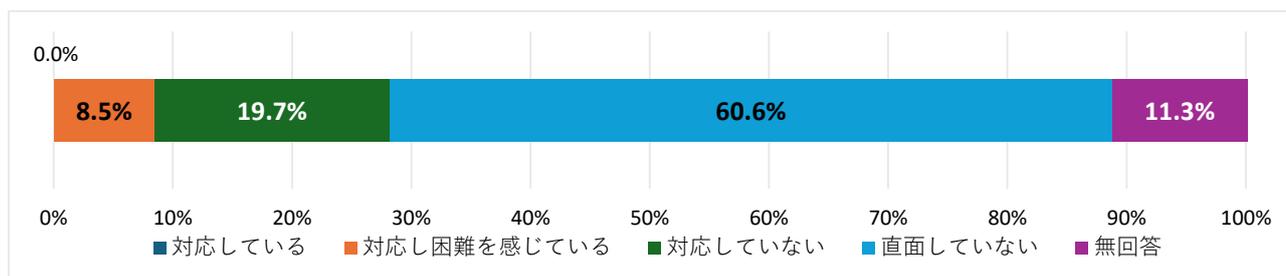
### 問11-8 制度の狭間で必要な支援が受けられない人

「直面していない」の割合が53.5%で最も高く、次いで「対応していない」の割合が23.9%、「対応し困難を感じている」の割合が8.5%となっています。



### 問11-9 支援が必要だが、支援を拒否して受け入れない人

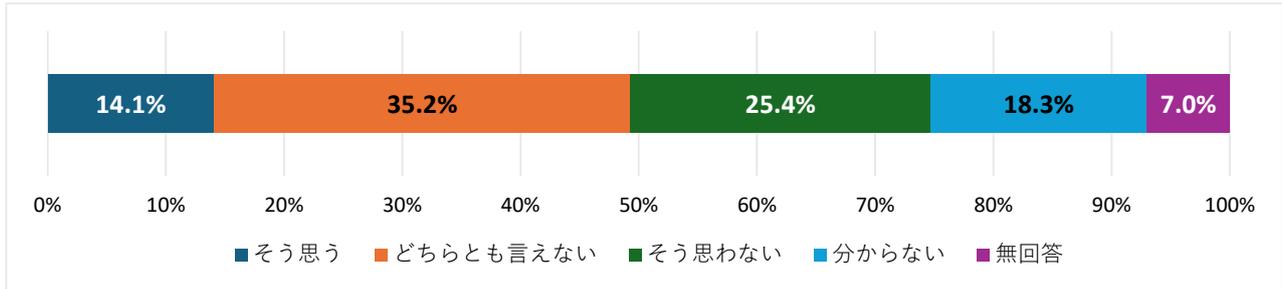
「直面していない」の割合が60.6%で最も高く、次いで「対応していない」の割合が19.7%、「対応し困難を感じている」の割合が8.5%となっています。



問12 活地域福祉の推進（地域での支え合いなど）に関し、地域の状況についてどのように思いますか。  
（それぞれあてはまるものに○）

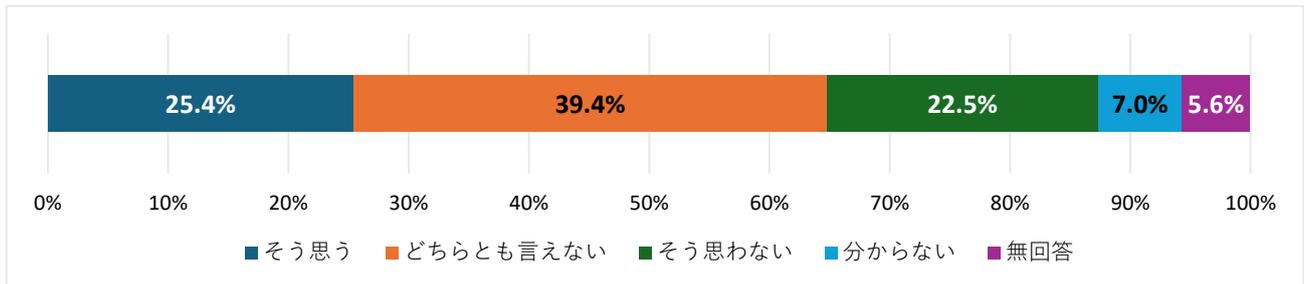
問12-1 福祉を自分の問題だと感じている住民が多い

「どちらとも言えない」の割合が35.2%で最も高く、次いで「そう思わない」の割合が25.4%、「わからない」の割合が18.3%となっています。



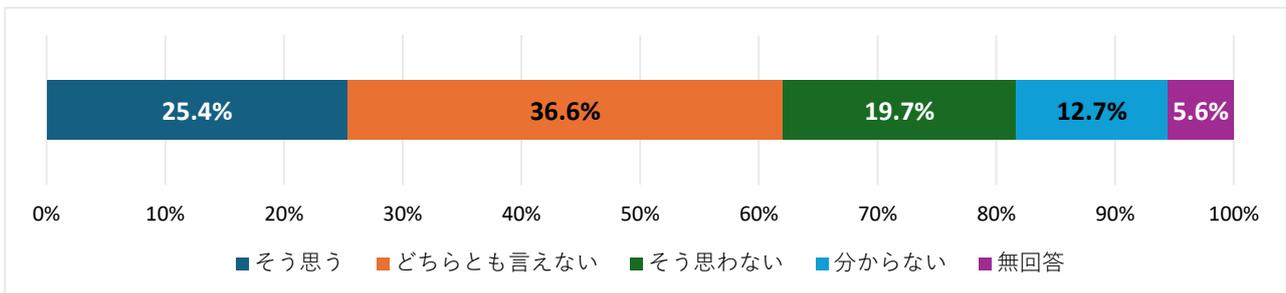
問12-2 住民や団体が積極的に活動している

「どちらとも言えない」の割合が39.4%で最も高く、次いで「そう思う」の割合が25.4%、「そう思わない」の割合が22.5%となっています。



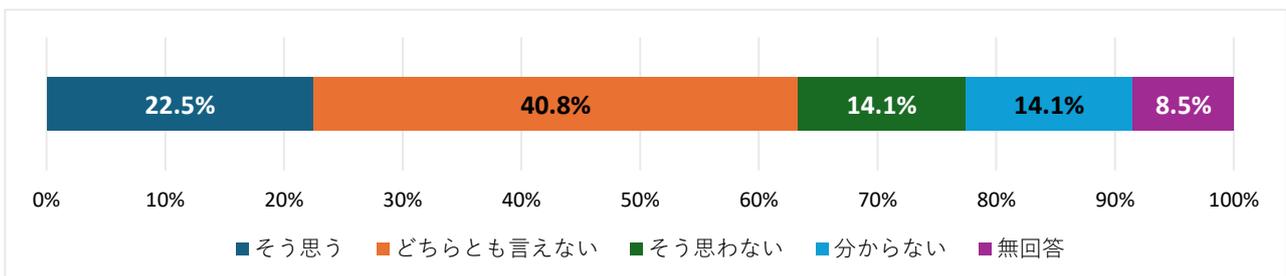
問12-3 地域全体の課題として取り組まれている

「どちらとも言えない」の割合が36.6%で最も高く、次いで「そう思う」の割合が25.4%、「そう思わない」の割合が19.7%となっています。



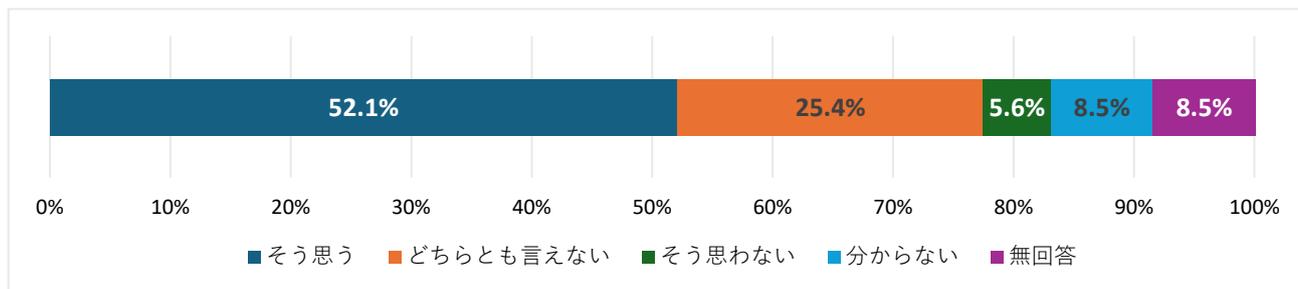
問12-4 関係機関などとの協働がうまくいっている

「どちらとも言えない」の割合が40.8%で最も高く、次いで「そう思う」の割合が22.5%、「そう思わない」の割合が14.1%、「わからない」の割合が14.1%となっています。



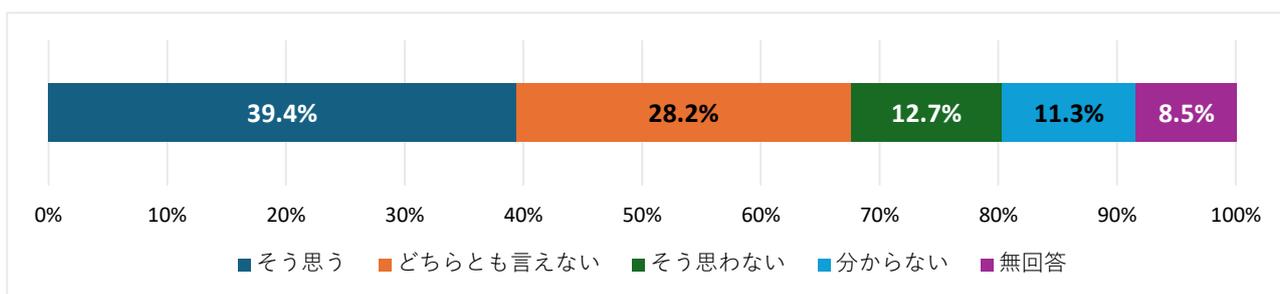
### 問12-5 活動を担っている人の負担が大きい

「そう思う」の割合が52.1%で最も高く、次いで「どちらとも言えない」の割合が25.4%、「わからない」の割合が8.5%となっています。



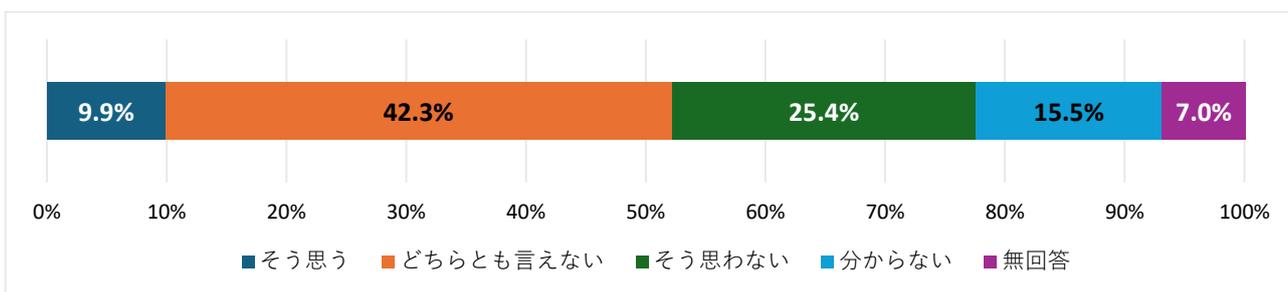
### 問12-6 地域福祉には無関心な住民が多い

「そう思う」の割合が39.4%で最も高く、次いで「どちらとも言えない」の割合が28.2%、「そう思わない」の割合が12.7%となっています。



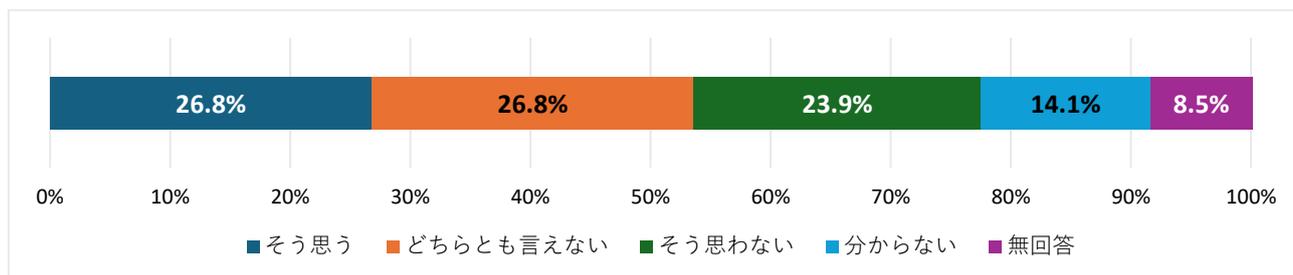
### 問12-7 共生のまちづくりの意識を持つ人が多い

「どちらとも言えない」の割合が42.3%で最も高く、次いで「そう思わない」の割合が25.4%、「わからない」の割合が15.5%となっています。



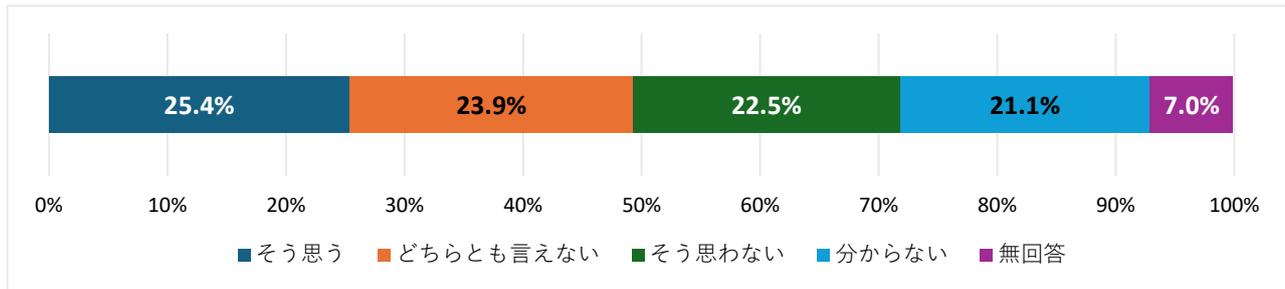
### 問12-8 世代間交流がある

「そう思う」と「どちらとも言えない」の割合が26.8%で最も高く、次いで「そう思わない」の割合が23.9%となっています。



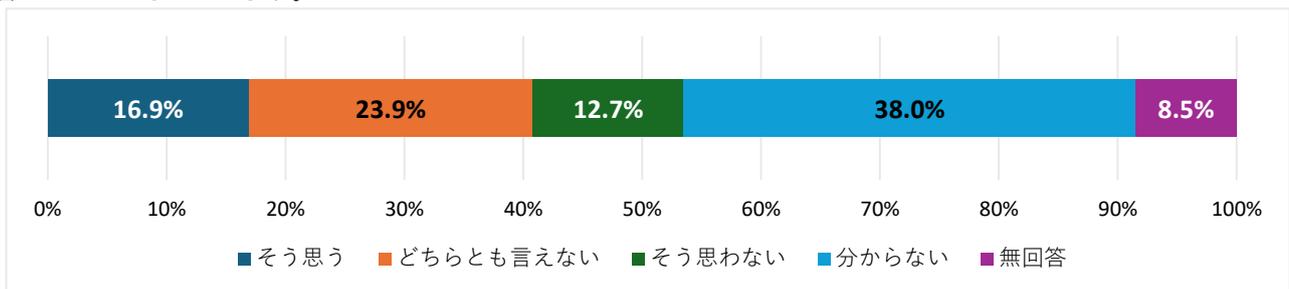
### 問12-9 日常生活のちょっとした困りごとへの支援がある

「そう思う」の割合が25.4%で最も高く、次いで「どちらとも言えない」の割合が23.9%、「そう思わない」の割合が22.5%となっています。



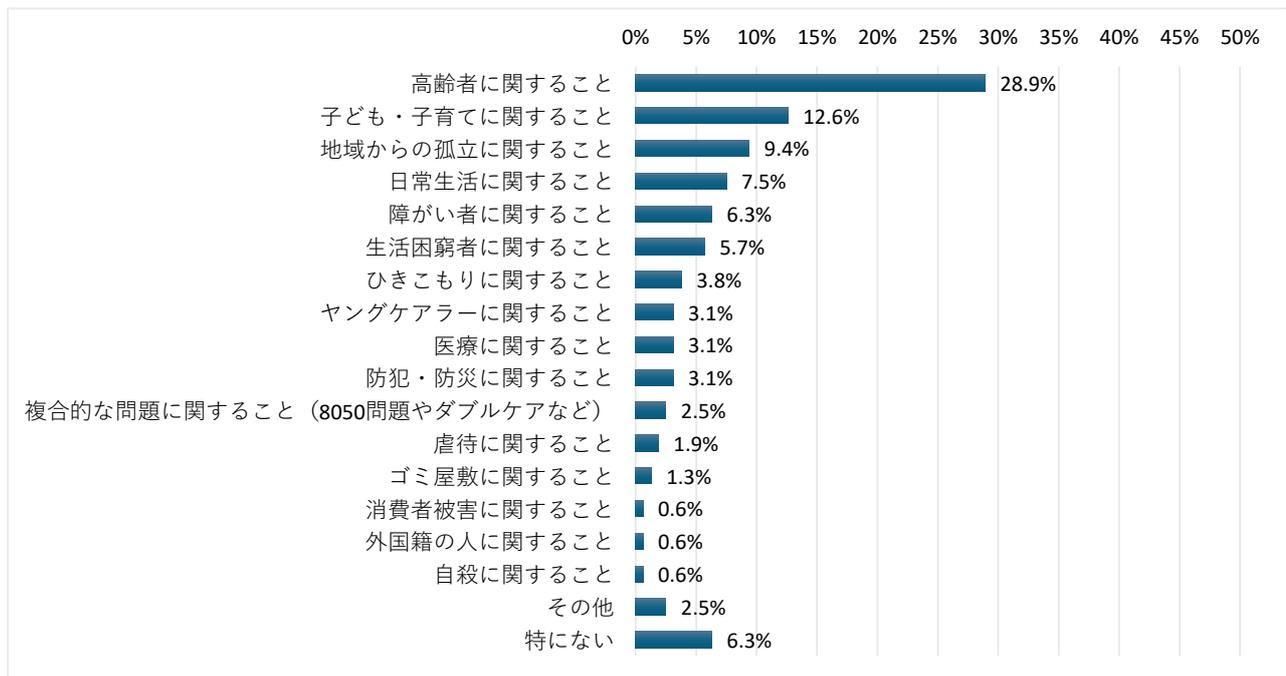
### 問12-10 転入した世帯への関りや支援がある

「わからない」の割合が38.0%で最も高く、次いで「どちらとも言えない」の割合が23.9%、「そう思う」の割合が16.9%となっています。



### 問13 貴団体が活動する中で、増えてきたと感じる地域の問題や課題はありますか。（あてはまる主なものを3つまでに○）

「高齢者に関すること」の割合が28.9%で最も高く、次いで「子ども・子育てに関すること」の割合が12.6%、「地域からの孤立に関すること」の割合が9.4%となっています。



その他（少子化、空き家対策、移送支援、買い物のこと、単身世帯の増加に伴う自治会活動の困難化）

### 1. 高齢者に関すること

- ・高齢者の移動手段
- ・高齢者と直接会って話をする分にはいいが、約束事を忘れていることが多く認知症の方の対応が難しい
- ・高齢独居の方の対応（弁当配布を断られるが食事・買い物はどうしているのか。ゴミ屋敷への対応（片づけ拒否）男性1人暮らしの方が外に出られない。地域の寄り合いの出席もない。他人との交流を望まない人が増えてきているのでは）
- ・老々介護での負担
- ・2世代、3世代同居家族の家庭内での高齢者の孤立
- ・どのようなサービスが必要かわからない場合が多い。必要なサービスを受けることができていない。
- ・免許証返納後、行動範囲が小さくなったり家にいることが多くなり、次第にコミュニケーションが取れなくなっている
- ・サロン活動等を各地区に充実させ、高齢者の生きがい楽しみ等を充実させて行く事も大事
- ・地域包括ケアシステムを継続・充実するために方向性と金銭両面での支援をお願いする
- ・団体として活動していく中で、役員等の話になると後継者がいない。高齢になり他人のことまで気にかけていけない人が増えてきた

### 2. 子ども・子育てに関すること

- ・表立って目に見えるわけではないが、家の中や地域で孤立して子育てをしている人がいる。ワンオペ育児をしている。子どもの発達を促す関わり方が不足し発達の遅れに気が付かず、早期支援につながっていない。親子の触れ合いが不足している
- ・母子訪問を拒否される方（家庭）の子育て（生活）のこと
- ・不登校の子どもがいる。就学前に保育園や幼稚園に行かずに入学する子どもがいる
- ・パソコンなど便利になったが、今の子どもたちは疲れることや汚れることはしようとせず、自分のことばかりで、他人のことを思いやることや善悪の価値観が変わってきているような気がする
- ・近所の人や先生も子どもに注意をすることができなくなった

### 3. 障がい者に関すること

- ・一人で生活しているため、どのようなサービスが必要かわからない場合が多い
- ・障がい者がいる世帯で必要なサービスが受けられていないケースがある
- ・移動手段の確保
- ・障がい者を介護している親が高齢となって大変

### 4. 生活困窮者に関すること

- ・家族の誰かが精神的な病気などで働けなくなると困窮してしまう

### 5. ひきこもりに関すること

- ・いじめが原因でひきこもりになり、今も悩まれている。近所のひきこもりの人へどう対応していいかわからない。

### 8. 虐待に関すること

- ・高齢者間のDV、面前DVの増加

### 11. 日常生活に関すること

- ・公共交通が不便（バス便数少ない。タクシー不足）

### 12. 外国籍の人に関すること

- ・災害情報が届きにくい

### 13. 複合的な問題に関すること

- ・事例自体が1例1例複雑である。当事者が人に知られたくない・頼りたくないと思うのに対し、近所の人が噂話をするので孤立する

### 15. 自殺に関すること

- ・前日まで普通にしていたとしても自殺することがある。悩んでいることを顔に出さない子もいる

### 16. 防犯・防災に関すること

- ・防犯意識の希薄化、災害時の地域での協力の希薄化

問13-2 問13-1に記入した事例、問題に対し、新たな取組や活動等、解決に向けたアイデアがありましたらご記入ください。

29

(高齢者に関すること)

- ・認知症予防の講習会はあっているの、認知症に対する対応の講習会の開催
- ・高齢者が利用できる巡回バスや、移動スーパーが出来るようなサービスを充実させる
- ・高齢者の交流の場への人材派遣、サロンやよりあい処の活動案内を本人だけでなく家族や近所の方にも幅広く周知する
- ・民生委員さんの訪問や見守り活動、情報提供に期待する
- ・老人会の在り方の全面的な見直し、活動の必要性を理解してもらう

(子ども・子育てに関すること)

- ・ホームスタートのように親子に寄り添いながら、ちょっとした手伝いやおしゃべりなどを継続的にできる活動
- ・子育て家庭を地域で育て合うコミュニティ作り。近所の方が赤ちゃんや子供がいる家庭の方へ声かけや見守りをするような近所付き合いができれば。
- ・子ども自身もストレスが多い時代、話ができる場所、話を聞いてもらえる相手がいるだけでも違うのでは
- ・市から「お試し一時保育」「おためし児童クラブ」の案内をする

(その他)

- ・高齢者でも子育て世代でもない世代の一人暮らしへのアプローチの仕方の事例を広報等で周知する
- ・地域の子ども会などがもっと交流を深めてほしい。年をとってもそのつながりが地域を活性化できるのでは。
- ・訪問数を増やして信頼関係を築き会話を積み重ねること
- ・課題に対応するためにも、他の団体との連携の強化が必要

## (3) その他 (自由意見)

問14 誰もが住みよい地域づくりを進めていくためのご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

- ・子ども、女性、高齢者、障がいがある人等、いわゆる社会的弱者と言われる方々の声をしっかり聞いて、一つずつ改善していくことが重要
- ・まずは近隣同士の付き合いを良くし、地域を向上させるための努力を皆で協力し合っていることが大事だと思う(声かけ・あいさつ、見守り)、地域のコミュニケーションの場づくり、若者の地域参加
- ・自分の困りごとをうまく表に出せず、前に進む一歩が踏み出せない方について、行政と地域、住民が連携して拾い上げることができたらよいと思う。
- ・免許証返納後の通院や買い物などでタクシー料金がかさむため、一定以上の年齢への移動支援へのサービスを要望する
- ・田舎では人口減なのに行事や地域団体が多すぎる。高齢者の行事も多い(身体的にいろいろ不具合が出てくるので参加者は限られている) 区役で環境美化・保全を荷うのは限界がある
- ・各種活動についての課題解決(会員の減少、新規会員になる人がいない・高齢化、役員のなり手がいない)
- ・各町がこれまで育ててこられた伝統的な風土は大切なことであるが、その良い点を生かす工夫(負担感だけにならないように)
- ・福祉関係において行政はボランティアの組織に頼りすぎている。行政側の積極的な政策を求める。
- ・高齢者が健康寿命を延ばすよう生きがいのある政策の拡充
- ・同じ趣味の人との活動は元気になれる
- ・魅力あるまちづくりの取組を(定住促進、企業誘致、雇用創出など)
- ・公園等、コミュニティセンターの充実
- ・武雄市の中心部と郊外の格差解消